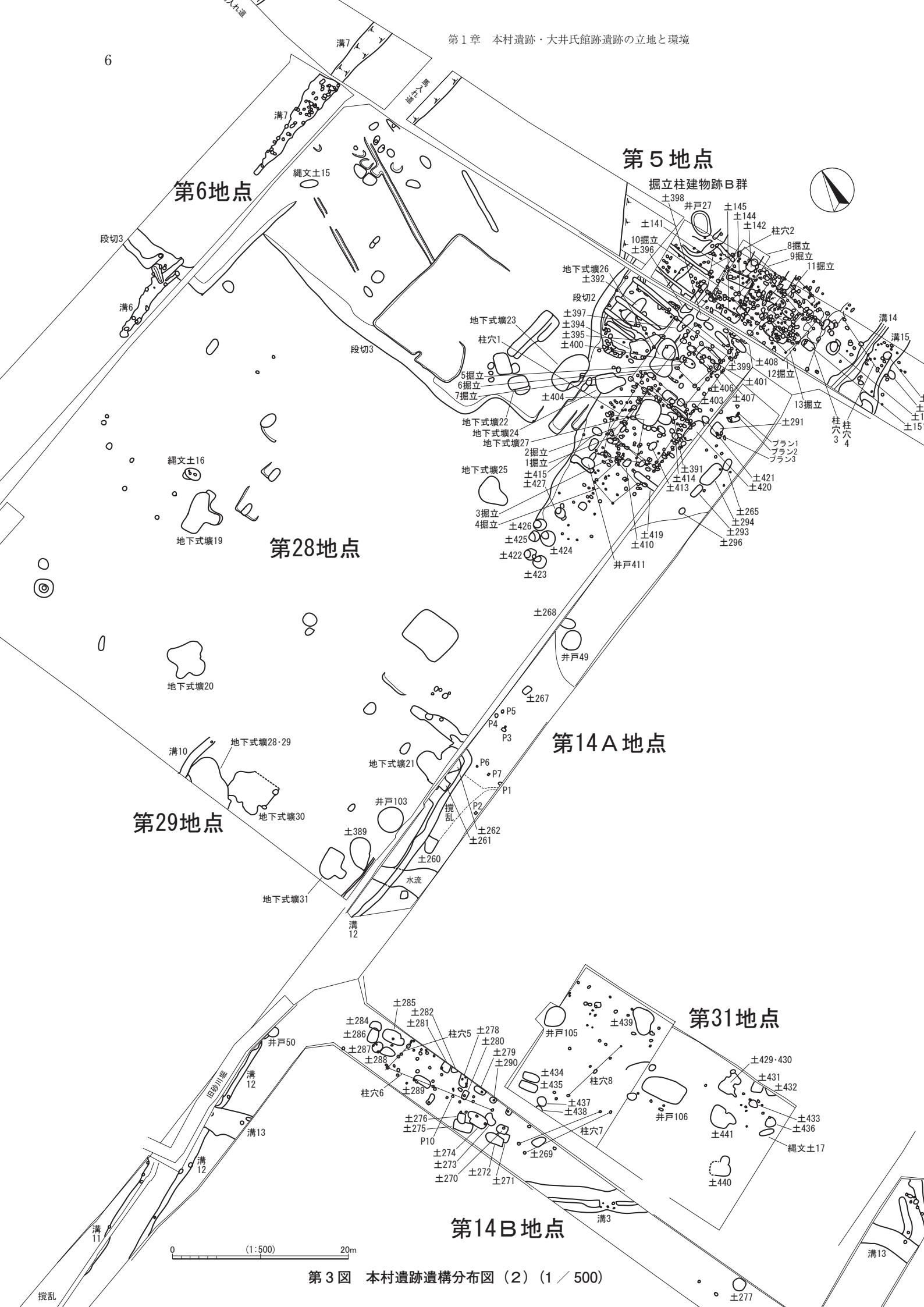


第2図 本村遺跡遺構分布図(1) (1/800)

0 (1:800) 20m



第3図 本村遺跡遺構分布図(2) (1/500)

### 13節 掘立柱建物跡

本村遺跡内で今回の調査区からは、段切と溝跡で区画された削平面をはじめ、多数の柱穴群が集中する箇所は大きく五ヵ所で認められた。

それぞれをA～E群とした。柱穴はその分布密度が高く重複も著しい。土坑や地下式壙と柱穴が重複していた場合は柱穴のみを先に確認することは困難であった。調査時点では個々の建物跡についての把握が十分でなく、土層図作製時に柱穴を確認したり、完掘後に土坑底面で柱穴を確認する場合が多かった。柱穴の掘り方はほとんどが円形だが、一部方形も認められた。柱痕や柱材についてはつかめなかつた。

ここで呈示した建物跡は遺物整理の段階で、実測図上から復原したものが多い。発掘調査中に複数の建物遺構が当該箇所に存在することについては想定していたものの、発掘調査現場では時間および作業上の制約のため、正確な対応関係を把握しきれなかつた。遺構平面図は重複する遺構を加えると、掘立柱建物跡がわかりにくくなるため、あえて建物跡のみの図面にした。ただ遺構断面図には重複する遺構も加えたので、凹凸が著しい図になつてゐる。重複する遺構との関係については割受した。

復元における柱穴の対応関係を見出すに際しては、基本的に桁・梁行の柱筋が通り、柱穴が一定間隔のものを抽出して、建物跡の推定を行つてゐる。その際柱穴の中心をその計測基準とした。また、柱間の間尺については、桁行を基準としている。

ピットの集中範囲に掘立柱建物跡遺構を集中することになり、全体として建物や塀・柵といった構造物の柱穴として掘られたピットが多いことを指摘できる。建物跡や塀・柵列などの構造物として対応関係を把握できなかつたピットも多数存在している。調査においてわれわれが見出しえなかつた建物跡が、ピットの集中区域に伏在している可能性はおおいにあるし、今後の調査で改めて対応関係の発見が可能となる場合も当然あるだろう。

柱穴はその分布密度が高く重複も著しいことから、調査時点では個々の建物跡についての把握が十分でな

かった。しかも、調査区域の幅員が6mではその実態把握はほとんど不可能に近い。

#### 掘立柱建物跡B群（第67図）

段切り状遺構2の南側に群在。

#### 1号掘立柱建物跡（第68図）

23-T区に位置する。遺構確認面は標高19.3～18.8mの南東にゆるく傾斜した面。

建物の主軸方向はN-29°-Wを示す。建物の規模は梁行5.2m(17.2尺)、桁行7.0m(23.1尺)である。柱間数は梁行3間、桁行3間。ただし、西側梁行中央間の柱穴はやや内側に入り歪んでいる。柱間寸法は北側桁行が西から2.10m(7尺)・3.35m(11尺)・1.6m(5.3尺)、南側桁行は西から2.10m(7尺)・3.45m(11.4尺)・1.6m(5.3尺)と柱間隔がやや不揃いである。

柱穴は円形、長円形を呈し、長径約30～60cm、短径約15～40cm、深さは約20～30cm前後である。

遺物は出土していないが、段切で囲まれた低位段丘面周辺における地下式壙、土坑等は中世に位置づけられるものが多いことから、同時期の建物と推定しておきたい。ただし、28号地下式壙との切り合い関係は不明であるが、切っている可能性の方が高い。

#### 2号掘立柱建物跡（第68図）

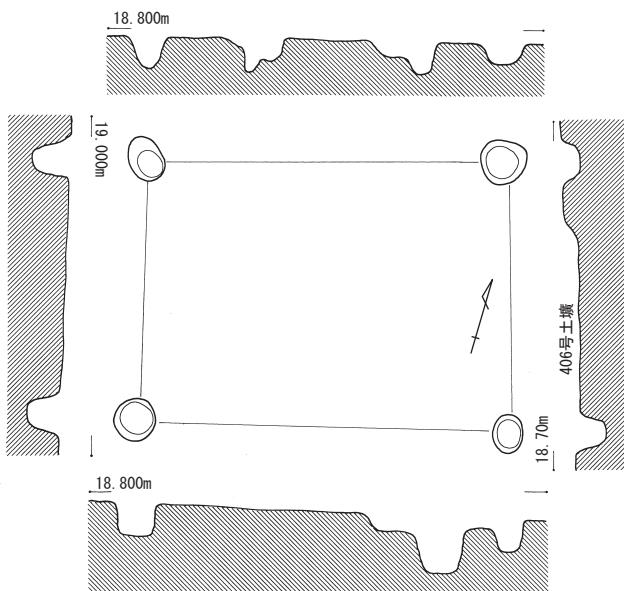
1号掘立柱建物跡と重複する。23-T区に位置する。遺構確認面は標高19.3～18.8mの南東にゆるく傾斜した面。

建物の主軸方向はN-19°-Wを示す。建物の規模は梁行6.2m(20.5尺)、桁行6.9m(22.8尺)である。柱間数は梁行3間、桁行4間。東側梁行の南側柱穴は確認できなかつた。北側桁行中央の柱穴はやや外側に出て歪んでいる。柱間寸法は北側桁行が西から1.60m(5.3尺)・1.70m(5.6尺)・1.4m(4.6尺)・2.25m(7.4尺)、南側桁行は西から1.40m(4.6尺)・1.80m(5.9尺)・1.4m(4.6尺)・2.25m(7.4尺)と柱間隔がやや不揃いである。

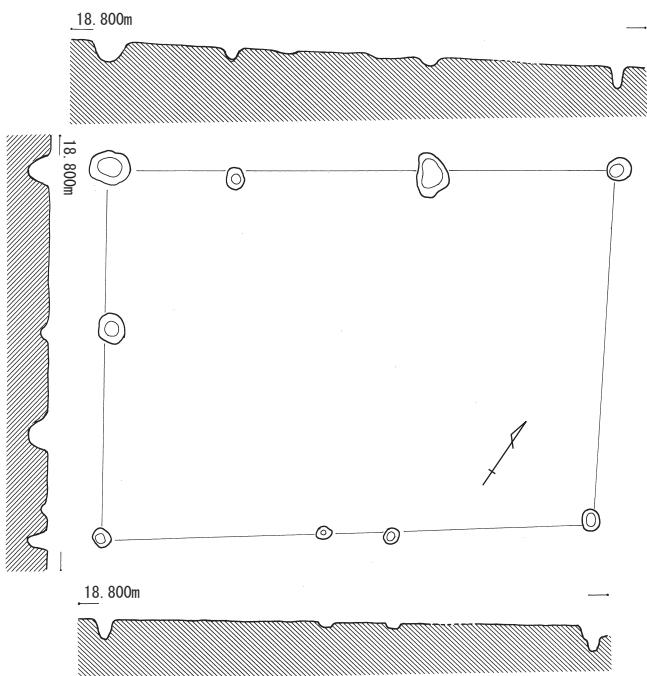
柱穴は円形、長円形を呈し、長径約30～60cm、短径約15～40cm、深さは約20～30cm前後である。

1号掘立柱建物跡同様に遺物の出土もなく、段切で

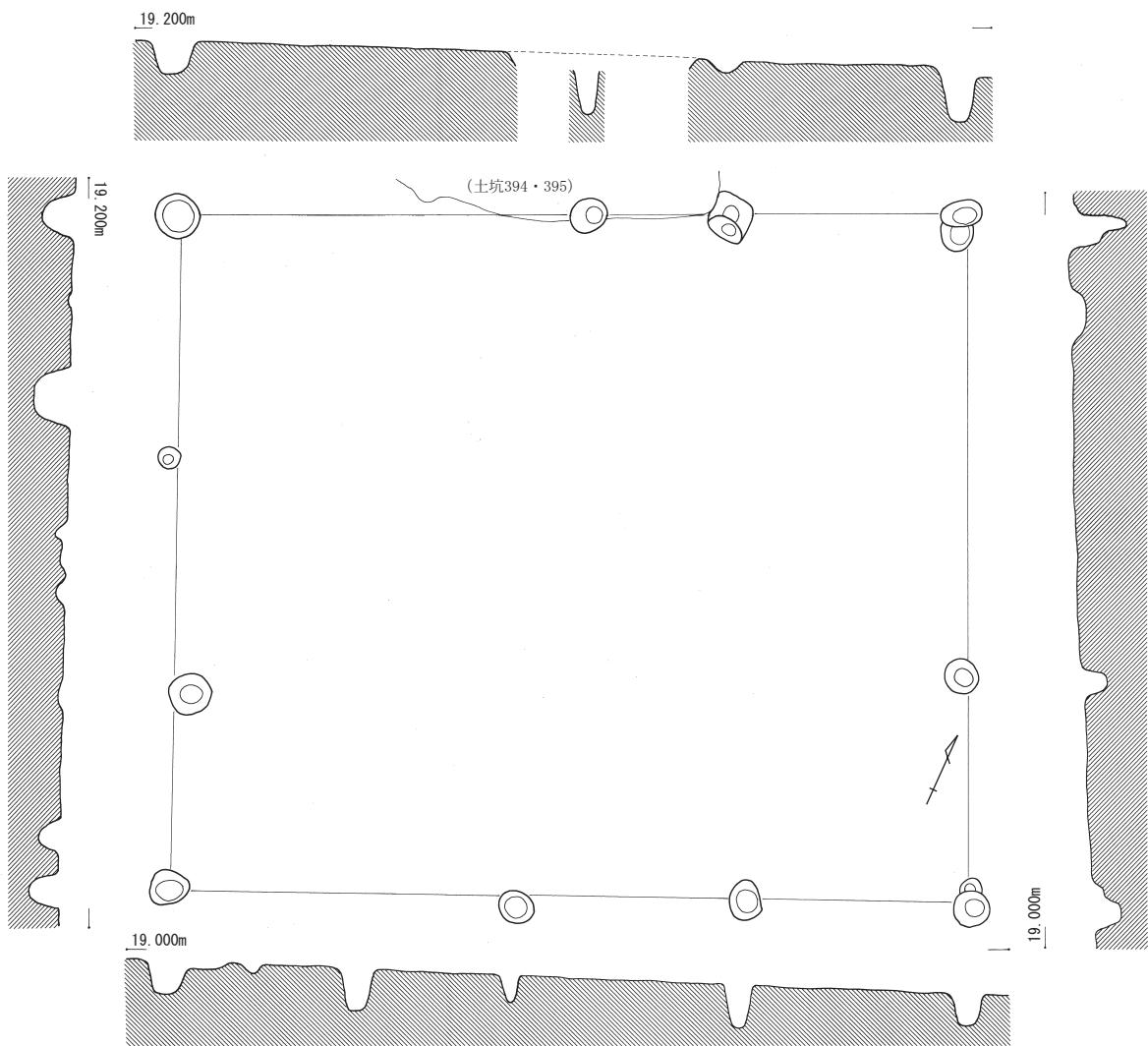
6号掘立柱建物跡（第28地点）



8号掘立柱建物跡（第5地点）



7号掘立柱建物跡（第28地点）



第70図 本村遺跡 掘立柱建物跡3 (1 / 80)

2.5 m (8.2 尺) と不揃いである。一方、西側梁行は 2.6 m (6.2 尺) · 2.6 m (6.2 尺) · 2.1 m (6.9 尺) と南間がやや狭く不揃いである。東側桁行は中央間北側の柱穴が確認されず、南より 2.4 (7.9 尺) である。各柱筋は芯をはずれ不揃いである。遺物の出土はない。柱穴は円形、長円形を呈し、長径約 40 ~ 50 cm、短径約 20 ~ 35 cm、深さは約 20 ~ 55 cm 前後である。

#### 8号掘立柱建物跡（第 70 図）

26-U 区に位置する。遺構確認面は標高 18.7 ~ 18.4 m の南東にゆるく傾斜した面。

建物の主軸方向は N - 32° - W を示す。建物の規模は西側梁行 3.9 m (12.9 尺)、東側梁行 3.7 m (12.2 尺)、北側桁行 5.4 m (17.8 尺)、南側桁行 5.15 m (17.0 尺) でありやや歪んでいる。柱間数は西側梁行 2 間、東側梁行 1 間、桁行は 3 間だが南のは不揃いで柱穴も小さい。東側梁行の柱穴は確認できなかった。柱間寸法は北側桁行の西から 1.35 m (4.4 尺) · 2.1 m (6.9 尺) · 1.95 m (6.4 尺) である。南側桁行は西から 2.3 m (7.6 尺) · 0.75 m (2.4 尺) · 2.1 m (6.9 尺) と不揃いである。一方、西側梁行は北から 2.1 m (6.2 尺) · 2.9 m (6.2 尺) と不揃いである。各柱筋は芯をはずれ不揃いである。遺物の出土はない。

柱穴は円形、長円形を呈し、長径約 15 ~ 60 cm、短径約 15 ~ 45 cm、深さは約 10 ~ 25 cm 前後である。

#### 9号掘立柱建物跡（第 71 図）

8号掘立柱建物跡と一部重複する。26-U 区に位置する。遺構確認面は標高 19.1 ~ 18.5 m の南東にゆるく傾斜した面。

建物の主軸方向は N - 20° - W を示す。建物の規模は梁行 4.6 m (15.2 尺)、桁行 5.85 m (19.34 尺) である。柱間数は梁行 4 間、桁行 3 間。東側梁行の北柱穴は 2 調査区域（第 5 地点と第 8 地点）の端部に位置し確認できていない。柱間寸法は南側桁行の西から 2.0 m (6.6 尺) · 1.95 m (6.45 尺) · 1.9 m (6.3 尺) である。北側桁行は西から 2.1 m (6.95 尺) · 1.9 m (6.3 尺) である。一方、西側梁行は 0.85 m (2.8 尺) · 1.05 m (3.4 尺) · 1.7 m (5.6 尺) · 1.05 m (3.4 尺) と北間がやや狭く不揃いである。東側桁行は北柱穴が確認されず、北より

1.3 (4.3 尺) · 2.0 m (6.6 尺) · 0.5 m (1.6 尺) である。総柱建物の可能性もあるが柱筋が芯をはずれ不揃いの部分もある。遺物の出土はない。

柱穴は円形、長円形、不整形を呈し、長径約 20 ~ 50 cm、短径約 15 ~ 45 cm、深さは約 20 cm 前後である。

#### 10号掘立柱建物跡（第 71 図）

8号・9号掘立柱建物跡と一部重複する。26-U 区に位置する。遺構確認面は標高 18.7 ~ 18.5 m の南東にゆるく傾斜した面。

建物の主軸方向は N - 35° - W を示し、8号掘立柱建物跡の棟通りとほぼ揃う。建物の規模は梁行 3.05 m (10.1 尺)、桁行 3.5 m (11.5 尺) である。柱間数は梁行 1 間、桁行 3 間。柱間寸法は西側桁行の北から 1.1 m (3.6 尺) · 1.1 m (3.6 尺) · 1.3 m (4.3 尺) である。東側桁行は北から 1.5 m (4.9 尺) · 1.05 m (3.4 尺) · 1.0 m (3.3 尺) である。東側桁行は柱筋が芯をはずれ不揃いの部分もある。遺物の出土はない。

柱穴は円形、長円形、不整形を呈し、長径約 20 ~ 90 cm、短径約 20 ~ 45 cm、深さは約 25 ~ 90 cm 前後である。

#### 11号掘立柱建物跡（第 71 図）

26-U 区に位置する。遺構確認面は標高 18.6 ~ 18.2 m の南東にゆるく傾斜した面。

建物の主軸方向は N - 17° - W を示す。建物の規模は梁行 2.65 m (8.7 尺)、桁行 3.95 m (13.1 尺) である。柱間数は梁行 1 間、桁行 2 間。柱間寸法は西側の桁行が北から 2.1 m (6.9 尺) · 1.95 m (6.4 尺) である。東側桁行は北から 2.35 m (7.8 尺) · 1.65 m (6.3 尺) である。遺物の出土はない。

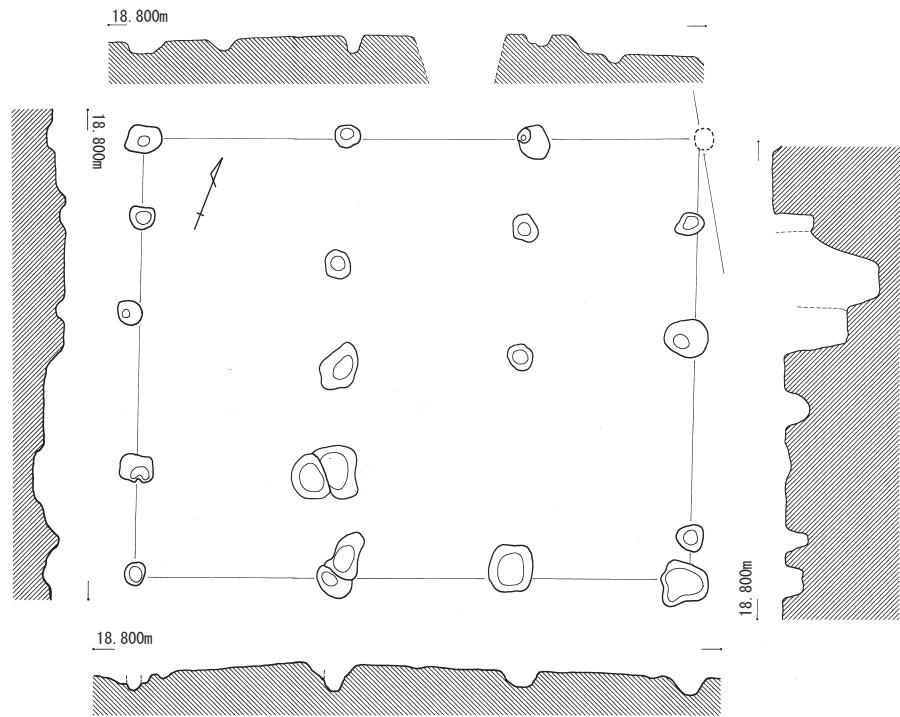
柱穴は円形、長円形、不整形を呈し、長径約 40 ~ 80 cm、短径約 25 ~ 55 cm、深さは約 20 ~ 65 cm 前後である。

#### 12号掘立柱建物跡（第 72 図）

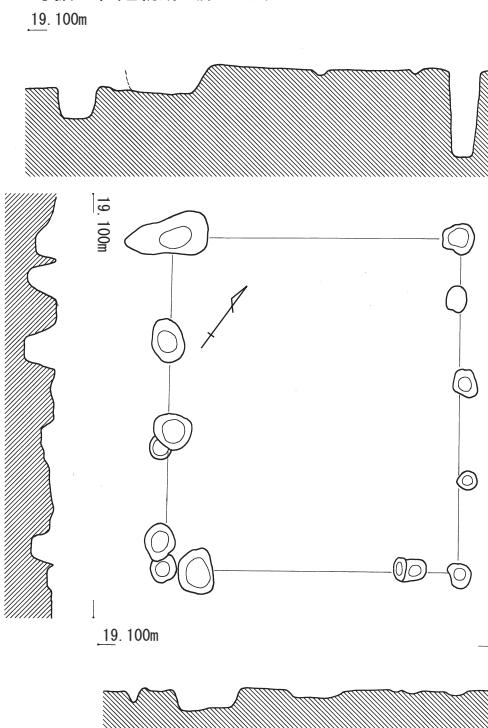
26-U 区に位置する。11号掘立柱建物跡と一部重複する。遺構確認面は標高 18.6 ~ 18.2 m の南東にゆるく傾斜した面。

建物の主軸方向は N - 19° - W を示す。南西部が調

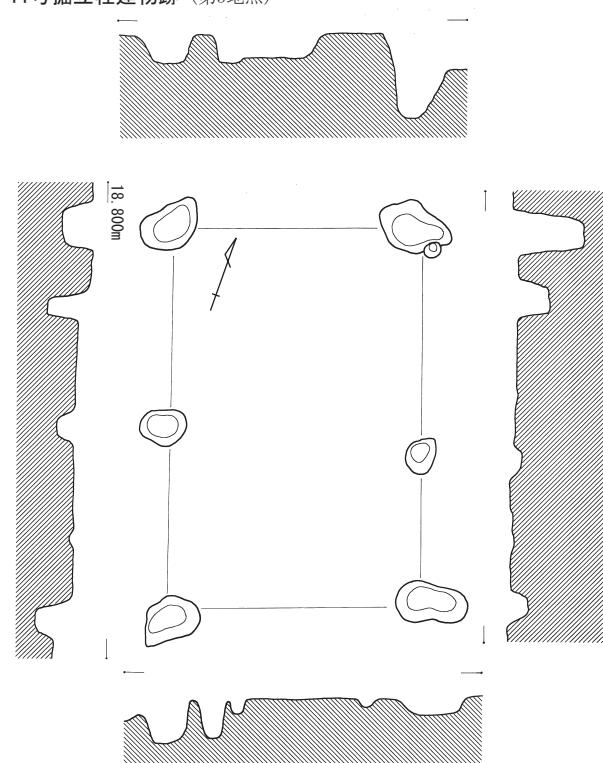
9号掘立柱建物跡（第5地点）



10号掘立柱建物跡（第5地点）



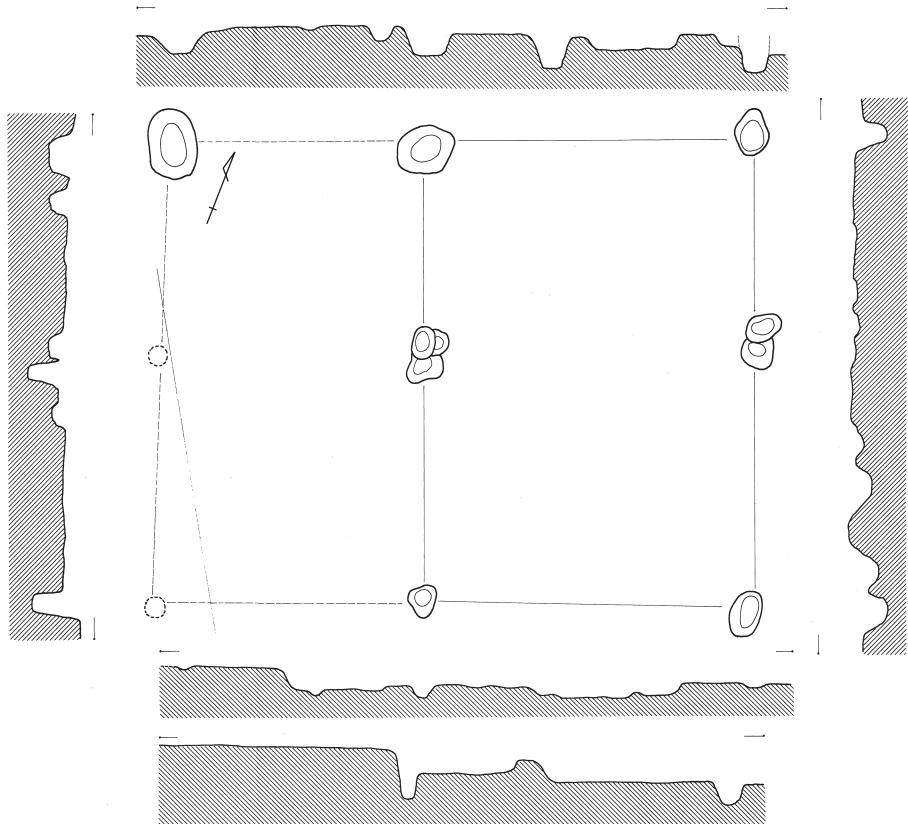
11号掘立柱建物跡（第5地点）



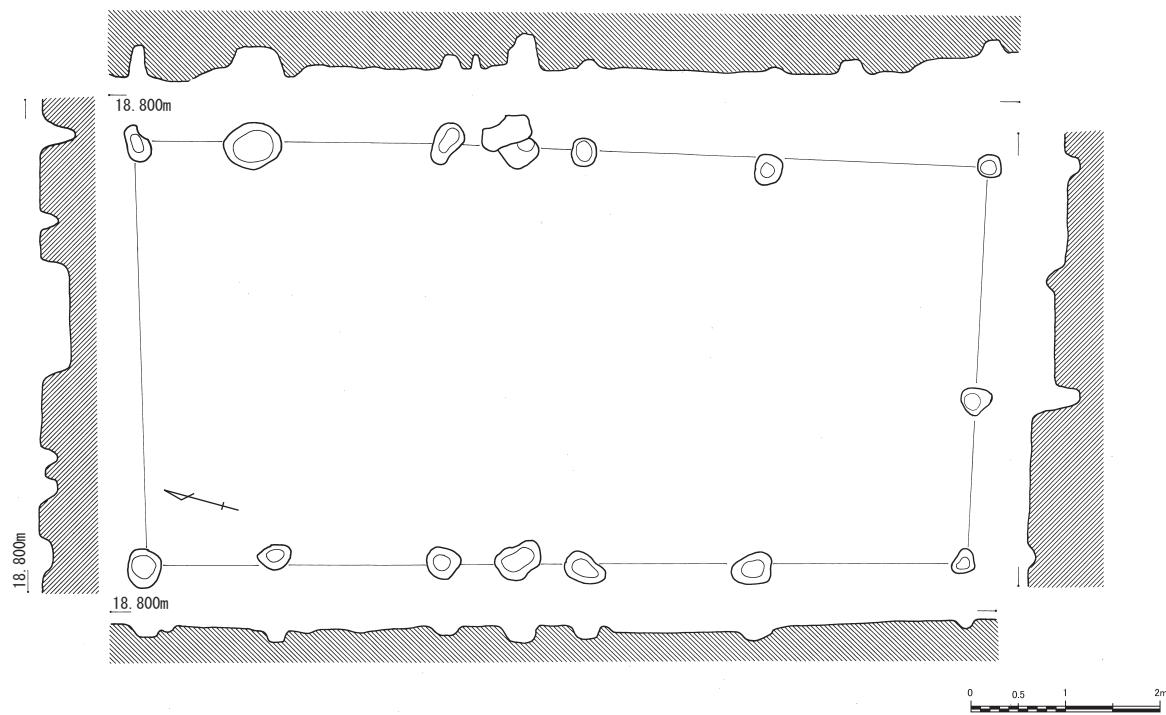
0 0.5 1 2m

第71図 本村遺跡 掘立柱建物跡4 (1 / 80)

12号掘立柱建物跡（第5地点）



13号掘立柱建物跡（第5地点）



第72図 本村遺跡 掘立柱建物跡 5 (1 / 80)

査されていないため存在はわからないが、そこの存在を想定した建物の規模は梁行 4.8 m (15.8 尺)、桁行 6.15 m (20.3 尺) である。存在する柱穴での確実な規模は桁行 4.8 m (15.8 尺)、梁行 3.5 m (11.5 尺) である。その柱間数は梁行 1 間、桁行 2 間。柱間寸法は桁行が北から 2.1 m (6.9 尺)・2.7 m (6.4 尺) である。遺物の出土はない。

柱穴は円形、長円形、不整形を呈し、長径約 30～65 cm、短径約 25～45 cm、深さは約 25～40 cm 前後である。

### 13号掘立柱建物跡（第 72 図）

26-T 区に位置する。8～12号掘立柱建物跡と一部重複する。遺構確認面は標高 18.6～18.3 m の南東にゆるく傾斜した面。

建物の主軸方向は N-16°-W を示す。建物の規模は梁行 4.15 m (13.7 尺)、桁行 8.65 m (28.6 尺) である。柱間数は梁行 1 間、桁行 5 間。P 1・2 は補助柱と考えられる。柱間寸法は西側桁行が北から 1.35 m (4.4 尺)・1.75 m (5.7 尺)・1.5 m (4.9 尺)・1.8 m (5.9 尺)・2.2 m (7.2 尺) である。東側の桁行は北から 1.3 m (4.3 尺)・2.0 m (6.6 尺)・1.5 m (4.9 尺)・1.9 m (6.2 尺)・2.3 m (7.6 尺) である。遺物の出土はない。

柱穴は円形、長円形、不整形を呈し、長径約 30～60 cm、短径約 25～45 cm、深さは約 20～40 cm 前後である。

### 掘立柱建物跡 B 群について

以上みてきた 1～13 号掘立柱建物跡に、既報告はあるが東側で接する 8 地点で 10 棟分の掘立柱建物跡が確認されており、ここでは把握された合計 23 棟を概括的にみておきたい。これら一群を掘立柱建物跡 B 群と呼ぶ。

分布確認された 23 棟の掘立柱建物跡は、北側を段切 2 で削平、整地され東から南側は溝によって画された 60×40 m の方形区画内のはば中央北寄りに偏在して分布する。西側では地下式壙、中央部では長方形土壙を切って構築され、掘立柱建物跡そのものも重複が著しい。多くの掘立柱建物跡が重複した状態での確認されたことは、時間的な差だけでなく、同時期における

建替えや増・改築が行われたことを示唆している。

**規模** 掘立柱建物跡の規模は様々で、3×3・3×4・3×2・2×2・1×1・4×1・3×1・1×2・1×5 間の例が認められているが、3×3・3×4・3×2・2×2・1×1 のものが 2 棟ずつのは 1 棟ずつであった。この中で 3×3・3×4 間の建物跡はその規模から考えて、主屋的な性格をもつものの可能性が高い。その床面積は 63～42 m<sup>2</sup> 程度である。一方小規模な 1×1・1×2 間の建物跡は、副屋的な性格をもつものと思われる。その床面積は 10 m<sup>2</sup> 程度であった。

主屋的な建物跡と、副屋的な建物跡は重複混在し分布している。多くの掘立柱建物跡が確認されたにもかかわらず、8 地点調査分を含めても廂の付設されているものはない。13 号掘立柱建物跡の規模は 1×5 間と、梁行に対して桁行が極めて長く、ウマヤ的な施設の想定が可能であろう。

建物跡の柱間距離についてはバラツキがみられるが、桁行・梁行とともに 10～15 cm の値に集中性が認められる。柱間も間尺の相違だけから建物間の時差を把握することは困難であるが、遺跡の性格から、小領主の屋敷や一般村落民の住居、これらにともなう付属建物、小寺社などといった非都市的な建物が想定できる。かかる建物には、規格化された建具を使用しないのであれば、柱間を正確に 1 間としたり、桁・梁の通を正確に直交させる必要はないし、高精度の設計や測量が行われたとは考えにくく精緻な「木割り建築」ではないであろう。また中世期の庶民建築においてのどのような「物差し」が使用されたかは未だ不明な点が多いが、等間隔で柱をたてなくともよい場合も想定できる。

### 掘立柱建物跡、柱穴出土の遺物（第 180 図）

掘立柱建物跡からの伴出遺物は少なく、わずかに 9 号掘立柱建物跡と 11 号掘立柱建物跡から銭貨各 1 点出土しているにすぎない。また数多く確認された柱穴様ピット群の中で、掘立柱建物跡や柱穴列として把握されなかったピットの中からも、若干の遺物出土例が見られたものの、総じて数量的には乏しいものであった。掘立柱建物跡と柱穴様ピット群から出土した遺物を 19 節で一括して取扱う。掘立柱建物跡やピット群

た空間内に上記建物の存在が考えられる。

多くの掘立柱建物跡が重複した状態で確認されるることは、時間的な差だけでなく、同時期における建替えや増、改築が行われたことを示唆している。ここに呈示したものも現段階での推定復原としたもので、確証のあるものばかりではない。今後も実測上での再検討が必要とされ、その配置については検討を重ねていけば、更に建物棟数が増加することは十分に想定される。中・近世遺跡の調査において、生活の拠点である建物の把握は、考古学的に困難な場合が多く、十分な資料呈示がなされているとは言い難い。数多くのピットが確認され、建物の存在が予想される場合でも、図面上では把握できないことも少なくない。

## 14 節 柱穴列

その名称を柱穴列として扱うが、それが単なる柱の列でない事は、その配置状況を見ても明瞭である。柵・塀・門といった性格を想定することができるが、遺構から直接上部構造を類推して分別することは困難であるので、ここでは一括して柱穴列として報告する。掘立柱建物跡遺構同様、整理作業段階で図上確認したものが多いた。確認された多数の柱穴様ピットの中には、複数の柱穴一方向にはほぼ等間隔、または一線上に並んでいるものを採用した。それらの多くは掘立柱建物跡群域に存在し、井戸や溝等と区画するように見える。

本村遺跡では、柱穴列は基本的に掘立柱建物跡や溝跡と組み合わされるものが多い。柱穴列を構成する可能性が低いと判断したピットなどでも、同一線上に乗っているものは参考までに図示してある。なお、2基のピットの組合せは限り無く存在することになるので、原則として3基以上のピットをもって柱穴列とした。なお規模は掘立柱建物跡と同様、柱穴の中心をその計測基準としている。

### 1号柱穴列（第81図）

掘立柱建物跡B群の西側に位置し、段切2に沿うように確認された。6間の規模で、7個の柱穴により構成され、全長は10.25mを測る。軸線方向はN-56

°-Eを指す。柱間は概ね2.1mで、約7尺の間尺でP3、P5間は狭い。柱穴は直径22-65cm、深さは23-30cm程の規模。覆土は黒褐色ベースにローム粒子が入る。柱痕は確認されない。

### 2号柱穴列（第81図）

3個の柱穴のみだが掘立柱建物跡B群のほぼ中央部に位置し、長方形土坑群と掘立柱建物の境界に確認。全長は4.4m、軸線方向はN-21°-Eを指す。柱間は2.2m。柱穴は直径40-50cm、深さは22-42cm程の規模。覆土は黒褐色ベースにローム粒子が入る。

### 3号柱穴列（第81図）

3個の柱穴のみだが掘立柱建物跡B群南側と溝の境に位置し、土坑と重複する。全長は6.7m、軸線方向はN-35°-Eを指す。柱穴は直径40-58cm、深さは28-48cm程の規模。

### 4号柱穴列（第81図）

3個の柱穴でB群の南端側に溝をまたぐように確認された。柱間は3.4mで全長は6.8mを測る。軸線方向はN-19°-Wを指す。柱穴は直径30-52cm、深さは24-48cm程の規模。

### 5号柱穴列（第81図）

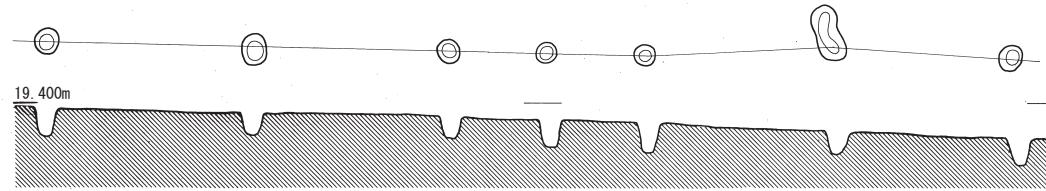
第14地点の土坑群の区画のための柱穴列と考えられる。2個対になるピットが3個確認されているが、延長上は区域外にかかる。長さ3.2m、軸線方向はN-83°-Eを指す。柱間は1.6m。柱穴は直径30-50cm、深さは42-60cm程の規模。

### 6号柱穴列（第81図）

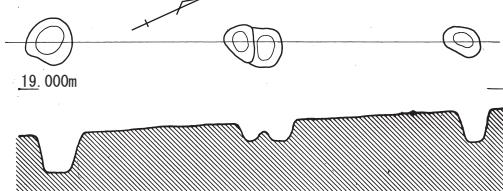
4号柱穴列同様に第14地点の土坑群内の区画のための柱穴列と考えられる。6個の柱穴で構成され一直線で、全長は11.25mを測る。軸線方向はN-38°-Wを指す。柱間は2.2mだが、P4・P5間のみ2.4mである。柱穴直径は30-78cm、深さは26-48cm程の規模。

### 7号柱穴列（第81図）

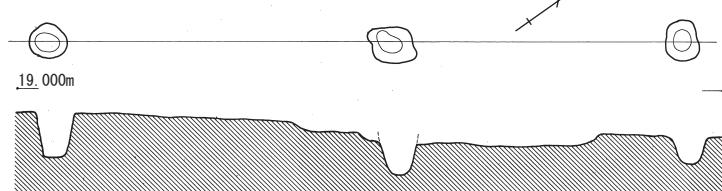
1号柱穴列 (第28地点)



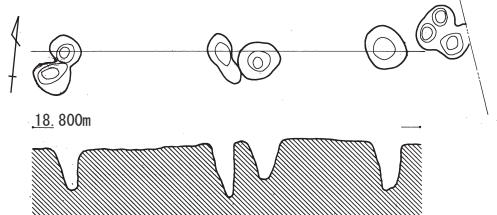
2号柱穴列 (第5地点)



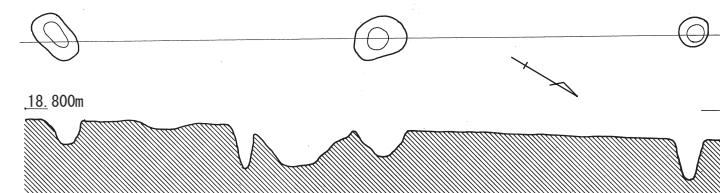
3号柱穴列 (第5地点)



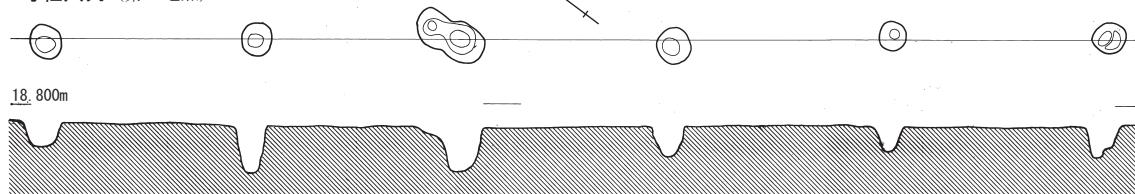
5号柱穴列 (第5地点)



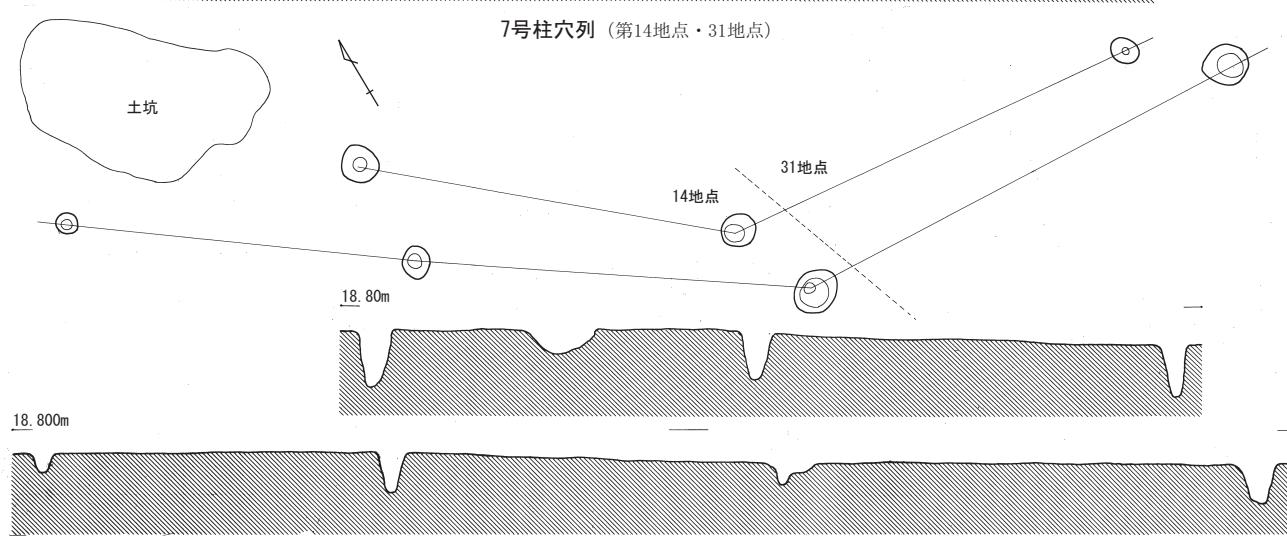
4号柱穴列 (第5地点)



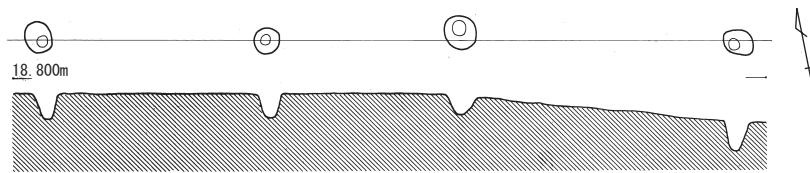
6号柱穴列 (第14地点)



7号柱穴列 (第14地点・31地点)



8号柱穴列 (第31地点)



0 0.5 1 2m

第81図 本村遺跡 柱穴列1 (1 / 80)

やかな落ち込みになっている。

### 31号地下式壙（第98図）

位置 16 - Q 区

構造 開口部を南にもつ。小型で浅い。主体部は長方形を呈する。開口部からは約10cm低い底面をもつ。

### 【 地下式壙の分布について 】

本村遺跡の地下式壙の分布には以下のような特徴があげられる。

- ① 段切状遺構とセット関係にある。段切により人工的に削平面を確保し、そこに構築する。
- ② 占地はおのずと、高台的な土地に限定されてくる。
- ③ 遺跡内に大きく4箇所の集中個所がある。
- ④ 開口部の向きは、集中区域内でみると向き合う形になっている。
- ⑤ 土坑群とセット関係が見られる。

## 16 節 井 戸

井戸についてみていく。80基の井戸一覧は後に掲載する。ここでは、全ての井戸の事実記載については割愛する。特徴的な6基の井戸についてのみ記述する。湧水・崩落などを危惧して土層観察の実施や完掘に至らなかつたものもある。編年資料が不足し、大半が時期不明となっている。時期比定に至った井戸はない。井戸形状は、概ね漏斗状・円筒状・逆錐状の3種が混在。全てが地山を直に井筒とした素掘りの井戸である。未記載の井戸については第15表（206頁）に概要を記しておく。

### 3号井戸（第100図）

位置 51 - BB 区

構造 長軸340cm、短軸160cm。確認面からの深さは220cm。上端形状は隅丸三角を、下端形状は長楕円形を呈する。掘削時円形だったものが、特に東側の地山壁が突出するようになるのは、井戸水を汲み上げる際に桶等の衝突による壁の崩落によるものと想定される。当井戸の場合、突出部側から頻繁に汲み上げたことがよみとれるであろう。

### 21号井戸（第102図）

位置 51 - V 区

構造 形状は一般的な井戸である。遺物の面でここでとりあげる。完形の板碑が確認面から140cmの深さ、底面から35cm程の堆積土の上から第102図のように正位で、確認された。この井戸はS字にクランクに曲がる溝に近接して確認された。この溝に沿ってかつての道路が想定される。本村遺跡内を巡る古道に沿う井戸である。道沿いの井戸に廃棄された板碑とみなされよう。22号井戸も同様に想定されよう。21号井戸と近接して発見された。

### 27号井戸（第104図）

位置 26 - V 区

構造 円形を呈する。底面から100cm以下は、壁面が礫層のためオーバーハングをおこしている。これは、井戸の使用が長期間に及んでいることを示している。すなわち、水位が断面図の括れ部まで保たれていたことを物語っている。覆土もレンズ状をなし、ゆるやかな堆積を示している。

### 75号井戸（第107図）

位置 71 - VV 区 遺跡内では北東隅に位置する。

構造 断面形状が特異な井戸である。上端、下端ともに形状は円形を呈する。北側の壁面は段を持つ。確認面から130cm下におよそ50cm程入り込むテラス状の面をもつ。そのテラス断面は逆U字状を呈する。その上部は60cmほど垂直に立ち上がり、オーバーハングしながら井戸口に達する。他の井戸壁はほぼ垂直に掘られているが、西壁に2ヶ所、東壁に1ヶの足掛け穴が確認された。

### 103号井戸（第110図）

位置 17 - Q 区

構造 径310cm×280cm、深さは300cmを測る。比較的大型な井戸である。覆土を見ると、西側からの土の流入が顕著である。井戸底面からは穀物臼の完形品が出土した。男臼と女臼のセットで出土した。井戸内からの破損した石臼の出土例はあるが、完全ななかたちで

の出土例は少ない。石臼を破損することは、井戸神を鎮めるために魂ぬきと称して石臼を真二つに割るという民間習俗に拠る説もある。

106号井戸 (第111図)

位置 19 - L 区

構造 長軸 640 cm、短軸 250 cmの長楕円形を呈する。底面が礫層に達していることから井戸と判断した。北側に 180 cm四方、深さ 40 cm足らずのテラス状のものがのびる。覆土中央部、底面から 15 cm程浮いて板碑片が出土した。

井戸をとりまくようにピットが10本確認された。  
井戸にともなうかどうかは判明しない。

本村遺跡の井戸の用途については、かつてまとめた  
ことがあった<sup>(1)</sup>。それは、

- ① 住居の傍に作られ飲用に供された
  - ② 埋葬儀礼に使用された
  - ③ 畑作に供された

である。

これらを今回の井戸報告に関連して若干ふれると、1号～22号井戸・65号～72号井戸・76号～103号井戸の計63基の井戸が80m×70mの範囲内に群在する。

そこには、掘立柱建物跡、地下式壙等の遺構が集中する部分もある。よって①と②の用途の井戸として掘削されたのであろう。

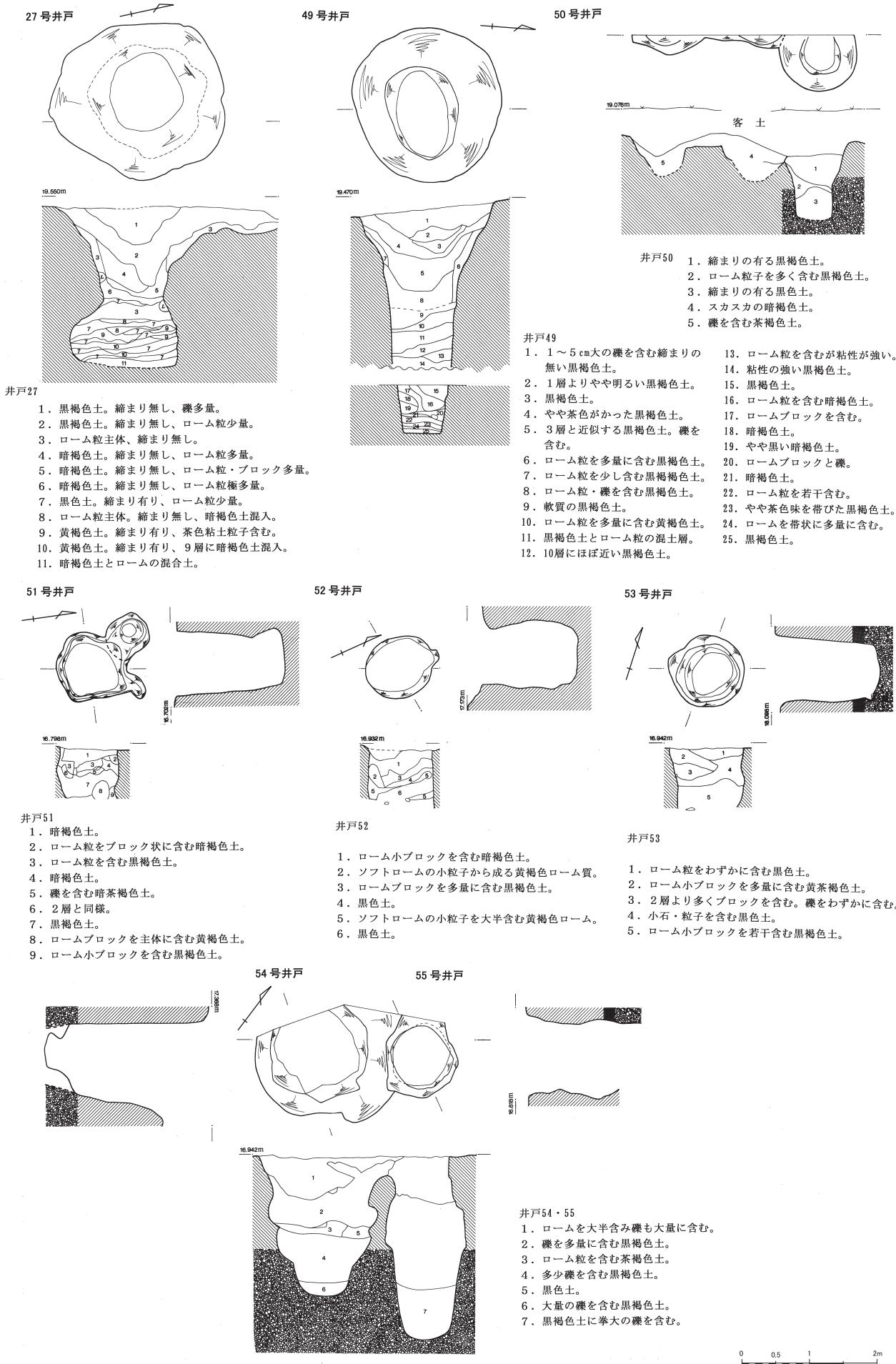
また、第87図の中世地下式壙分布図と第99図の井戸分布図を比較検討すると、75号井戸には8号・9号地下式壙が近接する。また遺跡北西部に集中する13基の地下式壙群には、5基の井戸が近接する。遺跡中央部に地下式壙が15基存在する。周囲の搅乱状況をみれば15基以上が存在するものと思われる。

53号～62号井戸 (第104～105図)

構造 これらの井戸は群在する。およそ径 50m の範囲内に 10 基の井戸が所在する。周辺部には、他の遺構が確認されず井戸だけが集中する（53 号～ 62 号井戸）。このことは農業（畑作）の際に使用されたものと想定される。これに使用される井戸の規模は、径 100 cm 前後の円形で、深さは約 180 cm のものが多く、比較的小型のものである。容易に井戸を掘削しえる条件で、水脈に沿って多量に掘られた。54 号と 55 号井戸の切り合いは、54 号が 55 号井戸を切り、61 号と 62 号は後者が切っている。当該区域においては後年の発掘調査（第 84 地点）で掘立柱建物跡が確認されきてている。



第99図 本村遺跡 中世井戸分布図 (1/4000)



第104図 本村遺跡 井戸5 (1/80)

なお、51号・52号井戸は大型の掘立柱建物跡（32号掘立）にともなう井戸の可能性が高い。

註

（1）大井町遺跡調査会「武州大井のむかしを掘る」2003年

## 17 節 土 坑

土坑は、合計439基が発見されている。中世～近世期のものと想定されるが、遺物を伴うのが少なく、大半は詳細が不明である。また用途も不明のものが多い。

が。分布の密度が高い区域が下記のように存在する。

- ① 地下式壙群の分布区域に近接して多い区域。（第3地点・24地点、第14地点・第28地点、第21地点）
- ② 掘立柱建物跡の分布区域に近接して多い区域。（第5地点、第15地点）土坑の記述については、紙副の関係上、次の土坑のみにとどめる。その他については平面図と断面図及び土層解説を記載する。あわせて第16表（208頁以下）に計測表を付す。

B類：溝状に細長い長方形を呈する。長軸が360cm～340cm・短軸70cm～50cm。深さは確認面から35cm。底面にピットを有する。（土坑302・303・305）

掘立柱建物跡の項目でも扱ったが、A類とB類の土坑の他に、ここには掘立柱建物跡が一体として重複している。32号掘立柱建物跡は主軸が東西に向く。あわせてこれらの土坑群も主軸が掘立柱建物跡に沿う。このことから土坑の用途は、建物に関連する土坑と判断される。

土坑という名称を付しているが、建物の基礎部分としての用途が考えられよう。これらと同様なものと考えられるものに土坑347～352（第128図）がある。

また土坑394～397（第133図）に切られる溝状の土坑もB類土坑と思われる。北には小規模な段切りが構築され、その直下にはほぼ等間隔で南北に掘られる。幅は20～25cm、長さは200～300cm。深さは35cmである。

（坪田幹男）

### 土坑33（第114図）

第3地点の土坑群の一角から確認された。第24地点との境界に及んでいた。径160cmの円形土坑の底面から60cm程の厚みで、礫が隙間なく集められた状態で確認された。集石土坑である。間層に土が認められず、礫は拳大から小砂利にいたるまでびっしりという表現が適切な出土状況である。中には、板碑片・陶器片・土器片・鉄滓片などが含まれる。出土量は軽トラック荷台一杯分の約0.7m<sup>3</sup>分である。また集石層の上部をローム質の茶褐色土が10cm前後覆っている。

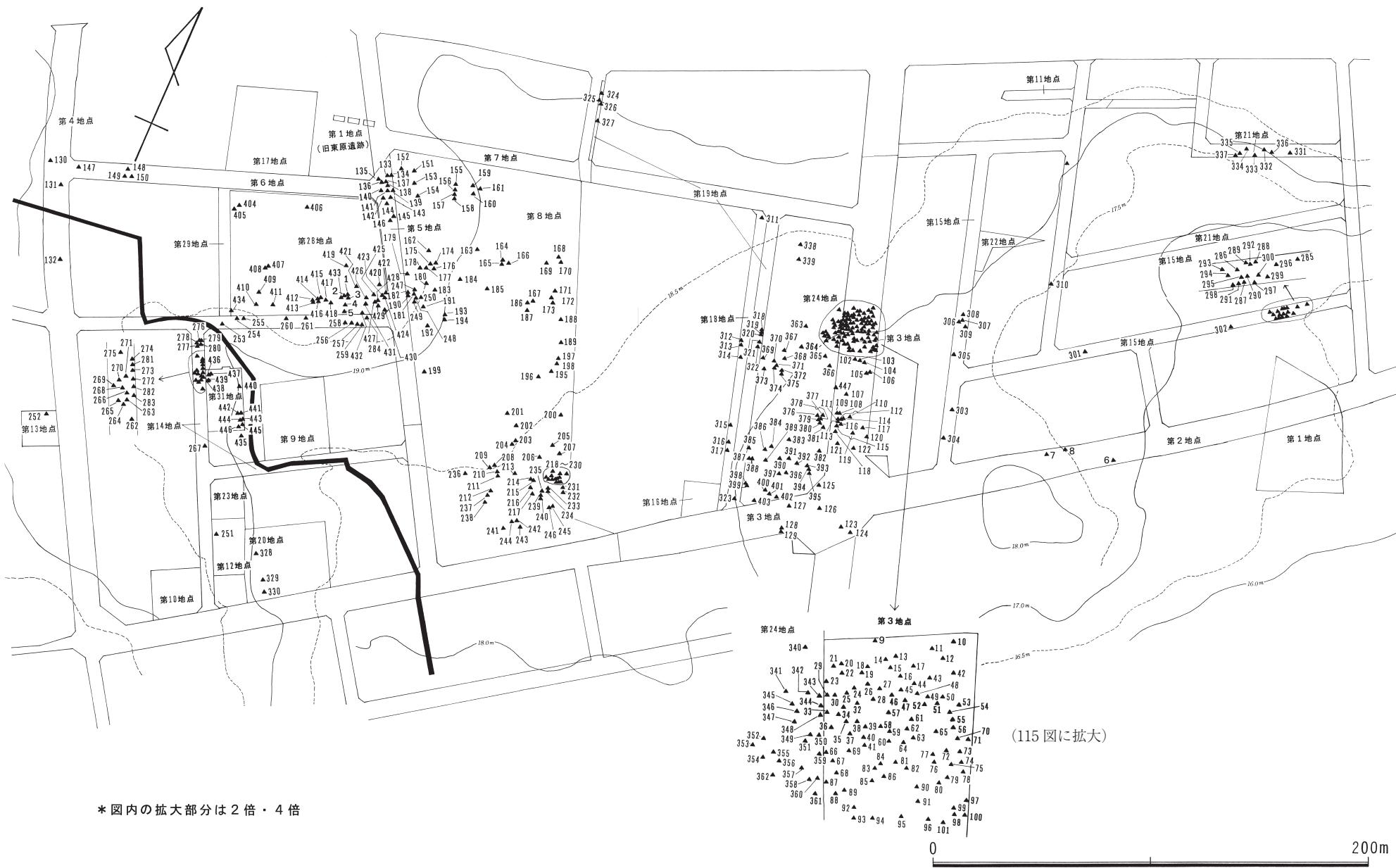
土坑断面は、鍋底形を呈し底面は平坦である。

### 土坑294～土坑306（第124図）

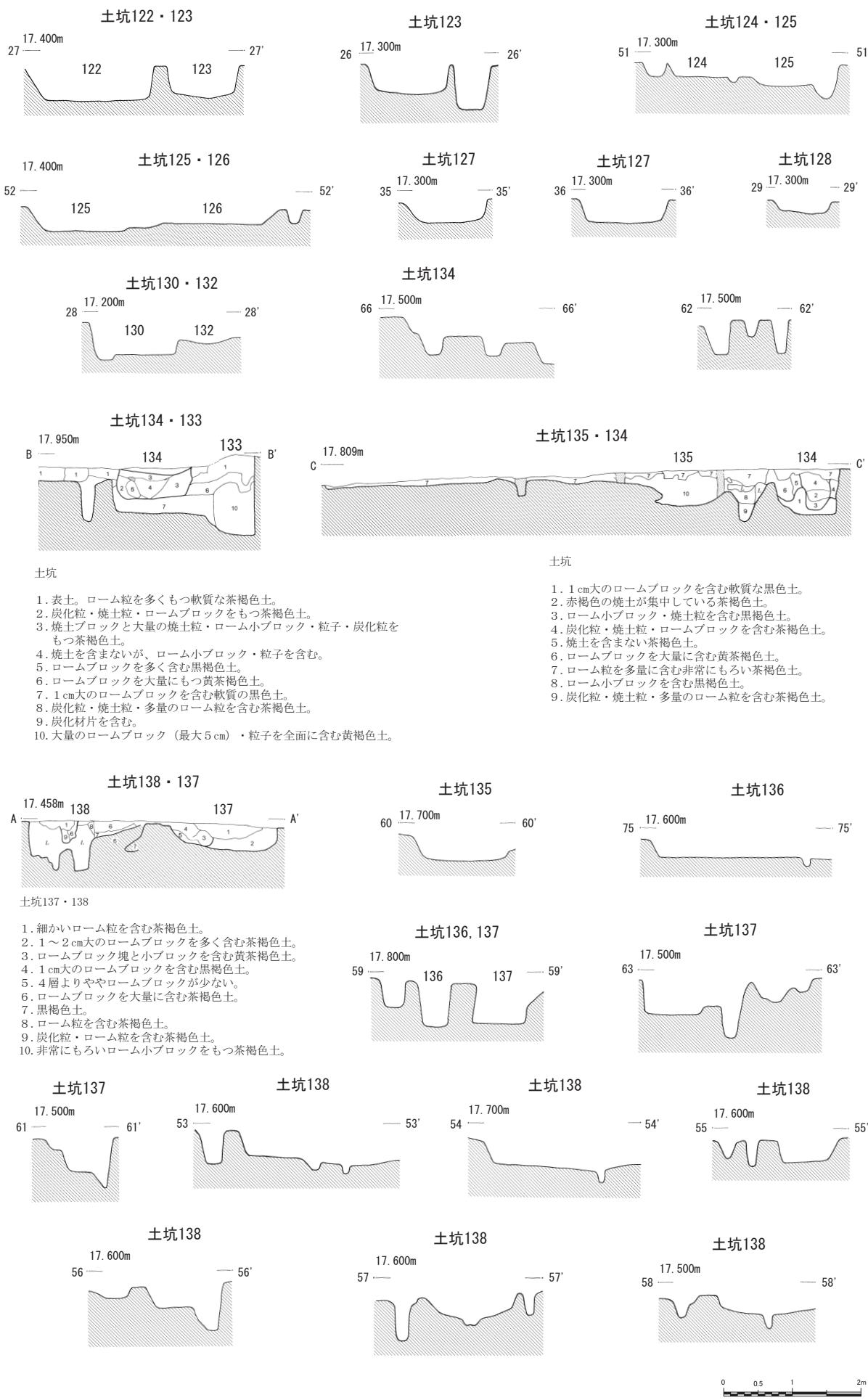
実は、これは32号掘立柱建物跡として位置づけた遺構と、同位置から確認された。

すべての土坑どうしが直交して切りあう。これらは以下に分類される。

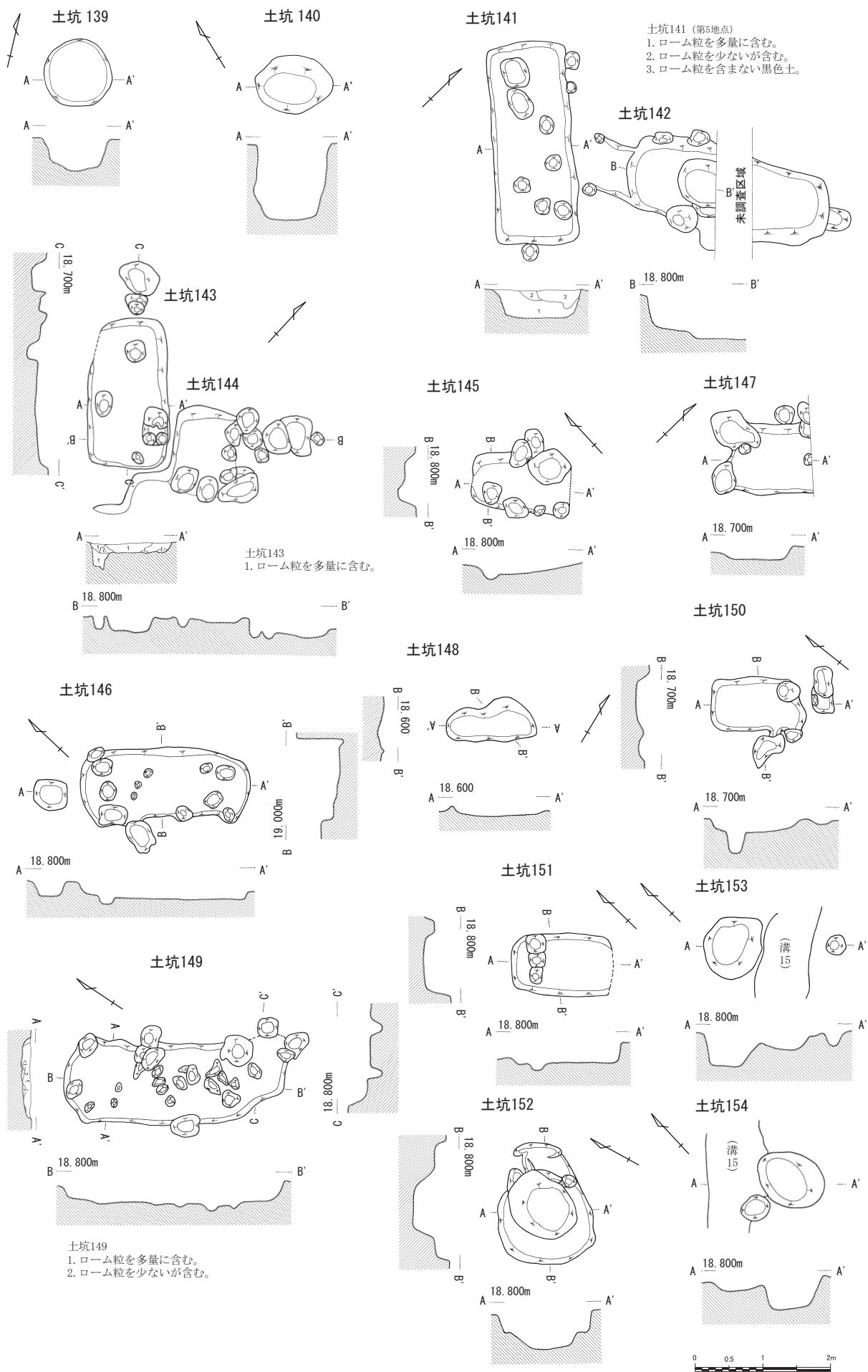
A類：形状が長方形で、長軸が250cm～270cm・短軸100cm～120cm。深さは確認面から15cm程度である。底面にピットをもつ。（土坑296・299・300・302・304・306）



第112図 本村遺跡 土坑分布図 (1/2500)



第 118 図 本村遺跡 土坑 6 (1 / 80)



第119図 本村遺跡 土坑7 (1 / 80)

## 18節 溝

溝は52条が確認された。その用途上以下のように分類される。

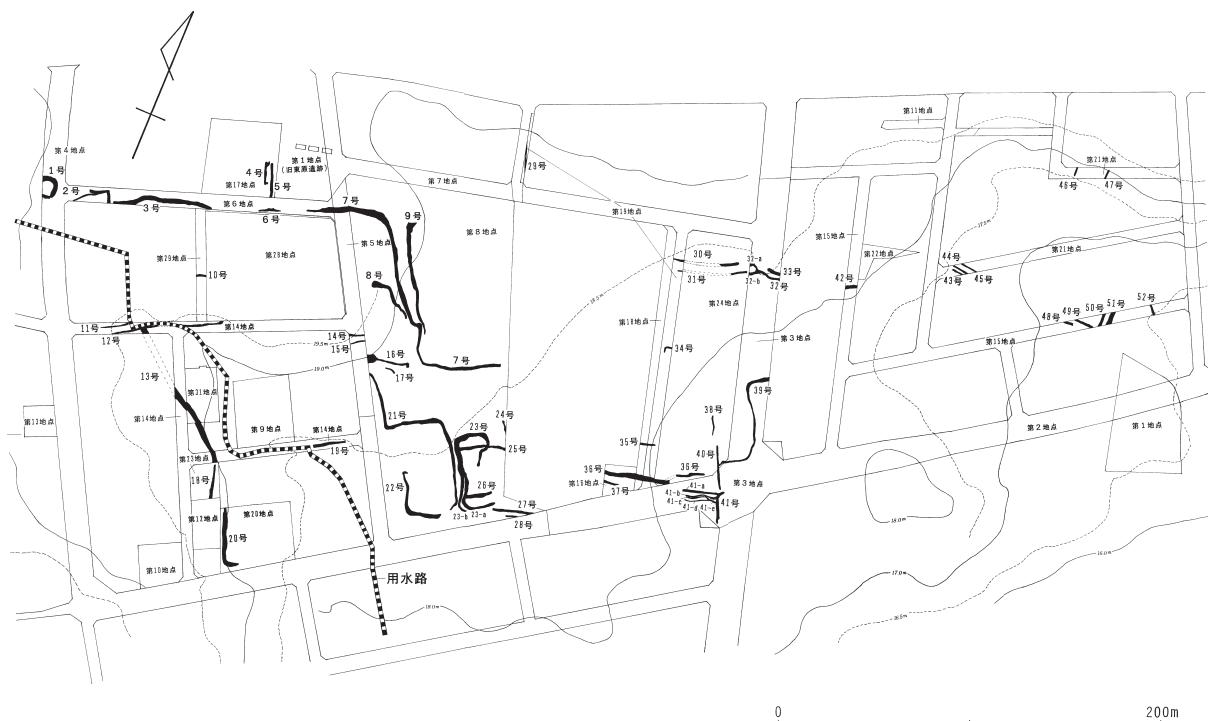
- ① 道路状遺構の側溝として掘られたもの。
- ② 何らかの施設を仕切るためのもの。

別表には全ての溝跡について記載したが、ここでは特徴的な溝についてだけ紹介する。

### 1号溝（第138図）

位置 5-U区 この溝は上記用途の②に相当する。発掘調査以前、当該場所には「第六天」と呼ばれる小さな祠が安置されていた。屋敷神として祀られていた可能性がある。西側部分が調査区域外になっているが、全体の約2/3を確認できた。

規模 南北11.8m、東西は推定で10mを測る。全体形状は隅丸方形を呈する。溝が全周する。出入り口と思われる南側部分は140cm幅でやや狭いが、それ以外部分の溝幅は230～250cmである。確認面からの深さは概ね60cm程度である。溝に囲まれた中心部には径360×180cm、深さ70cmの楕円形を呈した土坑状のものが存在する。断面はテラス状のものをもちながらゆるやかに開きながら立ち上がる。



覆土 溝内には全体として締まりの弱いソフトロームや黒色土が入り込んでいる。

遺物 銭貨が10枚出土している。

備考 時期的には近世期を大きく超らないと思われる。

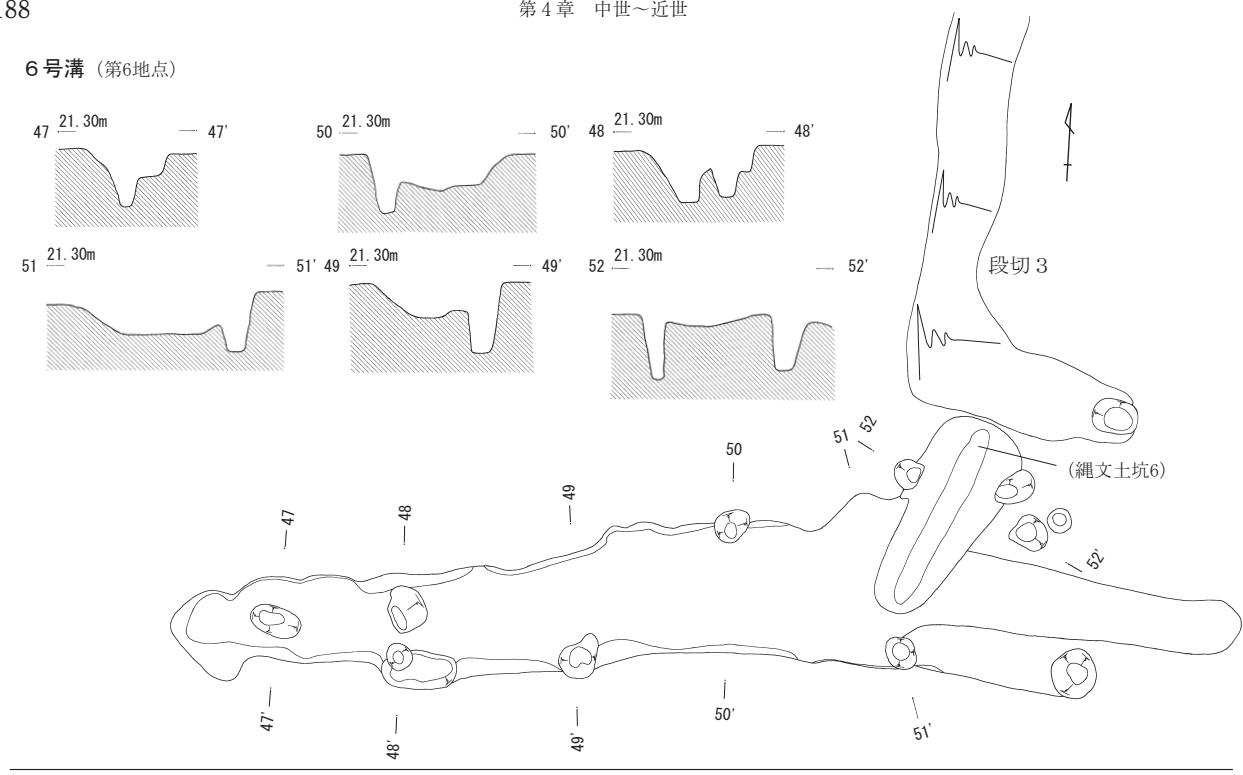
### 13号溝（第145図）

位置 16～18-K～L区 西から東方向に確認された。

規模 本遺跡では最大規模を有する。最大幅で290cmで、概ね平均240cm～260cm前後の幅だが、確認部分で最小幅220cmの部分がある。溝が長さ60cmにわたり立ち上がる部分が最も括れている。断面は、箱築研に近いが北側の立ち上がりが緩やかで変形的な箱築研形を呈する。深さは110cm～120cm。立ち上がり部分での確認面からの深さは60cm。ここに計6本のピットを確認した。この浅くなった部分に集中する。しかも南斜面上に穿たれている。なんらかの構築物が想定されよう。

第137図 本村遺跡 中世溝分布図 (1/4000)

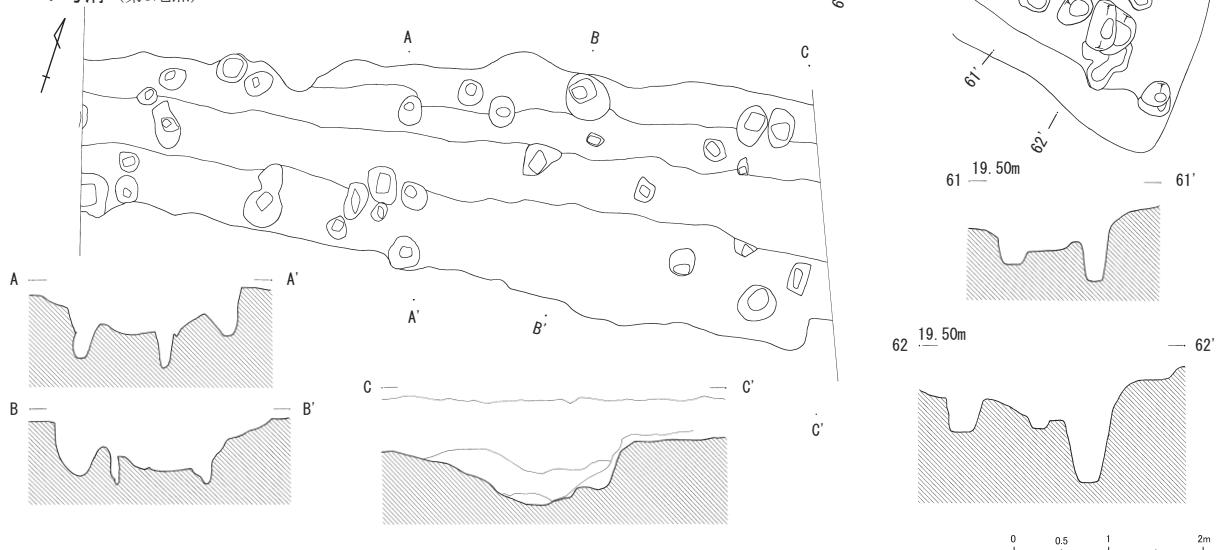
## 6号溝 (第6地点)



## 7号溝 (第6地点)

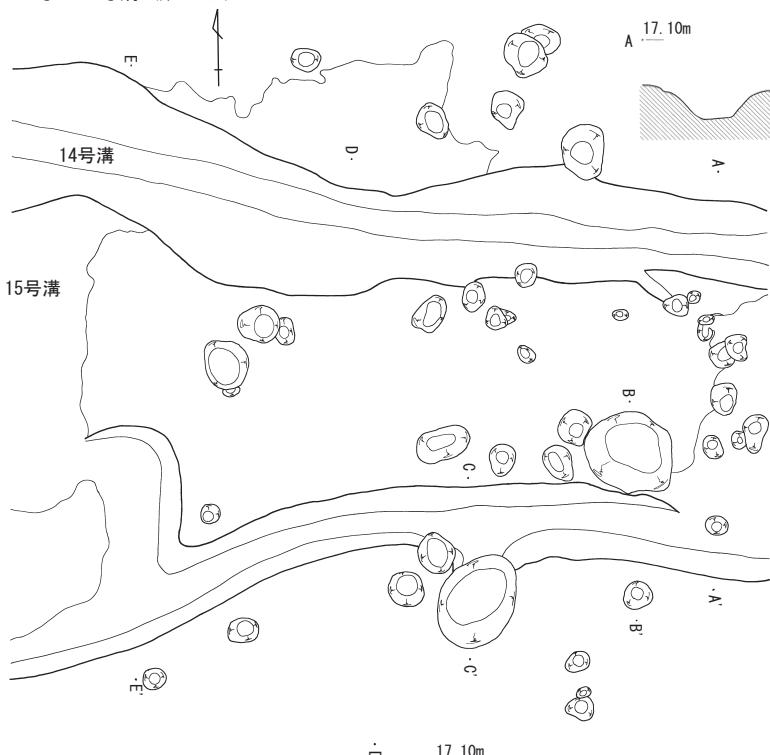


## 7号溝 (第5地点)

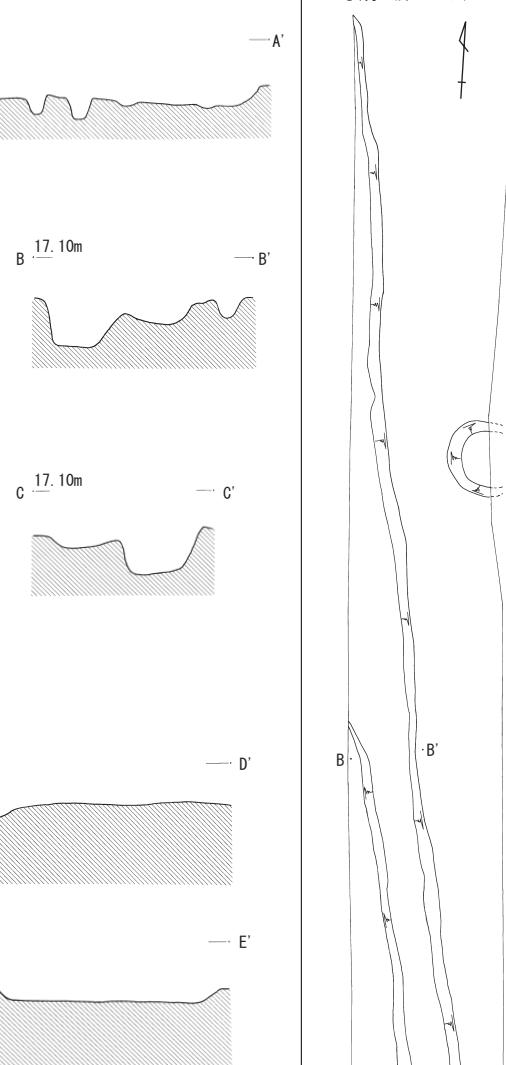


第141図 本村遺跡 溝4 (1/80)

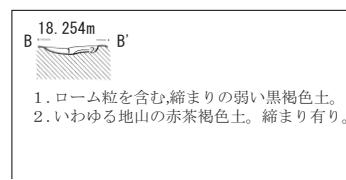
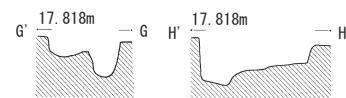
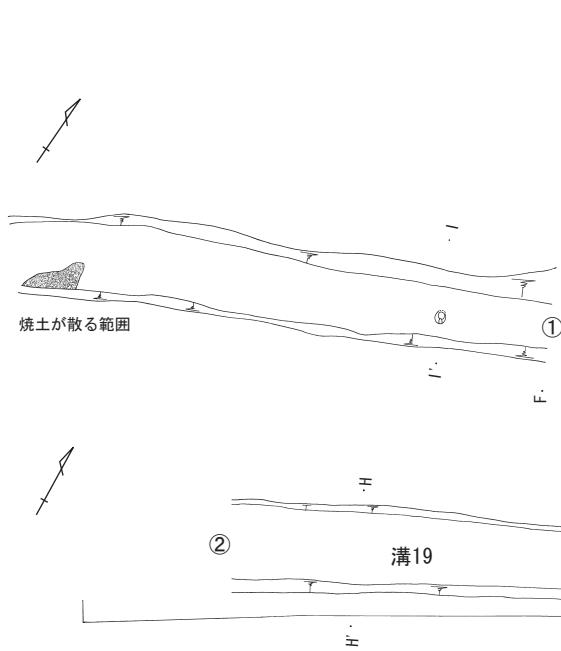
## 14号・15号溝 (第5地点)



## 29号溝 (第7地点)



## 19号溝 (第14地点)



0 0.5 1 2m

第147図 本村遺跡 溝10 (1/80)

No	地点	主軸方向	主軸長 (m)	室部規模 (m) (長×短×高さ)	備考 (重複関係)	分類
9	本村遺跡 21 - B - 地下式擴 1	(S - 2° - W)		× 2.20 × 0.53		
10	本村遺跡 24 - 14D	S - 23° - E	3.61	3.69 × 2.27 × 1.55		
11	本村遺跡 24 - 5D	S - 25° - E	2.21	1.99 × 1.51 × 1.19	井戸 76 に切られる	
12	本村遺跡 24 - 39D	S - 15° - W	3.11	3.29 × 2.16 × 0.26		
13	本村遺跡 24 - 40D	S - 32° - W	2.86	1.92 × 1.22 × 1.19	土坑 353 を切る	
14	本村遺跡 24 - 45D	N - 76° - E	2.86	× 1.66 × 0.25		
15	本村遺跡 24 - 41D	N - 0.5° - W	2.92	2.10 × 1.63 × 1.17		
16	本村遺跡 24 - 44D	S - 22° - E	4.18	3.13 × 2.64 × 0.49		
17	本村遺跡 24 - 33D	N - 6° - W	3.66	2.28 × 2.36 × 0.73		
18	本村遺跡 24 - 31D	N - 72° - E	4.06	× 2.49 × 0.79	井戸 82 を切る	
19	本村遺跡 28 - 4D	S - 39° - E	3.65	4.94 × 2.20 × 2.01		
20	本村遺跡 28 - 3D	S - 53° - W	5.03	3.18 × 1.74 × 1.78		
21	本村遺跡 28 - 2D	N - 77° - E	(4.72)	× 1.87 × 1.22		
22	本村遺跡 28 - 7D	N - 13° - E	3.58	1.80 × 1.78 × 0.96		
23	本村遺跡 28 - 6 A 区	S - 16° - E	2.73	4.36 × 1.80 × 1.09		
24	本村遺跡 28 (東原 2)	S - 67° - E	3.03	2.19 × 1.71 × 0.57		
25	本村遺跡 28 (東原 3)	S - 13° - E	4.20	3.51 × 2.78 × 1.80		
26	本村遺跡 28 - 9 A 区	S - 27° - W	2.20	4.22 × 1.94 × 1.40		
27	本村遺跡 28 - 5 A 区	S - 42° - E	3.78	2.57 × 2.04 × 1.48		
28	本村遺跡 29 - 2	S - 6° - W	6.12	5.53 × 2.54 × 1.25		
29	本村遺跡 29 - 4					
30	本村遺跡 29 - 3	S - 40° - W	4.88	4.02 × 2.32 × 1.04		
31	本村遺跡 29 - 1	N - 16° - E	3.10	3.20 × 2.06 × 0.26		

第 15 表 本村遺跡 井戸計測表

No.	地点	形 態	長軸 (m)	短軸 (m)	深さ (m)	備考 (重複関係)
1	旧弁天後 3 - C 区溝 1 内	円形	0.98	0.92	2.07	
2	旧弁天後 3 - 3A 区	円形	1.37	1.26	2.57	
3	旧弁天後 3 - 2A 区	円形	1.19	1.01	2.09	
4	旧弁天後 3 - 6A 区	楕円形	3.36	2.32	3.08	
5	旧弁天後 3 - 1A 区	円形		1.98	2.60	
6	旧弁天後 3 - 4A 区	円形	1.24	1.16	2.87	
7	旧弁天後 3 - 5A 区	円形	1.35	1.30	2.54	土坑 6 に切られる
8	旧弁天後 3 - 7A 区	円形	1.70	1.61	2.94	
9	旧弁天後 3 - 8A 区	円形	1.47	1.30	2.87	
10	旧弁天後 3 - 9A 区	不整円形	1.43	1.28	2.53	
11	旧弁天後 3 - 11	不整円形	1.48	1.33	2.11	
12	旧弁天後 3 - 10A 区	円形	1.24	1.20	2.33	
13	旧弁天後 3 - 17	(楕円形)				
14	旧弁天後 3	(楕円形)	(1.61)		2.70	
15	旧弁天後 3 - 18B 区	(不整形)	(1.54)		2.09	土坑 23 に切られる
16	旧弁天後 3 - 12	円形	1.76	1.64	2.29	
17	旧弁天後 3 - 13B 区	不整円形	2.06	1.96	3.62	
18	旧弁天後 3 - 15B 区	楕円形	1.57	1.26	1.70	
19	旧弁天後 3 - 19	楕円形	1.81	1.51	2.25	
20	旧弁天後 3 - 20B 区	楕円形	1.67	1.31	2.35	
21	旧弁天後 3 - 14B 区	楕円形	1.22	1.06	2.57	
22	旧弁天後 3 - 16	円形	1.01	0.98	2.00	
23	本村遺跡 4 - 1	不整円形	2.05	2.03	3.97	
24	本村遺跡 4 - 2	楕円形	3.53	2.53	2.21	
25	本村遺跡 4 - 3	楕円形	4.06		3.31	井戸 26 に切られる
26	本村遺跡 4 - 4	楕円形	(2.08)	1.83	3.19	井戸 25 を切る
27	本村遺跡 5-1・本村遺跡 8-9	楕円形	2.63	2.30	2.42	
28	本村遺跡 8 - 1	円形	2.00	1.90	2.40	
29	本村遺跡 8 - 2	不整円形	2.75	2.40	4.40	
30	本村遺跡 8 - 3	不整円形	1.50	1.30	2.50	
31	本村遺跡 8 - 4	円形	1.20	1.15	1.85	
32	本村遺跡 8 - 5	隅丸長方形	2.00	1.40	1.75	
33	本村遺跡 8 - 6	円形	1.50	1.25	2.15	
34	本村遺跡 8 - 7	不整円形	2.90	2.75	3.00	
35	本村遺跡 8 - 8	不整円形	1.95	1.60	2.30	
36	本村遺跡 8 - 9	不整円形	2.60	2.30	(2.30)	
37	本村遺跡 8 - 10	円形	0.85	0.80	2.00	

No.	地点	形態	長軸 (m)	短軸 (m)	深さ (m)	備考 (重複関係)
103	本村遺跡 28 - 1	不整円形	3.12	2.98	3.10	土坑 411 を切る
104	本村遺跡 28 - 3	楕円形	1.25	1.11	2.90	
105	本村遺跡 31 - 1	楕円形	2.80	2.26	3.28	
106	本村遺跡 31 - 2	長楕円形	6.42	2.52	1.51	

第16表 本村遺跡 土坑計測表

No.	地点	形態	主軸方向	室部規模 (m)		備考 (重複関係)	分類
				上端 (長×短×高さ)	下端 (長×短)		
1	弁天後 2 - F - 1D	隅丸長方形	N - 73° - W	1.64 × 0.60 × 0.80	1.52 × 0.46		
2	弁天後 3	円形	N - 14° - W	1.05 × 1.02 × 0.28	0.64 × 0.61		
3	弁天後 3	隅丸長方形	N - 73° - E	1.82 × (1.36) × 0.68	1.44 × 1.10		
4	弁天後 3	隅丸長方形	N - 72° - E	1.91 × 1.01 × 0.70	1.69 × 0.80		
5	弁天後 3 - 23D	楕円形	N - 52° - W	1.05 × 0.86 × 0.33	0.82 × 0.64		D
6	弁天後 3	隅丸長方形	N - 21° - W	1.74 × 1.10 × 0.52	1.46 × 0.94	井戸 7 に切られる	D
7	弁天後 3	楕円形	N - 61° - E	2.50 × 0.84 ×	2.12 × 0.60		
8	弁天後 3 - 32D	隅丸長方形	N - 45° - W	1.05 × 0.64 × 0.38	0.91 × 0.50		C
9	弁天後 3	隅丸長方形	N - 66° - E	1.10 × 0.66 × 0.64	0.85 × 0.40	土坑 10 を切る	D
10	弁天後 3		N - 13° - E	1.10 × 0.36 × 0.32	0.74 × 0.15	土坑 9 に切られる	D
11	弁天後 3	隅丸長方形	N - 7° - E	1.31 × 0.80 × 0.32	1.22 × 0.62		C
12	弁天後 3	隅丸長方形	N - 25° - W	1.60 × 1.08 × 0.16	1.44 × 0.91		C
13	弁天後 3	ひょうたん	N - 35° - W	1.42 × 0.36 × 0.24	1.36 × 0.20		C
14	弁天後 3	隅丸方形	N - 69° - E	0.90 × 0.86 ×	0.76 × 0.70		
15	弁天後 3 - 34D	隅丸長方形	N - 32° - W	1.55 × 1.00 × 0.40	1.24 × 0.76	土坑 16 の上	C
16	弁天後 3	隅丸長方形	N - 37° - W	1.06 × ×	0.94 ×	土坑 15 の下	
17	弁天後 3	隅丸長方形	N - 52° - E	1.01 × 0.72 ×	0.87 × 0.58		
18	弁天後 3	隅丸長方形	N - 52° - E	1.12 × 0.09 ×	0.86 × 0.76		D
19	弁天後 3	隅丸長方形	N - 35° - W	1.16 × 0.94 × 0.09	1.00 × 0.80		C
20	弁天後 3	隅丸方形	N - 58° - E	0.70 × 0.59 × 0.57	0.44 × 0.38		D
21	弁天後 3	隅丸方形	N - 68° - E	1.04 × 1.01 × 0.16	0.89 × 0.80		D
22	弁天後 3 - 36D			× 0.99 × 0.38	× 0.82	調査区域外に接する	D
23	弁天後 3	半円形	N - 87° - W	× 1.05 × 0.38	× 0.81	井戸 15 に切られる	
24	弁天後 3	楕円形	N - 70° - E	1.80 × 1.08 × 0.20	1.60 × 0.86		
25	弁天後 3	隅丸長方形		× 1.14 × 0.26	× 0.86	調査区域外に接する	D
26	弁天後 3	隅丸長方形	N - 74° - E	2.43 × 1.45 × 0.23	2.21 × 1.28		E
27	弁天後 3 - 44D	円形	N - 12° - W	0.96 × 0.95 × 1.08	0.77 × 0.76		D
28	弁天後 3 - 43D			× 1.03 ×	× 0.80	溝と調査区域外に接する	
29	弁天後 3	楕円形	N - 27° - E	1.40 × 0.81 × 0.54	0.92 × 0.58		D
30	弁天後 3	隅丸三角形	N - 24° - W	1.86 × 1.50 × 0.79	1.34 × 0.96		D
31	弁天後 3	楕円形	N - 13° - W	0.94 × 0.81 × 0.11	0.65 × 0.59		D
32	弁天後 3	ほぼ楕円形	N - 16° - E	0.84 × 0.57 × 0.12	0.56 × 0.37		D
33	弁天後 3 - 集石土坑						
34	弁天後 3	隅丸長方形	N - 70° - E	2.66 × 0.96 × 0.32	2.54 × 0.86		D
35	弁天後 3	隅丸長方形	N - 42° - E	1.60 × 0.90 × 0.18	1.50 × 0.80		C
36	弁天後 3					丶	
37	弁天後 3					ト境なし	
38	弁天後 3 - 2D					丨	
39	弁天後 3					丶	
40	弁天後 3	隅丸長方形	N - 58° - E	1.96 × 1.12 × 0.30	1.80 × 1.02		C
41	弁天後 3	楕円形	N - 55° - E	1.10 × 0.84 ×	0.80 × 0.60	土坑 42 の上	
42	弁天後 3			× 1.34 ×	× 1.02	土坑 41 の下	
43	弁天後 3			× 0.80 × 0.56	× 0.50		
44	弁天後 3			× 1.16 × 0.08	× 0.90		
45	弁天後 3	隅丸長方形	N - 27° - W	1.28 × 1.06 × 0.26	1.04 × 0.60	土坑 43・44 と重なる	C
46	弁天後 3			× 1.30 × 0.60	× 1.10		
47	弁天後 3						
48	弁天後 3		N - 53° - E	4.92 × 1.37 × 0.24	4.70 × 1.20		E
49	弁天後 3	隅丸長方形					
50	弁天後 3	隅丸長方形	N - 63° - E	1.04 × 0.66 ×	0.84 × 0.58		
51	弁天後 3	隅丸長方形					
52	弁天後 3	隅丸長方形	N - 23° - W	0.98 × 0.74 × 0.30	0.86 × 0.60	土坑 53 の上	D
53	弁天後 3			× 1.94 ×	× 1.70	土坑 54 に重なり土坑 52 に切られる	F
54	弁天後 3					土坑 53 の下	F
55	弁天後 3 - 38D					土坑 47・48 の下	
56	弁天後 3		N - 30° - W	1.52 × × 0.36	1.36 ×		D
57	弁天後 3 - 41D			× 0.50 ×	× 0.32	土坑 59 の下、土坑 58 と境なし	

No	地点	形態	主軸方向	室部規模 (m)		備考 (重複関係)	分類
				上端 (長×短×高さ)	下端(長×短)		
123	弁天後3	隅丸長方形	N - 62° - E	1.24 × 0.90 × 0.48	1.02 × 0.76		D
124	弁天後3	隅丸長方形	N - 40° - E	2.13 × 1.00 × 0.20	1.89 × 0.80	土坑 125 の下	C
125	弁天後3 - 26D	隅丸長方形	N - 67° - E	1.43 × 0.98 × 0.38	1.13 × 0.62	土坑 124 の上	C
126	弁天後3 - 29D	隅丸長方形	N - 50° - E	1.86 × 1.07 × 0.23	1.48 × 0.80		D
127	弁天後3 - 33D		N - 55° - W	1.31 × 1.02 × 0.36	1.13 × 0.83		D
128	弁天後3	隅丸長方形	N - 68° - E	0.84 × 0.66 × 0.20	0.63 × 0.54		D
129	弁天後3 - 16D		N - 15° - W	1.90 × 1.00 × 0.20	1.66 × 0.80	調査区域外と接する	
130	弁天後3	隅丸長方形	N - 73° - E	1.34 × 0.96 × 0.48	1.08 × 0.84	土坑 131・132 の上	C
131	弁天後3	隅丸長方形		× 0.70 × 0.52	× 0.42	土坑 130 の下	
132	弁天後3 - 20D	隅丸長方形		× 1.00 × 0.11	× 0.80	土坑 130 の下	C
133	本村遺跡24 - 20D	不整形	N - 45° - E	× 0.83 × 0.32		土坑 101・134 に切られる	
134	本村遺跡24	不整形	N - 37° - E	× 1.09 × 0.48	× 0.80	土坑 133 を切る	
135	本村遺跡24 - 18D	不整形	N - 30° - W	1.66 × 0.95 × 0.39	1.54 × 0.80	「境なし」	F
136	本村遺跡24	不整形	N - 23° - W	× 0.49 × 0.18	× 0.37	「土坑 350・351 と隣合う」	F
137	本村遺跡24 - 16D	不整形	N - 14° - E	× 0.73 × 0.52	× 0.61		
138	本村遺跡24 - 15D	不整形	N - 70° - E	× 1.00 × 0.39	× 0.81	調査区域外と接する	
139	本村遺跡4-B 1区内1						
140	本村遺跡4-B 1区1	楕円形		1.30 × 0.85 × 1.12	0.74 × 0.44		D
141	本村遺跡5-古2D	隅丸長方形	N - 53° - W	3.00 × 1.15 × 0.36	2.76 × 1.00		E
142	本村遺跡5-古1D・本村遺跡8-32D			× 1.08 × 0.52	× 0.81		
143	本村遺跡5-3D	隅丸長方形	N - 42° - W	2.20 × 1.16 × 0.20	2.06 × 0.94		E
144	本村遺跡5-4D						
145	本村遺跡5-5D			× 0.83 × 0.15	× 0.60		C
146	本村遺跡5-6D	隅丸長方形	N - 43° - W	2.49 × 0.95 × 0.22	2.36 × 0.82		E
147	本村遺跡5-7D			× 1.00 × 0.63	× 0.80	調査区域外と接する	C
148	本村遺跡5-11D	ひょうたん	N - 47° - W	1.31 × 0.47 × 0.12	1.18 × 0.25		C
149	本村遺跡5-8D	隅丸長方形	N - 46° - W	3.29 × 1.16 × 0.30	3.10 × 0.99		E
150	本村遺跡5-9D	隅丸長方形	N - 36° - W	1.39 × 0.76 × 0.20	1.22 × 0.62		C
151	本村遺跡5-10D	隅丸長方形		× 0.93 × 0.40	× 0.74		C
152	本村遺跡5-12D						
153	本村遺跡5-13D	ほぼ円形	N - 47° - W	0.90 × 0.86 × 0.48	0.60 × 0.48		D
154	本村遺跡5-14D	楕円形	N - 23° - W	1.04 × 0.80 × 0.50	0.73 × 0.46	溝 15 の上	D
155	本村遺跡6	隅丸長方形	N - 78° - W	5.36 × 1.16 × 0.20	4.92 × 0.96		E
156	本村遺跡6	楕円形	N - 10° - E	2.38 × 1.50 × 0.31	2.04 × 1.10		E
157	本村遺跡6	円形	N - 9° - E	1.04 × 0.98 × 0.52	0.93 × 0.86		
158	本村遺跡6	円形	N - 10° - W	1.16 × 1.10 × 0.52	1.10 × 0.96		
159	本村遺跡8-1D	隅丸長方形	N - 5° - W	1.45 × 1.00 × 0.10	1.34 × 0.84		D
160	本村遺跡8-2D	円形	N - 43° - W	1.55 × 1.35 × 0.30	1.20 × 1.18		A
161	本村遺跡8-3D	ほぼ円形	N - 63° - W	1.20 × 1.00 × 0.10	0.96 × 0.80		A
162	本村遺跡8-4D	円形	N - 89° - W	1.20 × 1.10 × 0.65	0.96 × 0.92		A
163	本村遺跡8-5D	円形	N - 58° - E	0.90 × 0.85 × 0.30	0.76 × 0.72		A
164	本村遺跡8-6D	円形	N - 33° - W	1.15 × 1.10 × 0.35	1.08 × 0.86		A
165	本村遺跡8-7D	円形	N - 10° - W	1.15 × 1.05 × 0.55	0.96 × 0.94	8 地点 2 号溝の中	A
166	本村遺跡8-8D	円形	N - 86° - E	1.10 × 1.10 × 0.25	0.96 × 0.88		A
167	本村遺跡8-9D	楕円形	N - 80° - E	0.95 × 0.60 × 0.10	0.82 × 0.40		F
168	本村遺跡8-10D	隅丸長方形	N - 71° - E	0.65 × 0.65 × 0.10	0.56 × 0.54		D
169	本村遺跡8-11D	楕円形	N - 23° - E	0.60 × 0.95 × 0.15	0.84 × 0.48		D
170	本村遺跡8-12D	ほぼ円形	N - 20° - E	1.15 × 1.10 × 0.25	0.96 × 0.86		A
171	本村遺跡8-13D	楕円形	N - 7° - W	1.30 × 1.15 × 1.55	0.84 × 0.76		B
172	本村遺跡8-14D	楕円形	N - 51° - W	1.00 × 0.90 × 0.15	0.82 × 0.72		D
173	本村遺跡8-15D	楕円形	N - 6° - E	1.05 × 1.00 × 0.20	0.85 × 0.80		A
174	本村遺跡8-16D	ほぼ円形	N - 55° - W	1.05 × 0.95 × 1.30	0.68 × 0.60		B
175	本村遺跡8-17D			1.30 × 1.25 × 1.50			B
176	本村遺跡8-18D	隅丸長台形	N - 34° - E	1.20 × 1.00 × 0.10	0.96 × 0.80		F
177	本村遺跡8-19D	円形	N - 32° - W	1.05 × 1.05 × 0.20	0.92 × 0.88		A
178	本村遺跡8-20D	隅丸方形	N - 88° - E	1.40 × 1.20 × 0.10	1.20 × 1.04		D
179	本村遺跡8-21D	円形	N - 29° - W	0.90 × 0.85 × 0.15	0.84 × 0.74		A
180	本村遺跡8-22D	ほぼ円形	N - 32° - E	1.00 × 0.95 × 0.25	0.76 × 0.72		A
181	本村遺跡8-23D	楕円形	N - 48° - W	1.15 × 0.95 × 0.30	0.88 × 0.72		A
182	本村遺跡8-24D	円形	N - 18° - E	1.25 × 1.15 × 0.35	1.04 × 0.96		A
183	本村遺跡8-25D			× 0.85 × 0.15	× 0.52	土坑 184 に切られる	D
184	本村遺跡8-26D	隅丸長方形	N - 63° - E	1.15 × 1.15 × 0.30	0.80 × 0.80	土坑 183 を切る	A
185	本村遺跡8-27D	隅丸長方形	N - 89° - W	1.00 × 1.00 × 0.20	0.68 × 0.72		A
186	本村遺跡8-28D	隅丸長方形	N - 0°	1.00 × 1.10 × 0.15	0.88 × 0.80		A
187	本村遺跡8-29D		N - 19° - W	1.65 × 0.95 × 0.45	1.32 × 0.52		D
188	本村遺跡8-30D	円形	N - 89° - E	1.20 × 1.15 × 0.55	1.00 × 0.92		A
189	本村遺跡8-31D	隅丸長方形	N - 62° - E	2.30 × 0.84 × 0.15	2.16 × 0.64		E
190	本村遺跡8-33D	隅丸長方形	N - 23° - E	2.80 × 1.05 × 0.30	2.08 × 0.80		E
191	本村遺跡8-34D	円形	N - 8° - E	1.30 × 1.20 × 0.20	1.12 × 1.05		A

No	地点	形態	主軸方向	室部規模 (m)		備考 (重複関係)	分類
				上端 (長×短×高さ)	下端(長×短)		
399	本村遺跡 28 - 13D	不整形	N - 27° - W	1.05 × 0.66 × 0.48	0.83 × 0.50		F
400	本村遺跡 28	不整形	N - 25° - W	1.80 × 0.70 × 0.43	1.64 × 0.57	地下式壙に接する	F
401	本村遺跡 28 - 31D	隅丸長方形	N - 33° - W	1.00 × 0.67 × 0.35	0.92 × 0.58		D
402	本村遺跡 28 - 36D	不整形	N - 1° - W	2.21 × 0.55 × 5.44	× 0.40	P131に切られる	F
403	本村遺跡 28 - P38	隅丸長方形	N - 85° - W	0.91 × 0.58 × 0.30	0.73 × 0.47		D
404	本村遺跡 28 - 37D	円形	N - 5° - E	0.62 × 0.60 × 0.53	0.37 × 0.36		A
405	本村遺跡 28 - 43D	不整形	N - 5° - E	1.50 × 0.65 × 0.30	1.33 × 0.46		F
406	本村遺跡 28 - 27D	隅丸長方形	N - 20° - W	2.72 × 1.71 × 0.58	2.58 × 1.48		D
407	本村遺跡 28 - 32D	円形	N - 30° - W	0.76 × 0.61 × 0.47	0.57 × 0.43		A
408	本村遺跡 28 - 12D	隅丸長方形	N - 17° - W	1.79 × 0.67 × 0.08	1.68 × 0.55		D
409	本村遺跡 28 - 8D	楕円形	N - 17° - W	1.00 × 0.60 × 0.40	0.72 × 0.44		F
410	本村遺跡 28 - P11	楕円形	N - 70° - E	1.08 × 0.64 × 0.48	0.94 × 0.45		F
411	本村遺跡 28 - 26D	隅丸長方形	N - 62° - E	× 0.56 × 1.17	× 0.42	井戸 104 に切られる	D
412	本村遺跡 28 - P19	楕円形		0.76 × 0.39 × 0.35	0.63 × 0.30		F
413	本村遺跡 28 - P12	楕円形	N - 59° - E	0.92 × 0.47 × 0.19	0.72 × 0.36		F
414	本村遺跡 28 - 35D	隅丸方形	N - 40° - E	0.74 × 0.61 × 0.68	0.64 × 0.48	P98-99 を切る	D
415	東原遺跡 2 - 1	隅丸長方形	N - 18° - W	1.03 × ×	0.82 ×		D
416	東原遺跡 2 - 2	不整形	N - 14° - E	1.16 × 0.64 ×	0.69 × 0.34		F
417	東原遺跡 2 - 3	不整形	N - 53° - W	1.11 × 0.61 ×	0.90 × 0.55		F
418	東原遺跡 2 - 4	隅丸長方形	N - 73° - E	0.90 × 0.53 ×	0.72 × 0.34		D
419	東原遺跡 2 - 5	隅丸長方形	N - 23° - W	2.80 × 0.67 ×	2.48 × 0.52		D
420	本村遺跡 28 - 34D	不整形	N - 73° - E	2.76 × × 0.50	2.62 × 1.09		F
421	本村遺跡 28 - 33D	円形	N - 73° - E	0.69 × 0.65 × 0.28	0.44 × 0.42	一	B
422	本村遺跡 28 - 25D	不整円形	N - 80° - E	1.45 × 1.20 ×	1.05 × 1.12	近念佛錢	B
423	本村遺跡 28 - 20D	円形	N - 78° - E	1.50 × 1.30 ×	1.25 × 1.19	世壮年・女	B
424	本村遺跡 28 - 21D	円形	N - 45° - E	1.75 × 1.63 ×	1.43 × 1.46	墓壮年・女	B
425	本村遺跡 28 - 22D	不整形	N - 78° - E	1.17 × 0.93 ×		壙幼兒・熟年男	B
426	本村遺跡 28 - 23D	不整形	N - 87° - E	1.34 × 1.14 ×	1.24 × 0.96	壮年・女	B
427	本村遺跡 28 - 24D	不整円形	N - 31° - E	1.81 × 1.14 ×	1.61 × 1.02	熟年・男	B
428	本村遺跡 30 - 1D	円形	N - 55° - W	1.35 × 1.30 × 0.80	0.85 × 0.75		A
429	本村遺跡 31 - 1D	不整形	N - 15° - W	2.25 × × 0.71	1.96 ×	土坑 430 に切られる	F
430	本村遺跡 31 - 2D	不整形	N - 10° - W	1.32 × × 0.67	0.91 ×	土坑 429 を切る	F
431	本村遺跡 31 - 4D	不整形	N - 50° - E	× 0.95 × 0.28	× 0.80		F
432	本村遺跡 31 - 6D	不整形	N - 18° - W	1.31 × × 0.35	1.22 ×		F
433	本村遺跡 31 - 5D	不整形	N - 25° - W	1.21 × 0.80 × 0.19	0.98 × 0.64		F
434	本村遺跡 31 - 9D	隅丸長方形	N - 34° - W	2.06 × 0.82 × 0.53	1.66 × 0.80		F
435	本村遺跡 31 - 10D	隅丸長方形	N - 32° - W	2.10 × 0.95 × 0.60	1.58 × 0.82		D
436	本村遺跡 31 - 8D	不整形	N - 41° - W	1.08 × 0.85 × 0.17	1.02 × 0.78		F
437	本村遺跡 31 - 11D	円形	N - 25° - W	1.14 × 0.98 × 0.25	0.88 × 0.80		A
438	本村遺跡 31 - 12D	半円形	N - 22° - W	0.85 × ×	0.56 ×		F
439	本村遺跡 31 - 13D	不整形	N - 24° - E	3.39 × 1.41 × 0.69	2.75 × 1.15		F

A類 平面形態は円形、直形 80～120 cm、深さ 10～50 cm。

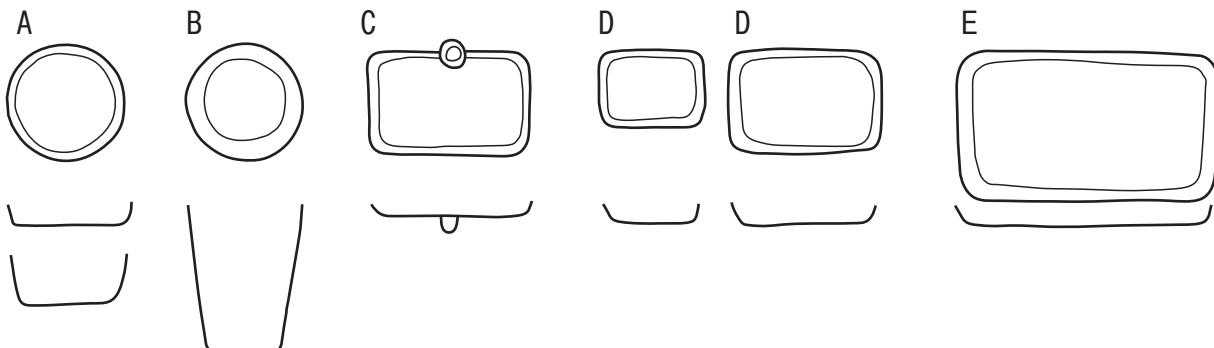
B類 平面形態は円形、直形 80～120 cm、深さ 80～150 cm。

C類 平面形態は長方形、壁際にピットがある。長さ 100～200 cm、幅 100～120 cm、深さ 10～30 cm。

D類 平面形態は長方形、直形 100～150 cm前後、幅 50～100 cm、深さ 10～30 cm。

E類 平面形態は長方形、直形 2 m以上、幅 1 m以上、深さ 10～30 cm。

F類 その他、平面形態が隋円形や不定形で、底面が平らでない土坑。

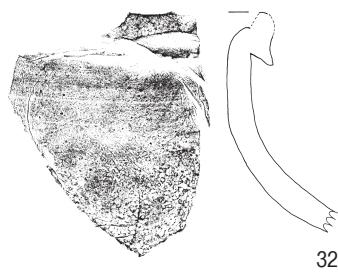


第17表 本村遺跡 溝状遺構計測表

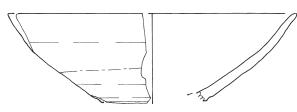
No	地点	溝幅 (cm)		確認面からの深さ (cm)	断面	機能	確認された長さ (m)	出土遺物
		上端	底面幅					
1	本村遺跡 4 - A - 1	210～272	50～80	50.8～78.9	5		14.1	磁器 9、土器 2、錢貨 10
2	本村遺跡 6 - 4	60～150	25～100				24.0	磁器 2
3	本村遺跡 6 - 3	10～250	20～66		5		50.0	
4	本村遺跡 17 - 2	25～110	10～60		5		13.0	

No	地点	溝幅 (cm)		確認面からの深さ (cm)	断面	機能	確認された 長さ (m)	出土遺物
		上端	底面幅					
5	本村遺跡 17 - 1	100 ~ 140	20		5		18.0	
6	本村遺跡 6 - 2	80 ~ 103	80 ~ 120		5		11.2	片口鉢
	本村遺跡 6 - 1	60 ~ 300	40 ~ 70		5		13.8	
7	本村遺跡 5 - A - 1	150 ~ 265	47 ~ 83	32.3 ~ 67.7	4		7.8	陶器
	本村遺跡 8 - 3	80 ~ 380		10.0 ~ 105.0	5		14.5	砥石
8	本村遺跡 8 - 4	80 ~ 320	60 ~ 110	10.0 ~ 25.0	5		27.0	
9	本村遺跡 8 - 1	80 ~ 340	80 ~ 200	20.0 ~ 40.0	5		54.0	
10	本村遺跡 29 - 1	60 ~ 90	12 ~ 33	6.3 ~ 126.8	5		5.2	
11	本村遺跡 14 - D - 6	60 ~ 68	22 ~ 32	6.7 ~ 27.4	1		15.0	
	本村遺跡 14 - A - 1	55 ~ 90	10 ~ 35	11.5 ~ 50.5	5		25.0	陶器 2
12	本村遺跡 14 - D - 5	50 ~ 62	10 ~ 43	3.6 ~ 24.7	1		27.5	
	本村遺跡 14 - B - 2	215 ~ 350	25 ~ 50	39.1 ~ 90.5	5		9.2	板碑 1、陶器片 1
	本村遺跡 14 - C - 2	195 ~ 235	75 ~ 120	41.2 ~ 51.9	5		5.8	
13	本村遺跡 14 - D - 2	284 ~ 315	82 ~ 105	57.1 ~ 74.2	5		4.0	
	本村遺跡 31 - 1	230 ~ 290	20 ~ 30		5		9.6	板碑 1
14	本村遺跡 5 - 6	80 ~ 150	20 ~ 30		5		7.8	
15	本村遺跡 5 - 7	60 ~ 90	20 ~ 40		4		7.0	
16	本村遺跡 8 - 5	50 ~ 100		20.0	5		22.0	
17	本村遺跡 8 - 5 (小)	20 ~ 60			5		6.0	
18	本村遺跡 23 - 1	100 ~ 150			5		18.0	
19	本村遺跡 14 - E - 7	55 ~ 90	35 ~ 72	4.0 ~ 32.7	3		16.0	磁器 1、鉄片 1、瓦 1、中近世 15
20	本村遺跡 20 - 1	190 ~ 260	20 ~ 140	20.0 ~ 55.0	5		35.0	
21	本村遺跡 8 - 6	50 ~ 220		10.0 ~ 50.0	1		108.0	
22	本村遺跡 8 - 12	60		20.0 ~ 30.0	7		42.0	
23a	本村遺跡 8 - 7	120 ~ 250		20.0 ~ 70.0	5		61.0	
23b	本村遺跡 8 - 8	80 ~ 120		40.0 ~ 60.0	5		25.0	
24	本村遺跡 8 - 11	60 ~ 100		40.0	5		7.0	
25	本村遺跡 8 - 10	50 ~ 200		20.0 ~ 60.0	5		20.0	
26	本村遺跡 8 - 9	160 ~ 220		60.0 ~ 160.0	1		13.0	
27	本村遺跡 8 - 13	100		40.0	5		21.6	
28	本村遺跡 8 - 14	50		20.0	5		6.7	
29	本村遺跡 19 - C - 6	53 ~ 80	32 ~ 64	4.0 ~ 17.2	5		18.5	
30	本村遺跡 18・19 - B - 4	45 ~ 105	20 ~ 55	4.6 ~ 9.4	5		5.0	陶器、カワラケ
	本村遺跡 24 - 4	125 ~ 270	30 ~ 55	29.8 ~ 46.5	4		30.0	
31	本村遺跡 18・19 - B - 3	41 ~ 60	24 ~ 33	3.3 ~ 7.4	5		1.9	陶器
	本村遺跡 24 - 5	75 ~ 148	25 ~ 100	8.2 ~ 18.0			34.0	砥石
32a	本村遺跡 3 - B - 4a	60 ~ 190	30 ~ 50	3.5 ~ 36.0	6		16.8	
32b	本村遺跡 3 - B - 4b	120 ~ 190	33 ~ 50	30.5 ~ 42.9	6		4.0	
33	本村遺跡 3 - B - 3	105 ~ 195	75 ~ 100	25.9 ~ 40.3	5		7.1	カワラケ
34	本村遺跡 18・19 - B - 5	50 ~ 85	38 ~ 67	4.0 ~ 13.0	5		6.2	
35	本村遺跡 18・19 - B - 5	65 ~ 115	21 ~ 66	4.9 ~ 14.8	5		8.0	
	本村遺跡 16 - 1	170 ~ 300	60	80.0 ~ 120.0	5		15.0	中近世土器 3、土器 3
36a	本村遺跡 18・19 - B - 1	203 ~ 283	35 ~ 69	50.2 ~ 86.6	5		8.3	土師器 6、板碑 1、礫 2
	本村遺跡 24 - 6	80 ~ 250			5		25.5	石臼
36b	本村遺跡 24 - 4	115 ~ 210	100 ~ 190		5			板碑
37	本村遺跡 16 - 2	80		20.0 ~ 40.0	5		7.5	
38	本村遺跡 24 - 7	50 ~ 70	25 ~ 45		5		9.5	
39	本村遺跡 3 - C - 3	60 ~ 230	20 ~ 40		5		64.0	
40	本村遺跡 3 - E - 3	60 ~ 160	20 ~ 45		3		11.3	土器 16、土師質土器 2、中近世 15、礫 21
	本村遺跡 24 - 8	70 ~ 95	60		1		13.5	
41	本村遺跡 3 - E - 4	70 ~ 150	30 ~ 90		5		17.5	土器 3、古銭 1
41a	本村遺跡 3 - E - 5	80 ~ 180	30 ~ 70		5		18.5	土師器 2、須恵器 1、中近世 3、縄泥片岩 2、チャート 1、鉄片 1、礫 1
41b	本村遺跡 3 - E - 6	30 ~ 70	15 ~ 40		1		15.0	土師質土器 1、土器 1、培塿 1、礫 4
41c	本村遺跡 3 - E - 8	65 ~ 110	20 ~ 40		5		17.5	礫 10
41d	本村遺跡 3 - E - 7	60 ~ 80	25 ~ 60		5		16.5	土器 1、土師質土器 3、中近世土器 2、礫 9
41e	本村遺跡 3 - E	30 ~ 45	15 ~ 20		5		4.0	
42	本村遺跡 15 - B - 6	130 ~ 180	15 ~ 30	53.1 ~ 76.6	5		5.6	土師器 1、中近世 2
43	本村遺跡 21 - A - 3	55 ~ 57	43 ~ 55	2.1 ~ 12.8	5		6.4	
44	本村遺跡 21 - A - 2	72 ~ 115	55 ~ 100	10.2 ~ 23.0	5		9.3	
45	本村遺跡 21 - A - 1	55 ~ 75	40 ~ 62	3.2 ~ 35.1	1		9.8	
46	本村遺跡 21 - B - 2	60 ~ 80	18 ~ 50	13.5 ~ 19.7	5		3.9	
47	本村遺跡 21 - B - 1	65 ~ 92	40 ~ 65	3.6 ~ 13.3	3		5.1	
48	本村遺跡 15 - D - 5	37 ~ 58	22 ~ 32		1		3.7	
49	本村遺跡 15 - D - 4	80 ~ 118	10 ~ 45	17.9 ~ 24.3	1		11.0	
50	本村遺跡 15 - D - 3	130 ~ 170	25 ~ 40	43.8 ~ 49.5	5		6.5	銅製品
51	本村遺跡 15 - D - 2	185 ~ 240	28 ~ 105	1.1 ~ 18.7	3		6.6	
52	本村遺跡 15 - D - 1	78 ~ 128	37 ~ 66	7.4 ~ 14.6	5		5.8	土器 1、土師器 1、培塿 2

井戸17

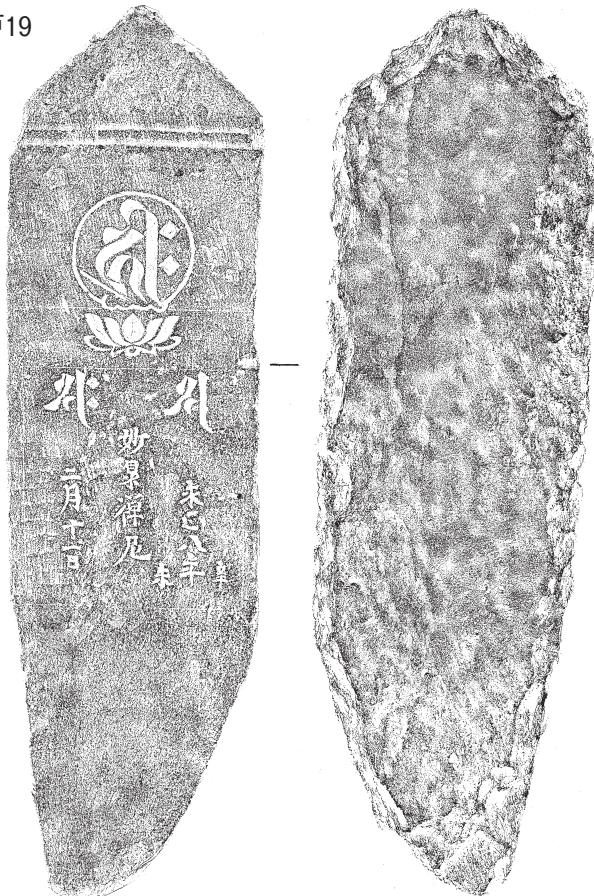


井戸18



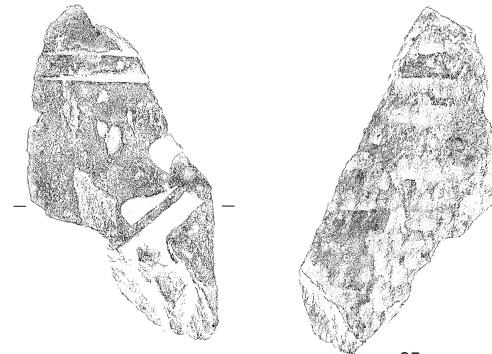
33

井戸19

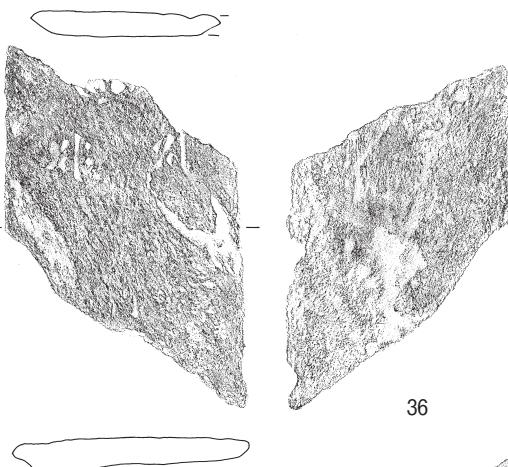


34

井戸20

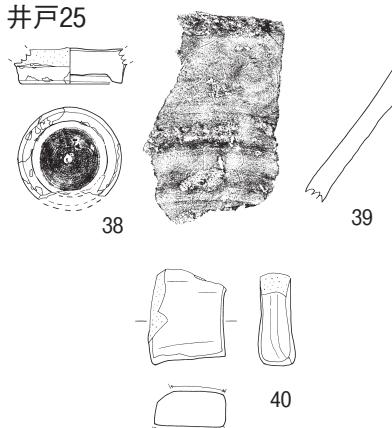


35



36

井戸25



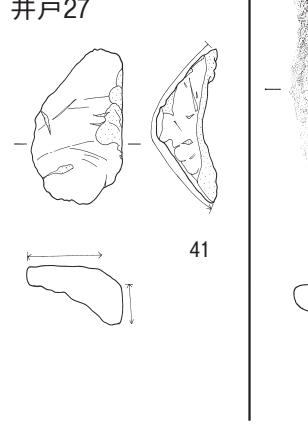
38

39



40

井戸27

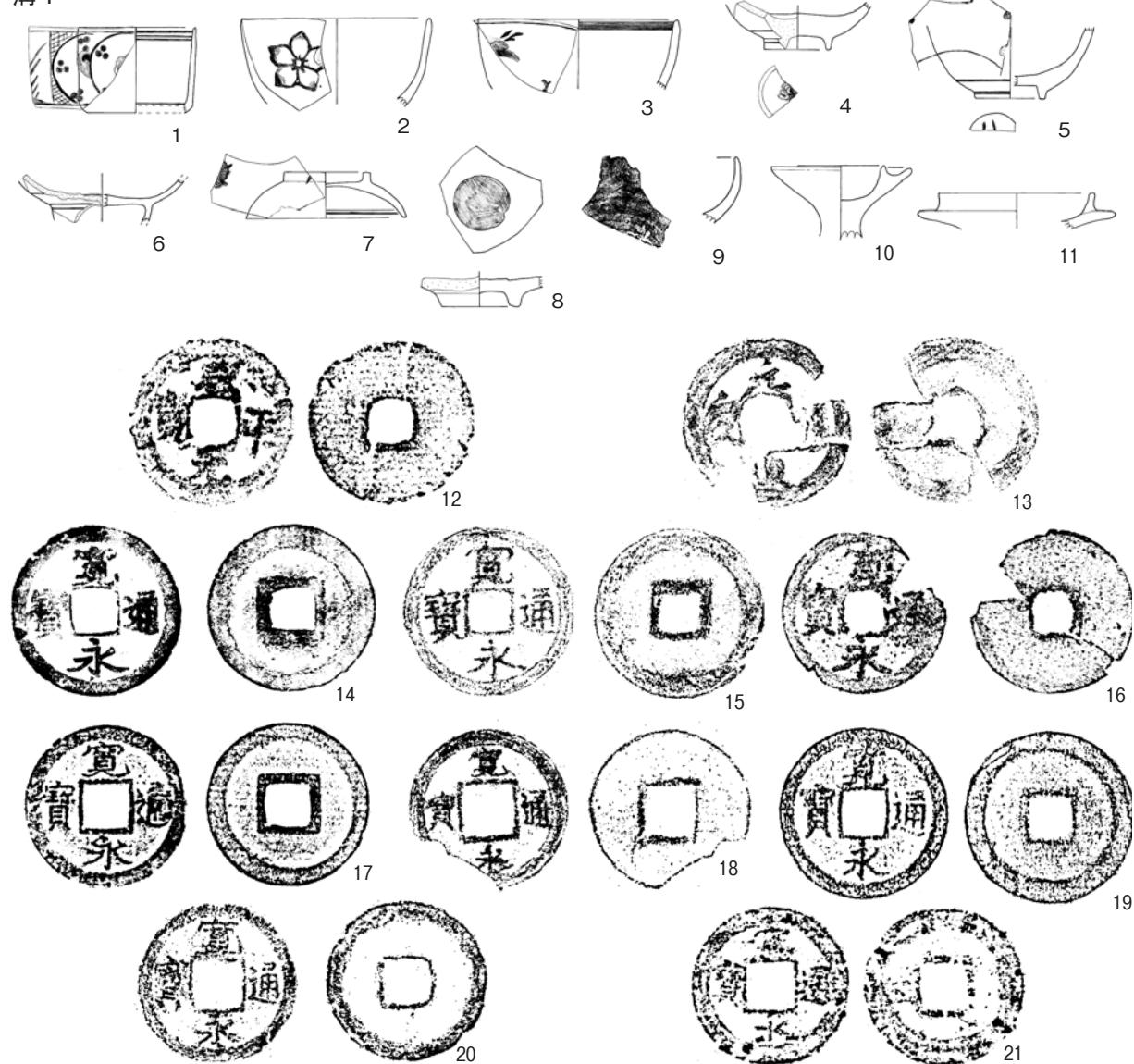


41

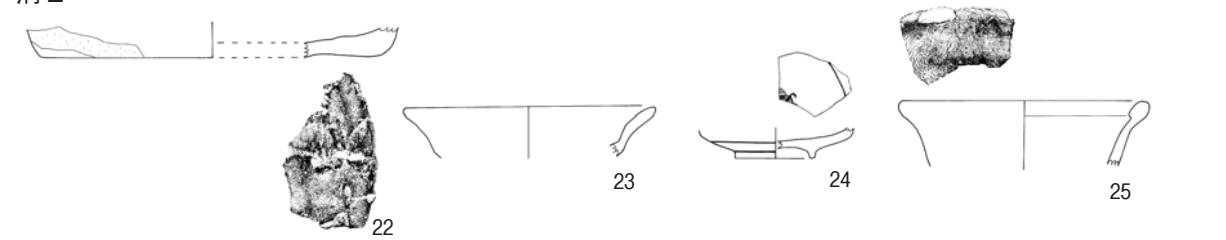
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10cm  
(32・33・38～41)0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20cm  
(34～37)

第163図 本村遺跡 井戸17・18・19・20・25・27出土遺物 (1/4・1/6)

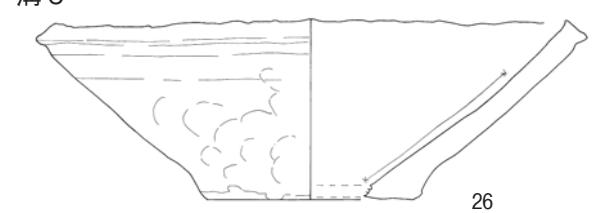
## 溝1



## 溝2



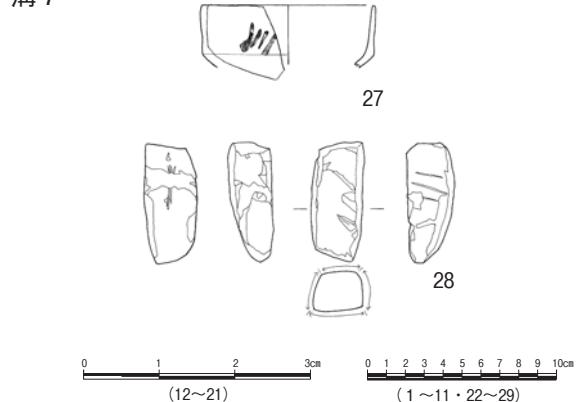
## 溝6



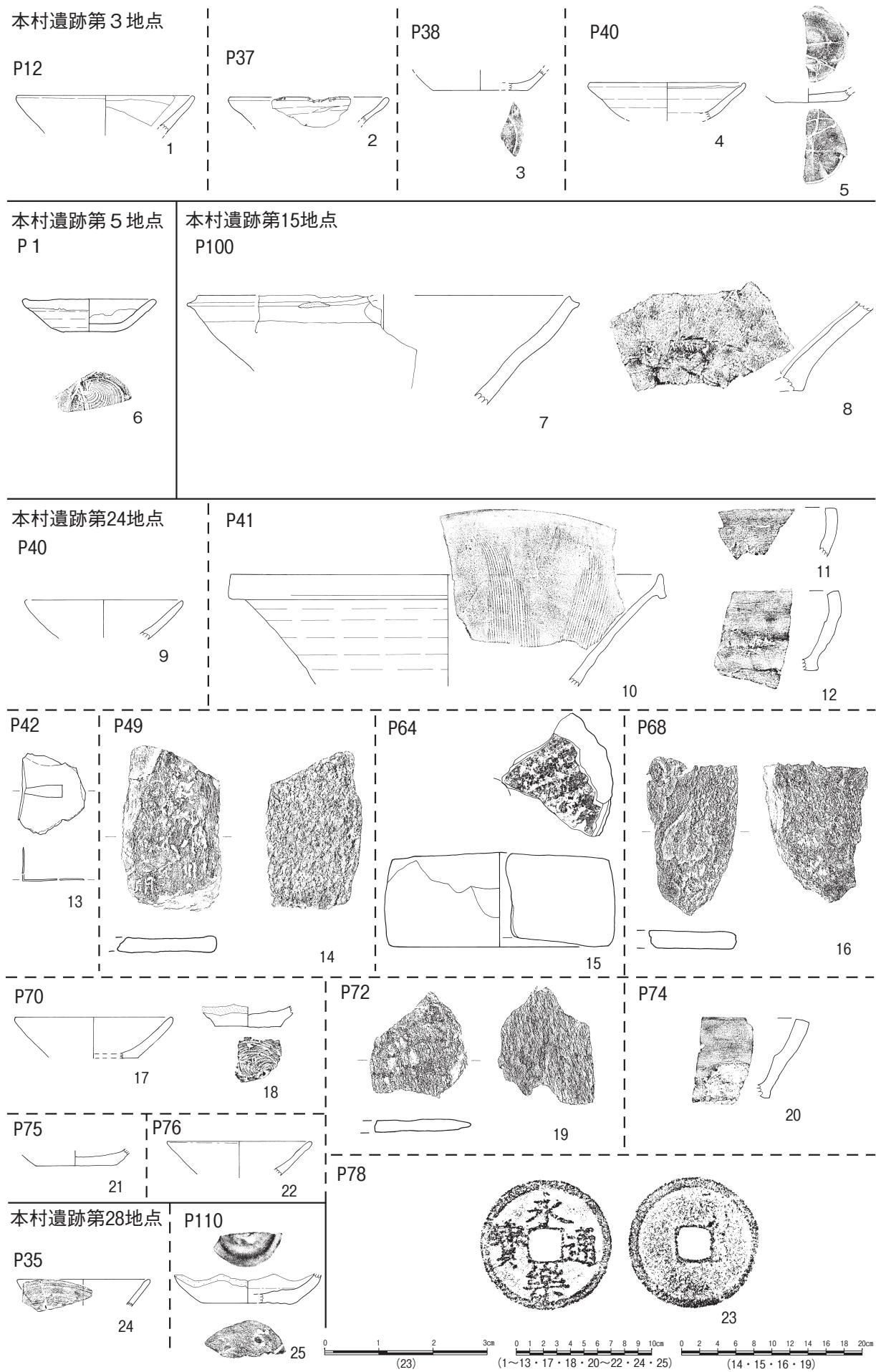
## 溝12



## 溝7

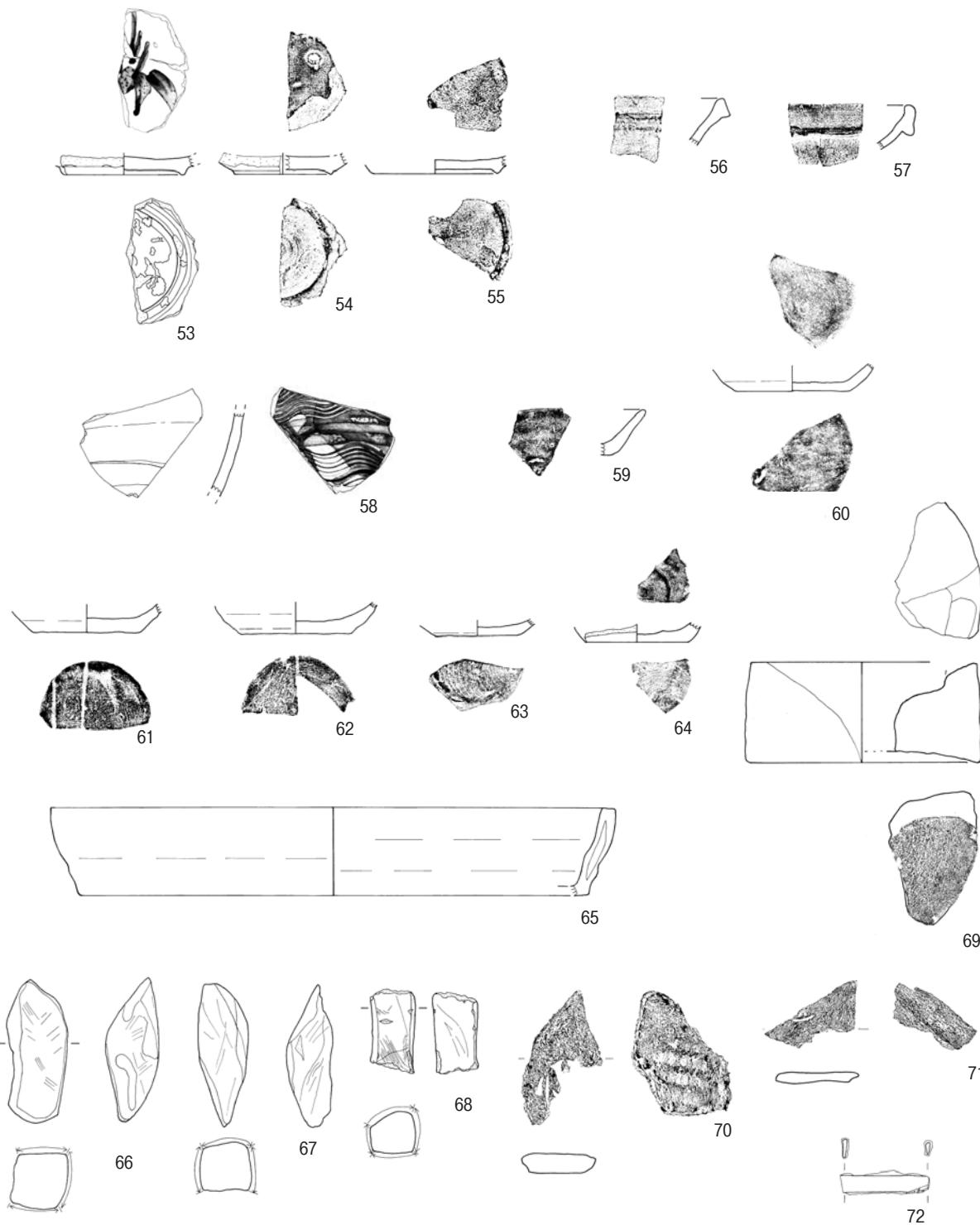


第177図 本村遺跡 溝1・2・6・7・12出土遺物 (1/1-1/4)

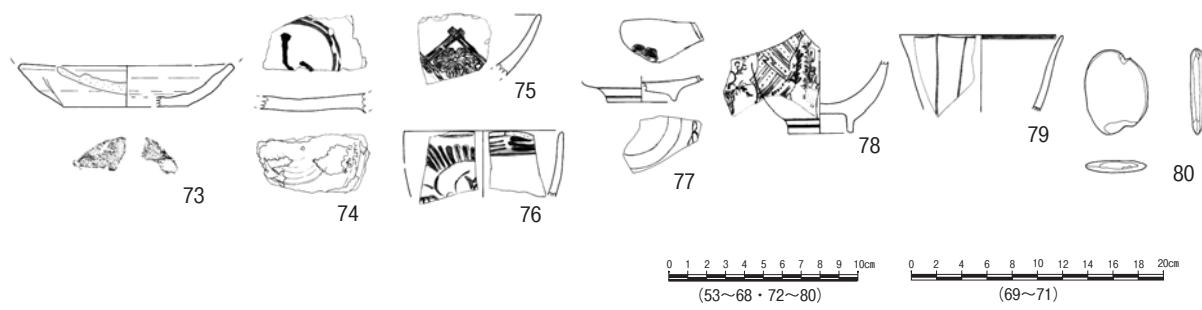


第180図 本村遺跡 ピット内出土遺物 (1/1・1/4・1/6)

## 本村遺跡第5地点

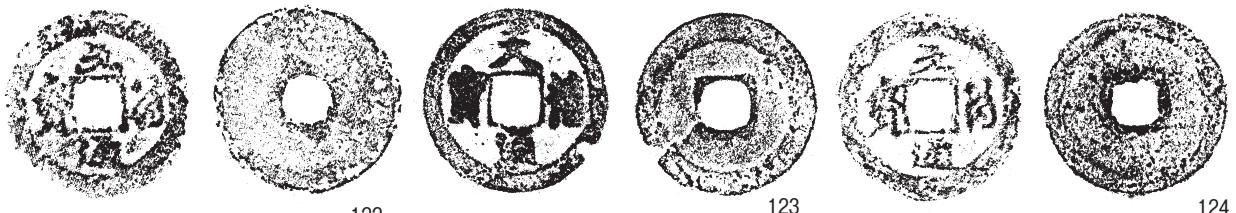


## 本村遺跡第6地点

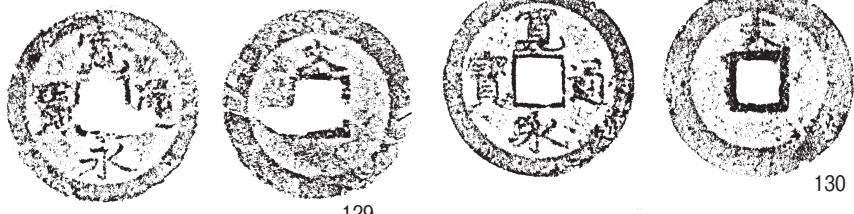
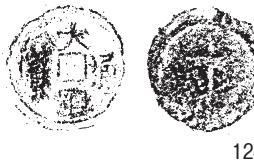


第184図 本村遺跡 第5・6地点遺構外出土遺物 (1/4・1/6)

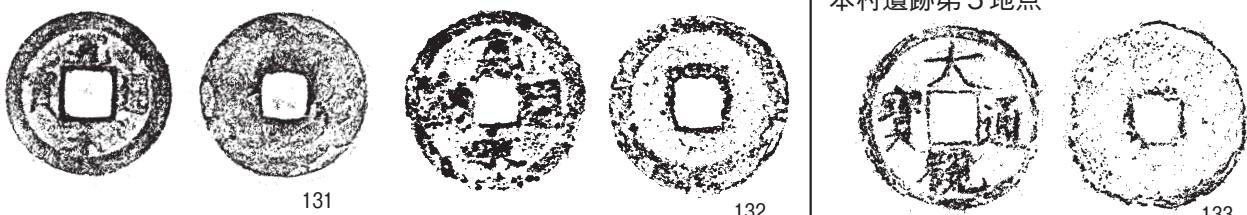
## 本村遺跡第3地点



## 本村遺跡第4地点



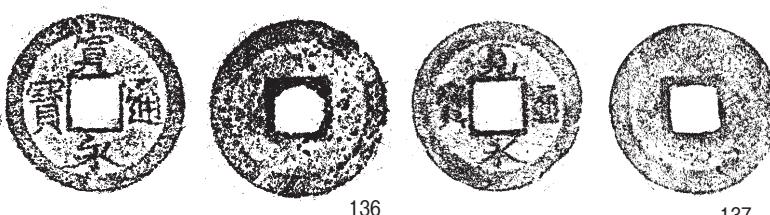
## 本村遺跡第5地点



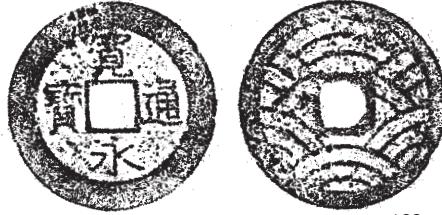
## 本村遺跡第6地点



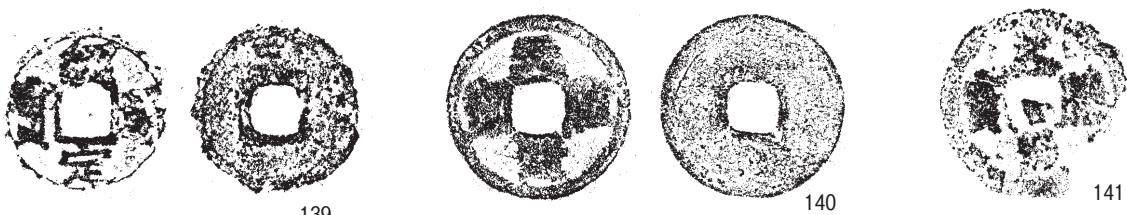
## 本村遺跡第14地点



## 本村遺跡第15地点



## 本村遺跡第24地点



0 1 2 3cm

第18表 本村遺跡 出土遺物観察表

遺構	図版No.	種別・器種	口径・長 (cm)	底径・幅 (cm)	器高・厚 (cm)	技法 / 文様 / その他	推定生産地	推定年代	残存	備考
本村遺跡地下式壙										
1号地下式壙	159図1	焼締陶器・片口鉢				紐積み成形、体部下半縦に篦撫で。	常滑		10号土坑として取りあげる	
3号地下式壙	2	土器・カワラケ	11.0	5.7		ロクロ成形、回転糸切り(右) / 見込み中央凹む。胎土粉質 / 外側に煤・タール付着。	在地	16世紀前半	1/2以上残存	
	3	錢貨				(第19表参照)				
	4	錢貨								
	5	陶器・皿		5.0	〈1.5〉	ロクロ成形、回転糸切り(右) / 灰釉	瀬戸・美濃	15世紀末～16世紀初	底部破片。内面の粗末に陶器片付着	大窯1 1480～1530
4号地下式壙	6	陶器・擂鉢				紐積ロクロ成形 / 鎔軸	瀬戸・美濃	15世紀末～16世紀初	口縁部破片	
	7	陶器・擂鉢	(28.2)		〈4.0〉	紐積ロクロ成形 / 鎔軸、櫛目9本以上	瀬戸・美濃	16世紀末～17世紀初	口縁部破片	大窯4後 1590～1610
	8	土器・内耳鍋				紐作り成形、外面口縁部横撫で / 砂粒多量含む。海面骨釘含む。	在地	16世紀	口縁部破片	河越館跡、深谷新田ウラ等
	9	土器・カワラケ	11.7	6.2	3.0	ロクロ成形、静止糸切り / 胎土粉質 / 内外面に泥付着。	在地	16世紀後半		水引、10と均質
	10	土器・カワラケ	11.7	6.4	2.7	ロクロ成形、静止糸切り / 胎土粉質 / 内外面一部に煤・タール付着。	在地	16世紀後半	1/2以上残存	水引、9と均質
	11	錢貨				(第19表参照)				
	12	陶器・花瓶	2.8		〈6.0〉	ロクロ成形 / 灰釉			1/2以下残存	
	13	錢貨				(第19表参照)				
	14	錢貨								
8号地下式壙	15	焼締陶器・甕				紐積み成形	常滑	14世紀前半	口縁部破片。	7型式
12号地下式壙	16	土器・カワラケ		6.4	〈1.5〉	ロクロ成形、回転糸切り(右) / 見込み中央凹む。外側に泥付着。	在地	16世紀前半	底部破片	
	17	石製品・粉挽臼・下臼			〈11.0〉	分画不明。芯棒孔有り。えぐり深さ20cm。	砂岩(緻密)		1/2以下残存	
13号地下式壙	18	焼締陶器・甕				紐積み成形	常滑		胴部破片。	
	19	土器・カワラケ	(10.8)	(5.5)	2.8	ロクロ成形、回転糸切り(右) / 胎土粉質。橙色粒含む。	在地	16世紀後半	1/4以下残存	
15号地下式壙	160図20	磁器・碗		4.8	〈1.5〉	ロクロ成形、回転削り出し高台(右) / 青磁			底部破片	
16号地下式壙	21	焼締陶器・甕				紐積み成形	常滑	13世紀中葉	口縁部破片。	6a型式N字口縁
17号地下式壙	22	焼締陶器・壺	(13.5)		〈3.2〉	紐積み成形	常滑	14世紀前半	口縁部破片。	7型式
	23	石製品・茶臼・下臼			6.6	8分画、溝間隔0.7cm。受皿欠。えぐり0.7cm。	安山岩		1 / 4 残存	
18号地下式壙	24	陶器・擂鉢		9.0	〈8.5〉	ロクロ成形、回転糸切り(右) / 鎔軸、櫛目8本	瀬戸・美濃		1/2以下残存	
	25	石製品・板碑	(9.4)	〈7.6〉	1.8		緑泥片岩			
26号地下式壙	26	陶器・瓶・梅瓶				ロクロ成形、/肩部三重沈線、灰釉	瀬戸・美濃	14世紀～15世紀	肩部破片。	古瀬戸後期
	27	焼締陶器・片口鉢		(12.8)	〈4.5〉	紐積み成形、下半指頭圧痕、底裏砂底 / 内面磨耗	常滑	15世紀～16世紀	底部破片。	
	28	土器・カワラケ				ロクロ成形、/胎土粉質。橙色粒含む。	在地		口縁部破片。	
27号地下式壙	29	石製品・粉挽臼・上臼		(27.2)	9.2	6分画、溝間隔3.7cm。受皿深2.3cm、上縁幅3.0cm、断面方形。供給口有り。	砂岩		1/4残存	
28号地下式壙	30	土器・カワラケ・灯明皿	6.9	5.0	2.6	紐積み成形、回転糸切り(右)後一部範削り / 内外面煤付着	在地			
	31	土器・鉢				紐積み成形、口縁横撫で。口唇部は内外面に丸く端部を撫で付け玉縁状になる。砂粒(長石粒多い)多量含む。内面磨耗。	在地		口縁部破片	白樹原D類
	32	石製品・砥石	(6.8)	2.7	2.2	表裏側4面砥面。中央括れる。	凝灰岩		1/2以上残存	
30号地下式壙	33	鉄・不明	(7.3)	0.7	0.7					鉄鍔?
	34	土器・鉢	(35.8)		〈8.4〉	紐積み成形、口縁横撫で。口唇部は内外面に丸く端部を撫で付け玉縁状になる。体部外面指撫で / 砂粒(長石粒・片岩粒)多量含む。内面底部磨耗。	在地	15世紀後半	口縁部破片	白樹原D類
31号地下式壙	35	土器・鉢		(11.8)	〈8.8〉	紐積み成形、体部外面指撫で / 砂粒(長石粒・片岩粒)多量含む。内面底部磨耗。	在地	15世紀	底部破片	
本村遺跡 井戸										
井戸2	161図1	陶器・擂鉢				紐積ロクロ成形 / 鎔軸、	瀬戸・美濃	15世紀前半	口縁部破片	
	2	石製品・砥石	(11.3)	5.2	3.7	2面砥面	凝灰岩		上下裏面破損	
	3	石製品・粉挽臼・上臼			29.2	分画は不明、溝間隔2.3cm、中央は磨耗し、周縁部の目立つてはやや放射状になる。受皿深2.6cm、上縁幅3.5cm、断面方形。供給口は円形、径3.0cm。芯棒受はドーム形、径3.3cm。挽手穴は方形だが欠ける。奥行4.0cm。挽手穴、芯棒受、供給口は一直線に並ぶ。ふくみ厚3.0cm。	砂岩(緻密)		1/2残存 鉄鍔、煤付着	
井戸3	4	土器・カワラケ		(6.0)	〈1.3〉	ロクロ成形、回転糸切	在地	中世	底部破片	
	5	石製品・粉挽臼・下臼		30.2	15.3	6分画5本溝、溝間隔2.3cm。芯棒孔は上下から穿つ、径3.9cm。ふくみ厚1.3cm。えぐりの深さ2.5cm。	砂岩		1/2残存 鉄鍔、煤付着	
井戸4	6	土器・カワラケ		(6.7)	〈2.0〉	ロクロ成形、回転糸切	在地	中世	底部破片	
	7	焼締陶器・甕					常滑	中世	胴部破片	
	8	土器・焰焰				紐作り成形、口縁横撫で / 赤色粒子、白色粘土がマーブル状に混入。	在地		口縁部破片	
	9	石製品・砥石	(8.9)	2.9	2.3	表を上下方向に2面と裏面を砥面	凝灰岩			
	10	石製品・砥石	(12.8)	4.5	4.5	表裏側4面砥面	凝灰岩			
	11	石製品・粉挽臼・上臼		(28.0)	〈8.8〉	溝は放射状、溝間隔1.5～2.3cm。上縁欠損。供給口は円形、径3.8cm。ふくみ厚2.7cm。	砂岩(小礫多量含む)		1/2以下残存鉄鍔、煤付着	
	12	石製品・粉挽臼・下臼		(28.0)	〈9.6〉	上面欠損。芯棒孔有り。えぐりの深さ2.56cm。	砂岩(小礫多量含む)		1/2残存鉄鍔、煤付着	
井戸5	13	石製品・板碑	(11.6)	〈9.4〉	2.0	両側縁打ち割り、裏面平ノミ痕	緑泥片岩			
	14	陶器・擂鉢				紐積ロクロ成形 / 鎔軸	瀬戸・美濃	16世紀～17世紀初頭	口縁部破片	
	15	石製品・粉挽臼・上臼		(32.8)	11.8	溝は放射状、溝間隔1.5～2.7cm。受皿深2.7cm、上縁幅3.5cm、断面円形。ふくみ厚6.5cm。	砂岩(小礫多量含む)		1/4以下残存	
	16	石製品・板碑	(27.0)	(20.8)	3.6	両側縁打ち割り後一部磨く / 棒線有り、銘文は判読不明	緑泥片岩(黄鉄鉱多い)		下部破片	
	17	石製品・板碑	(18.4)	(18.6)	2.7	両側縁打ち割り後一部磨く	緑泥片岩		下部破片	

遺構	図版 No.	種別・器種	口径・ 長 (cm)	底径・ 幅 (cm)	器高・ 厚 (cm)	技法 / 文様 / その他	推定生産地	推定年代	残存	備考	
井戸 5	18	石製品・板碑	〈18.6〉	〈8.5〉	1.6	両側縁打ち割り後一部磨く / 銘文は判読不明	縁泥片岩		下部破片		
井戸 6	19	焼締陶器・甕				紐積み成形 / 押印綻格子に×	常滑	12~14世紀	胴部破片		
	20	焼締陶器・甕				紐積み成形 / 押印綻格子に×	常滑	12~15世紀	胴部破片		
井戸 7	21	焼締陶器・片口鉢				紐積み成形、口縁横撫で、下半指頭圧痕	常滑	15世紀後半	口縁部破片。		
	22	焼締陶器・片口鉢				紐積み成形、口縁横撫で、下半指頭圧痕	常滑	15世紀後半	口縁部破片。		
	23	焼締陶器・片口鉢	(12.0)	〈6.0〉		紐積み成形、口縁横撫で、下半指頭圧痕 / 底裏砂底 / 内面磨耗	常滑	15世紀~16世紀	底部破片。		
	24	土器・鉢	(30.0)		〈9.8〉	紐積み成形、口縁横撫で、下半指頭圧痕 / 白色小礫多量、 赤色粒子含む。内面下半磨耗	在地	14世紀後~15世紀前	口縁部破片。		
	25	土器・鉢		12.4	〈3.0〉	紐積み成形、底裏に布目圧痕 / 白色小礫多量、赤色粒 子含む。内面磨耗	在地		底部破片。		
	26	土器・鉢				紐積み成形、底裏に布目圧痕 / 白色小礫多量、赤色粒 子含む。内面磨耗	在地		底部破片。		
	27	石製品・砥石	〈9.0〉	4.5	4.5	表裏側4面砥面。中央括れる。	凝灰岩				
井戸 8	28	鉄製品・釘	〈7.7〉	0.6	0.7	角釘			両端欠		
井戸 10	29	土器・カワラケ	(12.2)		〈2.5〉	ロクロ成形			口縁部破片。		
	30	土器・カワラケ				ロクロ成形			口縁部破片。		
	31	石製品・砥石	〈10.2〉	3.9	3.0	表裏側4面砥面。中央括れる。	凝灰岩				
井戸 17	163図 32	焼締陶器・甕				紐積み成形	常滑	13世紀後半	口縁部破片。		
井戸 18	33	陶器・平碗	(15.3)		〈4.2〉	ロクロ成形 / 灰釉	瀬戸・美濃	15世紀前葉	口縁部破片。		
井戸 19	34	石製品・板碑	70.0	20.2	2.6	頭部二条線の切り込みの下に枠線と割付線有り、種子 「阿弥陀三尊」主尊種子「月輪キリーグ（阿弥陀）蓮座」、 右脇侍種子「ヰ（觀音）」左脇侍種子「サク（勢至）」 供養者名「妙泉禪尼、紀年銘「永正八年 二月十一日」 干支「辛羊」	縁泥片岩	1511	完形		
井戸 20	35	石製品・板碑	〈26.8〉	〈15.0〉	2.0	両側縁打ち割り後磨き / 裏面平ノミ痕 / 頭部二条線の 切り込み、主尊種子「キリーグ（阿弥陀）」	縁泥片岩		上部破片。煤付 着		
	36	石製品・板碑	〈28.0〉	18.6	2.4	両側縁打ち割り後磨き / 種子「阿弥陀三尊」主尊種子「蓮 座」、右脇侍種子「ヰ（觀音）」左脇侍種子「サク（勢至）」 供養者名「□□禪門」紀年銘「三年」干支「壬□」	縁泥片岩（点 綴）		下部破片。煤付 着		
	37	石製品・板碑	〈30.0〉	〈17.0〉	2.8	両側縁打ち割り後磨き、裏面平ノミ痕 / 個「光明」か 「光明」か	縁泥片岩		下部破片		
井戸 25	38	磁器・碗		5.5	〈1.9〉	ロクロ成形 / 青磁	龍泉		底部破片		
	39	陶器・鉢				紐積み成形、横撫で	常滑	13世紀後半	口縁部破片。		
	40	石製品・砥石	〈4.8〉	4	1.8	表裏側4面砥面。中央括れる。	凝灰岩		1/2以下残存		
井戸 27	41	石製品・砥石	〈8.1〉	4.8	2.1	表を上下方向に2面と裏面を砥面	凝灰岩				
井戸 49	164図 42	石製品・板碑	〈8.4〉	〈16.0〉	2.4		縁泥片岩		破片		
	43	石製品・板碑	〈9.2〉	〈7.2〉	1.4		縁泥片岩		破片		
井戸 50	44	土器・焰	34.4	30	6.0	紐作り成形、外面口縁部横撫で、体部指頭圧痕、底裏 縫繻と板目圧痕、内耳3ヶ所に棒状粘土紐を貼付け、 内面横撫で	在地	16世紀~17世 紀	1/2以下残存		
	45	陶器・鉢	(15.0)	〈12.4〉	5.5	ロクロ成形 / 灰釉	不明		1/2以下残存		
	46	瓦				平瓦					
	47	瓦	〈11.4〉	〈6.7〉	1.7	棟瓦					
井戸 51	48	石製品・板碑	〈17.8〉	〈8.2〉	2.2		縁泥片岩		下部破片		
井戸 53	49	焼締陶器・片口鉢	(32.5)	〈15.4〉	〈10.6〉	紐積み成形、口縁横撫で、下半指頭圧痕後縫に範撫で、 底裏砂底 / 内面磨耗	常滑	15世紀後半	1/2以下残存		
	50	土器・須恵器甕				紐積み成形、外面叩き目			胴部破片		
井戸 54	51	焼締陶器・甕		〈16.0〉	〈5.8〉	紐積み成形、底裏砂底	常滑		底部破片		
	52	焼締陶器・片口鉢		〈15.7〉	〈4.5〉	紐積み成形、縫に範撫で / 内面磨耗	常滑		底部破片		
井戸 55	53	石製品・砥石	〈7.5〉	4.7	4.8	表裏側4面砥面。中央括れる。	凝灰岩		1/2以下残存		
	54	焼締陶器・片口鉢				紐積み成形、口縁横撫で、下半指頭圧痕後縫に範撫で	常滑	15世紀後半	口縁部破片		
	55	石製品・砥石	〈9.5〉	5.5	3.1	表裏側4面砥面。中央括れる。	凝灰岩		1/2以下残存		
井戸 56	56	石製品・砥石	〈7.4〉	3.5	3	表裏側4面砥面。中央括れる。	凝灰岩		1/2以下残存		
	57	焼締陶器・甕		〈7.8〉	〈3.1〉	紐積み成形、底裏砂底	常滑		底部破片		
	58	土器・鉢				紐積み成形、口縁横撫で / 赤色粒子含む。	在地		口縁部破片		
井戸 57	59	焼締陶器・片口鉢		〈11.9〉	〈4.8〉	紐積み成形、縫に範撫で / 底裏砂底 / 内面磨耗	常滑		底部破片		
	60	石製品・砥石	〈6.9〉	2.9	2.4	表裏側4面砥面。中央括れる。	凝灰岩		1/2以下残存		
	61	瓦質土器・鉢	(31.8)		〈9.5〉	紐作り成形、口縁部横撫で / 白色粘土がマーブル状に 混入。	在地	13世紀後半	口縁部破片		
井戸 58	62	土器・須恵器甕・転 用鉢				破片断面を砥面			胴部破片		
	63	焼締陶器・片口鉢・ 転用鉢				破片断面を砥面	常滑		底部破片		
	64	焼締陶器・甕					常滑		肩部破片		
井戸 59	65	瓦質土器・鉢				紐積み成形、口縁横撫で	在地	13世紀後半	口縁部破片		
	66	瓦質土器・鉢				紐積み成形、下半指頭圧痕 / 赤色粒子含む。内面下半 磨耗、外面炭化物付着	在地		底部破片		
	67	瓦質土器・鉢	(13.4)	〈9.0〉		紐積み成形、下半指頭圧痕 / 赤色粒子含む。内面下半 磨耗、外面炭化物付着	在地		底部破片		
井戸 60	68	石製品・粉挽臼・上 臼		(25.8)	10.5	溝は放射状、溝間隔2.5~4.5cm、受皿深3.2cm、上縁 幅4.2cm、断面方形。供給口は円形、径3.4cm。	砂岩 (小礫多 量含む)		1/2残存 煤付着		
井戸 63	69	瓦質土器・鉢				紐積み成形、外面横撫で / 内面磨耗	在地		体部破片		
井戸 69	70	瓦質土器・鉢				紐積み成形、外面横撫で / 内面磨耗	在地		体部破片		
井戸 70	71	石製品・砥石	〈10.8〉	4.9	2.9	表裏側4面砥面。中央括れる。	凝灰岩		1/2以上残存		
井戸 72	72	陶器・瓶・梅瓶	3.8		〈3.9〉	ロクロ成形、肩部内面接合部に指頭圧痕 / 肩部三重沈 線と菊印花文、灰釉	瀬戸・美濃	14世紀後葉~ 15世紀初頭	口縁部破片。	古瀬戸後期 I, II 14世紀第IV~ 15世紀初頭	
	73	土器・内耳鍋				紐作り成形、外面横撫で / 内耳は棒状粘土紐を 貼付け、内面横撫で / 砂粒・輝石を多量含む。ザラつく。	在地		口縁部破片	体部厚い。胎土 は北関東にあり	
	74	石製品・砥石	〈9.1〉	3.0	2.3	表裏側4面砥面。中央括れる。	凝灰岩		1/2以上残存		
井戸 76	166図 75	陶器・碗・天目茶碗		〈3.5〉	〈2.8〉	ロクロ成形 / 鉄釉	瀬戸・美濃	16世紀中葉	底部破片	大窯2~3 1530 ~1590	
	76	土器・カワラケ		6.0	2.3	ロクロ成形、回転糸切り (右) / 赤色粒子少量含む。 口縁部外反、見込みは薄く渦巻状指撫で	在地	16世紀	1/2以下残存		

遺構	図版No.	種別・器種	口径・長 (cm)	底径・幅 (cm)	器高・厚 (cm)	技法 / 文様 / その他	推定生産地	推定年代	残存	備考	
溝2	22	瓦質土器・鍋		(17.8)	〈1.8〉	紐作り成形、外面横撫で / 砂粒多量含む。白色粘土がマーブル状に混入。	在地		底部破片		
	23	磁器・皿・端反皿	(13.2)		〈2.2〉	ロクロ成形 / 青磁		15世紀	口縁部破片		
	24	磁器・碗・筒茶碗		(4.2)	〈1.6〉	ロクロ成形 / 染付。見込み五弁花	肥前	1740～1810年	底部破片	豊島区、肥前筒碗 1740～1810年	
	25	陶器・煙硝摺	(13.1)		〈3.6〉	ロクロ成形 / 外面から内面口縁まで鉄釉	瀬戸・美濃	17世紀末～18世紀初頭	口縁部破片	瀬戸紀要VI 1987 空兵衛窯、本業焼 4.5期	
溝6	26	焼締陶器・片口鉢	(28.8)	(10.8)		紐積み成形、口縁横撫で、下半指頭圧痕。底裏砂底 / 内面下半磨耗	常滑	15世紀後半	1/2以下残存	10型式	
溝7	27	陶器・碗・せんじ碗	(9.1)		〈3.0〉	ロクロ成形 / 灰釉、染付	瀬戸・美濃	1730～1820年	口縁部破片	豊島区、瀬戸 美濃せんじ碗 1730～1820年	
	28	砥石	(6.8)	2.8	2.1	表裏側4面砥面。軽筋状に端部が磨り減る。	凝灰岩				
溝12	29	陶器・皿・鉄絵志野皿		(5.2)	〈1.5〉	ロクロ成形、削出し高台 / 長石釉、鉄絵	瀬戸・美濃	1600～1625	底部破片	本業焼瀬戸紀要VI	
溝13	178図30	陶器・擂鉢				紐積みロクロ成形 / 銀釉	瀬戸・美濃	16世紀後葉	口縁部破片	大窯4	
	31	石製品・板碑	〈28.0〉	19.0	2.2	両側縁打ち割り、裏面平ノミ痕 / 主尊種子「キリューク(阿弥陀)蓮座」・紀年銘「応永十八(年)」右「十月」左「八日」	緑泥片岩(点紋)	応永18年(1411)	1/2以下残存		
溝19	32	焼締陶器・片口鉢				紐積み成形、口縁横撫で、下半指頭圧痕。底裏砂底 / 内面下半磨耗	常滑	14世紀後半	口縁部破片	8型式	
	33	磁器・碗・端反碗				ロクロ成形 / 染付	瀬戸・美濃	1820～1830年	底部破片	豊島区、瀬戸 美濃端反碗b 1820～1830年	
	34	磁器・仏飯具		4.1	〈4.2〉	ロクロ成形 / 染付	肥前	1750～1760年代	底部破片	江戸シンボVIa 期1750～1760年代	
	35	鉄製品・鎌	2.5	11.8	0.6				柄部欠		
溝30	36	陶器・花瓶		10.1	〈4.3〉	ロクロ成形、回転糸切り(右) / 灰釉	瀬戸・美濃	14世紀後葉	口縁部破片。	古瀬戸後期I花瓶3類 14世紀IV	
	37	陶器・擂鉢		(10.4)	〈8.0〉	紐積ロクロ成形、回転糸切り(右) / 銀釉、櫛目9本	瀬戸・美濃	1440～1480年代	底部破片	古瀬戸後期IV	
	38	陶器・擂鉢		(11.0)	〈4.3〉	紐積ロクロ成形、回転糸切り(右) / 銀釉、櫛目10本	瀬戸・美濃	1480～1530年代	底部破片	大窯1 1480～1530	
	39	土器・焰焰				紐作り成形、外面口縁部横撫で、内耳粘土紐を貼付け / 赤色粒子、白色粘土がマーブル状に混入。	在地	16世紀後半	井戸76号83と同一		
	40	土器・カワラケ		(4.0)	〈2.2〉	ロクロ成形、回転糸切り(右) / 脱土粉質	在地	16世紀後半	底部破片		
	41	土器・カワラケ		4.9	〈1.5〉	ロクロ成形、回転糸切り(右) 後一部撫で / 内外面煤付着					
	42	羽口・鍛冶炉羽口	〈11.2〉	9.3	3.0	内径2.8cm 脱土に小礫多量含む。端部は溶解し発泡する。炉への突出部は15°の角度を持つ。					
溝31	43	焼締陶器・甕				紐積み成形	常滑		胴部破片。		
	44	陶器・擂鉢				紐積ロクロ成形 / 銀釉	志戸呂	16世紀	体部破片。		
	45	土器・鉢				紐積み成形、口縁横撫で、下半指頭圧痕 / 白色小礫多量、赤色粒子含む。内面下半磨耗	在地	14世紀後～15世紀前	口縁部破片。		
	46	砥石	〈10.0〉	3.1	1.8	表裏側4面砥面。軽筋状に端部が磨り減る。					
	47	銭貨	(第19表参照)								
溝33	48	土器・カワラケ	(9.8)	〈2.8〉		ロクロ成形 / 脱土粉質。橙色粒含む。	在地	16世紀	口縁部破片。		
	49	土器・カワラケ		(5.6)	〈0.8〉	ロクロ成形、回転糸切り後に板目状圧痕 / 細砂粒多量、赤色粒含む。	在地		底部破片		
	50	土器・カワラケ		(4.8)	〈2.1〉	ロクロ成形 / 脱土粉質。橙色粒含む。	在地	16世紀	底部破片		
溝36a	179図51	焼締陶器・甕				紐積み成形	常滑	16世紀前半	口縁部破片。	11型式	
	52	焼締陶器・甕				紐積み成形	常滑		胴部破片。		
	53	焼締陶器・壺		(9.5)	〈4.0〉	紐積み成形	常滑		底部破片	焼成灰色、自然釉	
	54	陶器・擂鉢	28.2		〈4.2〉	紐積ロクロ成形 / 銀釉、櫛目9本以上	瀬戸・美濃	16世紀末～17世紀初	口縁部破片	大窯4後 1590～1610	
	55	土器・カワラケ		5.5	〈1.9〉	ロクロ成形、回転糸切り(右) / 見込み外周及び中央やや凹む。白色細粒子多量 / 内面にタール状物質が0.5mm厚で付着	在地	16世紀	底部破片		
	56	瓦質土器・鉢				紐積み成形、体部横方向撫で / 砂礫粒(長石粒主)多量含む。	在地		胴部破片		
	57	石製品・粉挽臼・上白		31.4	12.8	6分画? 5本溝、溝間隔2.0cm、中心付近は磨耗、目立てば粗く、やや放射状気味になる。受皿深3.5cm、上縁幅4.0cm、断面やや丸い。供給口径4.4cm。芯棒受はドーム形、径3.1cm。外周が膨らむ箇所で受皿から側面にかけて幅11cmの溝状部分有り。挽手部分か? ふくみ厚1.8cm。	砂岩		1/2以上 残存 鉄鍔付着	埼玉県深谷市埋蔵文化財発掘調査報告書第77集「深谷城跡(第8～11次)」 2006深谷市教育委員会	
	58	石製品・粉挽臼・上白		(26.0)	7.4	磨耗し分画不明。受皿深3.5cm、上縁幅4.0cm、断面やや丸い。供給口径4.4cm。芯棒受はドーム形、径3.0cm。挽手穴は縦2.9×奥行4.0cm。ふくみ厚1.4cm。モノクバリ溝有り、幅1cm。	砂岩		1/2以下 残存 鉄鍔付着		
	59	石製品・板碑	〈9.8〉	〈11.6〉	1.8	縁打ち割り / 種子「月輪キリューク(阿弥陀)」か左脇侍種子「月輪サク(勢至)」	緑泥片岩		破片		
	60	石製品・板碑	〈8.6〉	〈11.6〉	1.6	縁打ち割り / 蓮座の一部	緑泥片岩(点紋)		破片		
	61	石製品・板碑	〈15.0〉	〈11.6〉	2.2	縁打ち割り / 種子の一部	緑泥片岩		破片		
	62	石製品・板碑	〈16.0〉	〈11.6〉	2.1	縁打ち割り後磨き	緑泥片岩(点紋)		破片		
溝40	63	陶器・皿		(5.8)	〈1.9〉	ロクロ成形、削出し高台 / 灰釉	瀬戸・美濃	1480～1530年代	底部破片	大窯1 1480～1530	
	64	陶器・碗	(10.0)		〈4.0〉	ロクロ成形 / 透明釉、一部胴綠釉	肥前	1610～1690年代	口縁部破片。	II～III期	
	65	焼締陶器・甕				紐積み成形	渥美	12世紀中葉	口縁部破片。		
	66	焼締陶器・壺				紐積み成形	備前	14世紀後葉～15世紀初頭		中世3期b 中世窯業の諸相	
	67	焼締陶器・鉢				紐積み成形	常滑	12世紀～13世紀	体部破片。	山茶碗系鉢か山茶碗	
溝41	68	焼締陶器・壺		(8.6)	〈4.5〉						
	69	瓦質土器・鉢				紐積み成形、口縁横撫で。丁字形 / 砂粒(長石粒・角閃石多い)多量含む。	在地	15世紀	口縁部破片	荒川	

遺構	図版 No.	種別・器種	口径・長 (cm)	底径・幅 (cm)	器高・厚 (cm)	技法 / 文様 / その他	推定生産地	推定年代	残存	備考
溝 41	70	瓦質土器・鉢				紐積み成形、口縁横撫で。丁字形 / 砂粒 (長石粒・石英・片岩粒) 多量含む。	在地		底部破片	荒川
溝 41a	71	磁器・碗・丸碗				ロクロ成形 / 染付	肥前	1740~1860年	底部破片	
	72	焼締陶器・甕・転用甕				紐積み成形 / 破片断面磨耗	常滑		胴部破片。	
	73	鉄製品・釘	〈4.0〉	0.5	0.4	角釘			下端部	
溝 41d	74	焼締陶器・甕				紐積み成形	常滑		胴部破片。	
	75	土器・カワラケ		〈6.0〉	〈3.3〉	ロクロ成形、回転糸切り (右) / 細砂粒多量、橙色粒含む。	在地	16世紀	底部破片	
	76	土器・カワラケ		〈10.0〉	〈1.3〉	ロクロ成形、回転糸切り / 脱土粉質	在地		底部破片	
溝 50	77	銅製品・笄?	2.6	1.0	0.1					
溝 52	78	土器・焰熔		(39.8)	5.5	紐作り成形、外面口縁部横撫で、下部指頭圧痕 (横方向)、底裏縮締と板目圧痕。内面横撫で / 赤色粒子、白色粘土がマーブル状に混入。	在地	16世紀後半		

## 本村遺跡ピット

本村3-P12	180図 1	土器・カワラケ	(13.0)		〈2.9〉	ロクロ成形 / 赤色粒多量、胎土粉質	在地		口縁部破片	
本村3-P37	2	土器・カワラケ	(11.5)		〈2.1〉	ロクロ成形 / 赤色粒多量、胎土粉質	在地		口縁部破片 動物が齧った跡	
本村3-P38	3	土器・カワラケ		(6.9)	〈1.5〉	ロクロ成形、回転糸切り (右) / 細砂粒・赤色粒多量。	在地		底部破片	
本村3-P40	4	土器・カワラケ	(11.3)		〈2.3〉	ロクロ成形 / 脱土粉質	在地		口縁部破片	
	5	土器・カワラケ		5.0	〈1.0〉	ロクロ成形、回転糸切り (右) / 脱土粉質	在地		底部破片	
本村5-P1	6	陶器・皿・縁釉皿	9.5	3.8	2.3	ロクロ成形、回転糸切り (右) / 鉄釉	瀬戸・美濃	1460~1480年代	底部破片	古瀬戸後期IV新1460~1480
本村15-P100	7	焼締陶器・片口鉢	27.4		〈8.0〉	紐積み成形、口縁横撫で、下半縦縫撫で	常滑	15世紀前半	口縁部破片	9型式? やや薄い。7型式か?
	8	焼締陶器・片口鉢				紐積み成形、口縁横撫で、下半縦縫撫で / 内面磨耗	常滑	14世紀~15世紀	底部破片	
本村24-P40	9	土器・カワラケ	(11.4)		〈2.7〉	ロクロ成形 / 細砂粒多量。	在地		口縁部破片	
本村24-P41	10	陶器・擂鉢	(31.7)		〈8.2〉	紐積ロクロ成形 / 銘袖、櫛目 21 本	瀬戸・美濃	16世紀末~17世紀初	口縁部破片	大窯4 1590~1610
	11	土器・焰熔				紐作り成形、口縁部横撫で / 細砂粒 (角閃石) 多量。	在地		口縁部破片	
	12	土器・焰熔				紐作り成形、口縁部横撫で、体部指頭圧痕 / 細砂粒 (角閃石) 多量。	在地		口縁部破片	
本村24-P42	13	銅製品・鍔	2.5	4.5	0.1	木瓜形			折れ曲がる	
本村24-P49	14	石製品・板碑	(18.0)	〈11.0〉	1.8	側縁打ち割り後磨き / 真言「オン ア ボ ギヤ (光明真言)」紀年鉄「文明」	緑泥片岩		破片	
本村24-P64	15	石製品・粉挽臼・下臼		(23.3)	10.4	分画不明、溝間隔 25 cm。ふくみ厚 0.5cm。えぐりの深さ 1.1cm。	砂岩 (小礫多量含む)		1/4以下残存	
本村24-P68	16	石製品・板碑	(16.0)	〈11.4〉	2.0	側縁打ち割り後磨き	緑泥片岩		破片	
本村24-P70	17	土器・カワラケ	(11.4)		〈3.0〉	ロクロ成形 / 細砂粒多量。	在地		口縁部破片	
	18	土器・カワラケ		(4.8)	〈1.4〉	ロクロ成形、回転糸切り (右) / 見込み外周及び中央やや凹む。細砂粒多量。	在地		底部破片	
本村24-P72	19	石製品・板碑	(12.0)	〈10.6〉	1.2		小川?		破片	
本村24-P74	20	土器・焰熔				紐作り成形、口縁部横撫で / 細砂粒多量。	在地		口縁部破片	
本村24-P75	21	土器・カワラケ		(6.8)	〈1.0〉	ロクロ成形、回転糸切り / 脱土粉質	在地		底部破片	
本村24-P76	22	土器・カワラケ	(10.4)		〈2.6〉	ロクロ成形 / 細砂粒多量。	在地		口縁部破片	
本村24-P78	23	銅貨				(第19表参照)				
本村28-P35	24	土器・カワラケ	(9.7)		〈1.9〉	ロクロ成形 / 赤色粒多量、胎土粉質	在地		口縁部破片	
本村28-P110	25	土器・カワラケ		(6.4)	〈1.6〉	ロクロ成形、回転糸切り (右) / 見込み外周及び中央やや凹む。赤色粒少量、胎土粉質	在地		底部破片	

## 本村遺跡その他の遺構出土

## 本村 14 地点骨片・焼土範囲出土

181図 1	銅貨	(第19表参照)
2	銅貨	

## 本村 18 地点旧土坑 7 出土

181図 1	陶器・甕	(9.3)		〈7.5〉	ロクロ成形 / 柿釉	瀬戸・美濃		1/2以下残存	
2	焼締陶器擂鉢	(33.8)		〈8.3〉	紐積ロクロ成形 / 櫛目 15 本	堺	18世紀後半~19世紀	口縁部破片	
3	焼締陶器擂鉢		(17.6)	〈1.9〉	底裏砂底 / 櫛目 15 本	堺	18世紀後半~19世紀	底部破片	
4	土器・カワラケ		6.8	〈1.5〉	ロクロ成形、回転糸切り (右) / 見込み外周及び中央やや凹む。赤色粒少量、胎土粉質	在地		底部破片	
5	土器・鉢	(33.2)		〈9.2〉	ロクロ成形 (左) / 内面透明釉			口縁部破片	井戸 93 (24 地点土坑 59), 116 と同一個体か
6	土器・鉢	(32.3)		〈7.3〉	ロクロ成形 (左) / 内面透明釉			口縁部破片	井戸 93 (24 地点土坑 59), 116 と同一個体か
7	鉄製品・不明	5.5	2.2	0.5	赤漆を塗布			端部欠	

## 本村 28 地点焼土範囲出土

181図 1	陶器・皿・丸皿		(5.1)	〈1.2〉	ロクロ成形、削り出し高台、底部裏面砂目 / 内面見込みに菊花押印、灰釉	瀬戸・美濃	16世紀	底部破片	大窯 2~3 1530~1590
2	銅貨				(第19表参照)				

## 本村 29 地点堅穴状遺構出土

181図 1	石製品・粉挽臼・下臼		28.7	9.9	6分画5本溝、溝間隔 20 cm、磨耗する。芯棒孔は上下から穿つ、径 2.5cm。ふくみ厚 0.2cm。えぐりの深さ 2.9cm。	砂岩		1/2以上 残存 1/4に分割される、煤付着	地下式焼成 27、No. 29 とセッタか?
--------	------------	--	------	-----	---	----	--	------------------------	------------------------

遺構	図版No.	種別・器種	口径・長(cm)	底径・幅(cm)	器高・厚(cm)	技法 / 文様 / その他	推定生産地	推定年代	残存	備考
本村遺跡遺構外										
本村 2	182図1	陶器・皿・縁釉皿	(11.2)		〈2.0〉	ロクロ成形 / 灰釉	瀬戸・美濃	15世紀中葉～16世紀前葉	口縁部破片	古瀬戸後期～大窯I 1440～1530
	2	土器・カワラケ		5.2	〈1.0〉	ロクロ成形、回転糸切り(右) / 赤色粒少量、白色粒子多量。	在地		底部破片	
	3	土器・カワラケ		4.9	〈1.3〉	ロクロ成形 / 見込み外周及び中央や凹む。赤色粒少量、胎土粉質	在地		底部破片	
	4	土器・鉢か壺				紐積み成形、下半指頭圧痕 / 白色砂粒多量	在地		底部破片	
	5	磁器・碗・丸碗		(4.5)	〈2.2〉	ロクロ成形 / 染付。底裏銘渦巻	肥前	1750～1810年代	底部破片	波佐見V-2, 3
	6	陶器・香炉	(10.4)		〈2.2〉	ロクロ成形 / 鉄釉	瀬戸・美濃	18世紀	口縁部破片	
	7	土器・植木鉢				ロクロ成形	在地		口縁部破片	
	8	陶器・鉢		(9.5)	〈2.0〉	ロクロ成形 / 灰釉		近代	底部破片	
	9	陶器・半胴				ロクロ成形 / 鉄釉	瀬戸・美濃	1800～1850年代	口縁部破片	瀬戸紀要VI 1987 男衛文窯・本業 焼9.10期
	10	土製品・芥子面・お多福	2.7	2.0	0.6	型抜き	在地	19世紀後半	完形	
本村 3	11	陶器・皿・縁釉皿	(9.8)	(5.4)	2.0	ロクロ成形、回転糸切り / 鉄釉	瀬戸・美濃	1460～1480年代	底部破片	古瀬戸後期IV新 1460～1480
	12	陶器・皿・縁釉皿		4.6		ロクロ成形、回転糸切り(右) / 灰釉	瀬戸・美濃	15世紀中葉～16世紀前葉	底部破片	古瀬戸後期～大 窯I 1440～1530
	13	土器・擂鉢				紐積ロクロ成形、口縁部横撫で、体部指頭圧痕 / 細砂粒(角閃石、白色粒等)多量。	在地	15世紀後半	口縁部破片	中世窯業の諸相 、関東東総
	14	焼締陶器・片口鉢				紐積み成形、口縁横撫で	常滑	13世紀	口縁部破片	5型式?
	15	焼締陶器・片口鉢				紐積み成形、口縁横撫で			口縁部破片	
	16	陶器・擂鉢				紐積ロクロ成形 / 鉄釉	瀬戸・美濃	1530～1560	口縁部破片	大窯2前 1530～1560
	17	陶器・擂鉢				紐積ロクロ成形 / 鉄釉	瀬戸・美濃	1480～1530	口縁部破片	大窯1前 1530～1560
	18	陶器・擂鉢				紐積ロクロ成形 / 鉄釉	瀬戸・美濃		口縁部破片	
	19	陶器・擂鉢		(9.9)	〈6.0〉	紐積ロクロ成形 / 鉄釉、櫛目13本	瀬戸・美濃		底部破片	
	20	焼締陶器・甕				紐積み成形	常滑	1190～1220	口縁部破片	4期
	21	焼締陶器・甕				紐積み成形	常滑	1250～1300	口縁部破片	6期
	22	焼締陶器・甕	(16.5)		〈5.0〉	紐積み成形	常滑	1400～1450	口縁部破片	9期
	23	焼締陶器・甕				紐積み成形	常滑	1500～1550	口縁部破片	11期
	24	焼締陶器・甕				紐積み成形	常滑		底部破片	
	25	焼締陶器・甕				紐積み成形	常滑		底部破片	
	26	焼締陶器・壺				紐積み成形	常滑		体部破片	
	27	焼締陶器・甕・転用 瓶				紐積み成形 / 表裏3側面を砥面とする。	常滑		体部破片	
	28	土器・カワラケ	(11.5)		〈2.8〉	ロクロ成形 / 赤色粒多量、胎土粉質	在地		口縁部破片	
	29	土器・鉢				紐積み成形、口縁横撫で、下半指頭圧痕 / 白色小礫多量	在地	14世紀後～15世紀前	口縁部破片。	灰色
	30	土器・鉢				紐積み成形、口縁横撫で、下半指頭圧痕 / 白色小礫多量	在地	14世紀後～15世紀前	口縁部破片。	橙色
	31	土器・鉢				紐積み成形 / 白色小礫多量	在地		底部破片。	浅黄色
183図32	陶器・皿・反皿	(12.5)	(7.7)	3.0		ロクロ成形、削り出し高台 / 灰釉、底部にトチン跡	瀬戸・美濃	17世紀中葉	1/2以下残存	本業焼き2穴 田第2窯紀要VII
	33	陶器・皿・丸皿	(13.4)	(8.0)	3.1	ロクロ成形、付け高台 / 灰釉	瀬戸・美濃	17世紀後半～18世紀前半	底部破片。	
	34	陶器・皿・菊皿		(7.2)	〈2.0〉	ロクロ成形、付け高台 / 灰釉	瀬戸・美濃	18世紀前半	底部破片。被 熱。	かみた窯採集品 紀要VII P94 No.1 78かみた3期
	35	泥面子	2.8	2.0	1.3					
	36	石製品・砥石	〈7.0〉	2.2	1.1	表面砥面。裏、2側面に櫛歯タガネ痕	凝灰岩			
	37	石製品・砥石	〈7.7〉	4.7	3.2	表2側面砥面。	凝灰岩			緑色
	38	石製品・砥石	〈11.0〉	4.8	3.5	表1側面砥面。	凝灰岩			
	39	石垂	4.5	4.7	0.3					
	40	石製品・粉挽臼・上 臼		(29.0)	8.1	6分画8本溝、溝間隔1.4～2.0cm、古い溝が残った状態で目立てられる。上縁欠。ふくみ厚3.5cm。	砂岩(緻密)		1/2以下残存 被熱、煤付着	
	41	石製品・粉挽臼・上 臼			〈8.2〉	分画不明、溝間隔1.7～2.3cm、目立ては粗く、やや放射状になる。受皿深1.5cm、上縁幅2.5cm、断面丸い。供給口有り。	砂岩		1/4以下残存 被熱	
	42	石製品・粉挽臼・上 臼			〈11.0〉	分画不明、溝間隔1.5～3.5cm、放射状。上縁欠。	砂岩		1/4以下残存	
	43	石製品・粉挽臼・上 臼			10.6	8分画?、溝間隔1.0～1.3cm。上縁欠。モノクバリ溝幅3.5cm。	砂岩(小礫多量含む)		1/4以下残存	
	44	石製品・粉挽臼・上 臼		(33.4)	〈9.8〉	分画不明、溝間隔2.0cm、放射状。受皿深2.5cm。供給口径3.2cm。	砂岩(緻密)		1/4以下残存 被熱、煤付着	
	45	石製品・粉挽臼・上 臼			7.8	磨耗し溝は無し。芯棒受はドーム形、径2.7cm。	閃綠岩		1/4以下残存	
	46	石製品・板碑	(15.0)	(12.2)	2.3	側縁打ち割り後磨き、裏面平ノミ痕 / 種子「阿弥陀三尊」 主尊種子「キリーック(阿弥陀)蓮座」、左脇侍種子「サ ク(勢至)」下部に銘文有り	緑泥片岩		破片	
	47	石製品・板碑	〈7.0〉	〈7.4〉	2.2	蓮座	緑泥片岩		破片	
	48	石製品・板碑	〈4.6〉	〈8.2〉	1.8	側縁打ち割り / 真言「オン」	緑泥片岩		破片	
本村 4	49	磁器・碗・丸碗		(7.6)	〈3.0〉	ロクロ成形 / 染付け	肥前	1700～1780年代	底部破片	
	50	陶器・皿・反皿	(12.2)	(8.6)	3.1	ロクロ成形 / 灰釉	瀬戸・美濃	17世紀中葉	底部破片	本業焼き2穴 田第2窯紀要VII
	51	鉄製品・釘			〈2.7〉	切釘				
	52	鉄製品・釘			〈2.0〉	角釘			端部欠	
本村 5	184図53	陶器・皿・鉄絵皿		7.5	〈1.3〉	表裏側4面砥面。鏗節状に端部が磨り減る。	瀬戸・美濃	17世紀後半	底部破片	本業焼き3.4
	54	陶器・皿・鉄絵皿		6.1	〈1.3〉	ロクロ成形、削り出し高台 / 長石釉、鉄絵、底部にト チン跡	瀬戸・美濃	17世紀後半	底部破片	本業焼き3.4

遺構	図版 No.	種別・器種	口径・ 長 (cm)	底径・ 幅 (cm)	器高・ 厚 (cm)	技法 / 文様 / その他	推定生産地	推定年代	残存	備考	
本村 5	55	陶器・皿・鉄絵皿		(7.8)	(0.9)	ロクロ成形、削り出し高台 / 長石釉、鉄絵、底部にトチソ跡	瀬戸・美濃	17世紀後半	底部破片	本業焼き 3.4	
	56	陶器・擂鉢				紐積ロクロ成形 / 錫釉	瀬戸・美濃	17世紀前半	口縁部破片	本業焼き 2.3	
	57	陶器・擂鉢				紐積ロクロ成形 / 錫釉	瀬戸・美濃	1590～1610年代	口縁部破片	大窯 4	
	58	陶器・鉢				ロクロ成形 / 白土による刷毛目に鉄釉と緑釉	肥前	1690～1750年代	体部破片		
	59	土器・カワラケ				ロクロ成形 / 胎土粉質	在地		口縁部破片		
	60	土器・カワラケ		7.0	⟨1.6⟩	ロクロ成形 / 見込み中央に沈線による渦巻き。赤色粒少量、胎土粉質	在地		底部破片		
	61	土器・カワラケ		6.6	⟨1.8⟩	ロクロ成形、回転糸切り / 赤色粒少量、胎土粉質	在地		底部破片		
	62	土器・カワラケ		7.0	⟨2.0⟩	ロクロ成形、回転糸切り / 赤色粒少量、胎土粉質 / 内面にタール付着	在地		底部破片		
	63	土器・カワラケ		5.0	⟨1.0⟩	ロクロ成形、回転糸切り / 赤色粒多量、胎土粉質	在地		底部破片		
	64	土器・鉢		(6.5)	⟨1.1⟩	ロクロ成形、回転糸切り (右)	在地	近世	底部破片		
	65	土器・焰烙	(36.0)	(32.4)	5.6	紐作り成形、口縁部横撫で、体部指頭圧痕 / 細砂粒 (角閃石)、滑色粒子多量。	在地		口縁部破片		
	66	石製品・砥石	(9.1)	3.3	3.5	表裏側 3 面砥面。堅節状に端部が磨り減る。	凝灰岩				
	67	石製品・砥石	(9.1)	3.2	2.9	表裏側 3 面砥面。堅節状に端部が磨り減る。	凝灰岩				
	68	石製品・砥石	(5.2)	2.8	2.6	表裏側 4 面砥面。堅節状に端部が磨り減る。	凝灰岩				
	69	石製品・粉挽臼・上臼		(22.2)	9.5	磨耗し溝は無し。上縁欠。	砂岩		1/4以下残存		
	70	石製品・板碑	⟨13.6⟩	⟨7.6⟩	1.8	側縁打ち割り後磨き、裏面平ノミ痕 / 種子か	緑泥片岩		破片		
	71	石製品・板碑	⟨6.4⟩	⟨8.6⟩	1.1	側縁打ち割り後磨き / 「月輪」	緑泥片岩		破片		
	72	鉄製品・刀子	5.5	1.1	0.3				刃部欠		
本村 6	73	土器・カワラケ	(11.0)	(6.5)	2.1	ロクロ成形、回転糸切り (右) / 見込み外周及び中央やや凹む。細砂粒 (角閃石)、赤色粒子多量。	在地		1/2以下残存		
	74	陶器・皿・鉄絵皿				ロクロ成形、削り出し高台 / 長石釉、鉄絵、底部にトチソ跡	瀬戸・美濃	17世紀前半	底部破片	本業焼き 1	
	75	磁器・碗・丸碗				ロクロ成形 / コンニャク印判、染付け	肥前	1750～1770年代	口縁部破片	九州編年 V-2	
	76	磁器・碗・丸碗	(8.3)		⟨3.5⟩	ロクロ成形 / 染付け	瀬戸・美濃	1810～1860年代	口縁部破片		
	77	磁器・碗・筒碗		(3.5)	⟨1.3⟩	ロクロ成形 / 見込みコンニャク印判の五弁花、染付け	肥前	1750～1810年代	底部破片		
	78	磁器・碗		(3.4)	⟨3.8⟩	ロクロ成形 / ゴム版、染付け		1920年代～	底部破片		
	79	磁器・小鉢		(8.5)	⟨4.0⟩	型打ち成形 / 染付け		近代～	口縁部破片		
	80	石垂	4.5	3.1	0.6						
本村 14	185図 81	陶器・擂鉢		14.0	⟨6.7⟩	ロクロ成形 / 鉄釉、櫛目 10 本以上	益子	近代～	底部破片	「図説江戸考古学研究事典」江戸遺跡研究会編 2001 柏書房	
	82	陶器・茶壺				内面に鉄釉			胴部破片		
本村 15	83	土師器・甕				紐積み成形、口縁横撫で、胴部窓削り / 砂粒多量		古代	口縁部破片		
	84	土器・カワラケ		(4.7)	⟨1.9⟩	ロクロ成形、回転糸切り (左) / 赤色粒少量	在地	17世紀後葉	底部破片		
	85	陶器・皿・輪禪皿	(12.4)	(6.4)	2.2	ロクロ成形、削り出し高台 / 灰釉、高台露胎	瀬戸・美濃	1650～1675年代	1/2以下残存	本業焼き 3期、輪禪皿第2型式	
	86	陶器・皿・輪禪皿				ロクロ成形 / 灰釉	瀬戸・美濃	17世紀	口縁部破片		
	87	鉄製品・釘	4.1	0.5	0.5	切釘			下端部欠		
本村 19	88	鉄製品・釘	9.0	0.4	0.4	角釘			頭部欠		
本村 21	89	土器・カワラケ		(5.9)	⟨2.3⟩	ロクロ成形、回転糸切り / 砂粒 (片岩) 多量	在地		底部破片		
本村 24	90	陶器・皿・縁釉皿	9.6	(4.0)	2.6	ロクロ成形 / 灰釉	瀬戸・美濃	15世紀中葉	口縁部破片	古瀬戸後期 IV 期 1440～1480	
	91	陶器・皿・鉄絵皿	(11.1)	(7.2)		ロクロ成形、削り出し高台 / 長石釉、鉄絵、底部にトチソ跡	瀬戸・美濃	17世紀後半	底部破片	本業焼き 3.4	
	92	陶器? 磁器? 小碗	(7.1)	3.1	3.3	ロクロ成形、削り出し高台 / 灰釉			1/2以下残存		
	93	陶器・灯明受皿		5.0	⟨1.0⟩	ロクロ成形 / 灰釉	信楽	19世紀前半	底部破片		
	94	焼締陶器・片口鉢		(8.2)	⟨4.0⟩	紐積み成形、縦に窓撫で、底裏砂底 / 内面磨耗	常滑		底部破片		
	95	土器・カワラケ		5.8	⟨1.9⟩	ロクロ成形、回転糸切り (右) / 見込み中央に沈線による渦巻き。赤色粒多量、胎土粉質	在地		底部破片		
	96	土器・カワラケ		5.2	⟨1.5⟩	ロクロ成形、回転糸切り (右) / 赤色粒多量、胎土粉質	在地		底部破片		
	97	土器・カワラケ		5.8	⟨1.4⟩	ロクロ成形、回転糸切り (右) / 胎土粉質	在地		底部破片		
	98	土器・カワラケ		3.8	⟨1.3⟩	ロクロ成形、回転糸切り (左) / 細砂粒多量	在地		底部破片		
	99	瓦質土器・鉢		(11.8)	⟨7.5⟩	紐積み成形、外側指頭圧痕、内面横撫で / 砂礫粒 (片岩粒等) 含む。 / 内面磨耗	在地		底部破片		
	100	土器・焰烙				紐作り成形、口縁部横撫で / 細砂粒多量。	在地		底部破片		
	101	土器・焰烙				紐作り成形、口縁部横撫で後外面水引 / 細砂粒 (角閃石等) 多量。	在地		底部破片		
	102	石製品・砥石	⟨6.4⟩	(2.7)	⟨1.9⟩	表裏側 3 面砥面。	凝灰岩				
	103	石製品・砥石	⟨6.6⟩	4.1	3.2	表裏側 4 面砥面。中央括れる。	凝灰岩				
	104	石製品・粉挽臼・上臼		(29.6)	⟨5.2⟩	磨耗し溝は無し。上縁欠。供給口有り。	砂岩		1/4以下残存		
本村 28	186図 105	磁器・碗・広東碗		(6.8)	⟨5.6⟩	ロクロ成形 / 染付け	肥前	1780～1860年代	底部破片	波佐見 V-3,4 おぞらく 4,1820～1860	
	106	陶器・蓋・土瓶蓋	(11.3)		2.3	ロクロ成形 / イッチン掛けの上に緑褐色透明釉	飯能	19世紀中葉～後葉	1/2以下残存	1832～1887 年 飯能市教育委員会「飯能の遺跡 (27) 飯能焼原窯跡第 1・2 次調査」1999	
	107	土製品・芥子面・お多福	2.9	2.2	0.9	型抜き	在地	19世紀後半	完形		
	108	銅製品・不明	(6.5)	0.7	1.7	扁平な筒状製品			端部欠		
	109	鉛・機銃弾	4.6	1.29		鉛・真鍮カバー / 50口径、施条痕 6 本		20世紀	完形		
	110	鉛・機銃弾	6.0	1.29		鉛・真鍮カバー / 50口径、施条痕 9 本		20世紀	完形		
	111	陶器・片口鉢	(19.4)		⟨9.6⟩	ロクロ成形、方口部分ロクロ成形半裁 / 灰釉	瀬戸・美濃	19世紀前半	1/2以下残存		

遺構	図版No.	種別・器種	口径・長(cm)	底径・幅(cm)	器高・厚(cm)	技法 / 文様 / その他	推定生産地	推定年代	残存	備考
本村 28	112	土器・カワラケ		4.1	<0.8)	口クロ成形、回転糸切り(右) / 赤色粒多量、胎土粉質	在地		底部破片	
	113	磁器・ミニチュア鍋	3.0	2.2	1.5	型抜き / 灰釉		19世紀～	完形	
	114	陶片・おはじき	1.6	1.6	0.5	陶片を打ち欠き円形に成形				
	115	土製品・模造貨	1.0	1.5	0.3	「文政南寧鎌二朱判銀」				
	116	石製品・砥石	(4.8)	1.8)	2.0	表裏側3面砥面。	凝灰岩			
	117	石製品・砥石	(7.5)	4.3	2.4	表裏側4面砥面。軽節状に端部が磨り減る。	凝灰岩			
	118	石製品・砥石	(9.7)	3.4	3.3	表裏側3面砥面。	凝灰岩			
本村 31	119	焼締陶器・片口鉢		(12.2)	<7.1)	紐積み成形、指頭圧痕 / 内面磨耗	常滑		底部破片	
	120	石製品・砥石	(6.7)	3.2	2.1	表裏側4面砥面。	凝灰岩			
	121	石製品・砥石	(6.1)	3.5	2.8	表裏側4面砥面。	凝灰岩			
本村 3	187 図122	銭貨	(第 19 表参照)					1098		元符通宝
	123	銭貨						1017		天禧通宝
	124	銭貨						1098		元符通宝
	125	銭貨						1368		洪武通宝
	126	銭貨						1668		寛永通宝
	127	銭貨							2/3欠	
	128	銭貨						1107	小銭	大觀通宝
	129	銭貨						1668		寛永通宝
	130	銭貨						1668		寛永通宝
本村 4	131	銭貨						1714		寛永通宝
	132	銭貨						1714		寛永通宝
本村 5	133	銭貨						1107		大觀通宝
本村 6	134	銭貨						1408		永樂通宝
	135	銭貨						1769		寛永通宝
本村 14	136	銭貨						1697		寛永通宝
	137	銭貨						1714		寛永通宝
本村 15	138	銭貨						1768		寛永通宝
本村 24	139	銭貨						1228		紹定通宝
	140	銭貨						1017		天禧通宝
	141	銭貨						1017		天禧通宝
	188 図142	銭貨						621		開元通宝
	143	銭貨						621		開元通宝
	144	銭貨						621		開元通宝
	145	銭貨						976		太平通宝
	146	銭貨						1009		祥符通宝
	147	銭貨						1009		祥符元宝
	148	銭貨						1009		祥符元宝
	149	銭貨						998		咸平元宝
	150	銭貨						1078		元豐通宝
	151	銭貨						1078		元豐通宝
	152	銭貨						1094		紹聖元宝
	153	銭貨						1098		元符通宝
	154	銭貨						1086		元祐通宝
	155	銭貨						1111		政和通宝
	156	銭貨						1111		政和通宝
	157	銭貨						1119		宣和通宝
	158	銭貨						1408		永樂通宝
本村遺跡3 地点南側 (新井氏)										
	189 図1	焼締陶器・片口鉢				紐積み成形、付け高台 / 内面磨耗	常滑	12世紀後半～12世紀前半	底部破片	
	2	焼締陶器・片口鉢				紐積み成形、外面縦撫拂で、底裏砂底 / 内面磨耗	常滑	13世紀後半	底部破片	
	3	陶器・擂鉢				紐積口クロ成形 / 錫釉	瀬戸・美濃		口縁部破片	
	4	陶器・擂鉢	(9.4)	(3.2)		紐積口クロ成形 / 錫釉、櫛目 17 本	瀬戸・美濃		底部破片	
	5	陶器・擂鉢	(9.3)	(4.3)		紐積口クロ成形 / 錫釉、櫛目 13 本	瀬戸・美濃		底部破片	
	6	焼締陶器・甕				紐積み成形、口縁部横撫拂で	常滑	1175～1190	底部破片	常滑第3形式か 瀬美
	7	焼締陶器・甕				紐積み成形、胴部叩き目				
	8	焼締陶器・甕				紐積み成形、胴部内面指頭圧痕 / 内面凹部に黒漆が残る	常滑		胴部破片	
	9	瓦質土器・鉢	(25.9)	(6.9)		紐作り成形、口縁部横撫拂で / 砂礫粒(長石粒主) 多量含む。白色粘土がマーブル状に混入。	在地	13世紀後半	口縁部破片	
	10	瓦質土器・鉢	(31.8)	(9.5)		紐作り成形、口縁部横撫拂で / 砂礫粒(長石粒主) 多量含む。	在地	14世紀	口縁部破片	
	11	瓦質土器・鉢				紐作り成形、口縁部横撫拂で / 砂礫粒(長石粒主) 多量含む。	在地	14世紀	口縁部破片	
	12	土器・焙烙				紐作り成形、口縁部横撫拂で / 細砂粒多量。	在地	16世紀	口縁部破片	
	13	土器・カワラケ				口クロ成形、回転糸切り(右) /	在地		底部破片	
	14	磁器・飯茶碗	(11.7)	(3.4)		口クロ成形 / 銅版絵付け	瀬戸・美濃	1890年代	口縁部破片	
	15	磁器・碗・厚手碗		3.8	(2.1)	口クロ成形 / 染付。底裏銘有り	肥前	1780～1810年	底部破片	V-2
	16	磁器・碗・厚手碗		(4.6)	(2.5)	口クロ成形 / 染付。底裏銘角鉢渦福、二重網目文、見込みに花文	肥前	1730～1770年	底部破片	器厚としては波佐見V-4の1 820～1860、文様は有田のIV期の1700～1780にある。

第19表 本村遺跡 遺構別出土銭一覧表

No	地点	遺構	銭種	径 (mm)	重さ (g)	図版番号
1	3	A区ピット1	祥符通寶	24.0	2.34	187図 122
2	3	A区ピット2	天禧通寶	24.5	2.99	187図 123
3	3	A区包含層	大觀通寶	14.0	0.76	187図 128
4	3	B区溝北ピット1	祥符通寶	23.5	2.31	
5	3	B区溝北ピット2	元符通寶	23.5	2.41	187図 124
6	3	C区段切り	洪武通寶	22.5	2.34	187図 125
7	3	E区溝4	不明元寶	(24.0)	75%欠	187図 127
8	3	E区包含層1	寛永通寶	25.0	2.69	187図 126
9	4		寛永通寶	22.0		187図 131
10	3	表採	大正14年	19.0		
11	4	溝1・(第六天-1)	咸平元寶	23.0	1.78	177図 12
12	4	溝1・(第六天-2)	元豐通寶	(24.0)	45%欠	177図 13
13	4	溝1・(第六天-3)	寛永通寶	22.8	2.55	177図 14
14	4	溝1・(第六天-4)	寛永通寶	22.0	2.41	177図 15
15	4	溝1・(第六天-5)	寛永通寶	22.0	2.55	177図 16
16	4	溝1・(第六天-6)	寛永通寶	23.0	2.19	177図 17
17	4	溝1・(第六天-7)	寛永通寶	23.2	2.52	177図 18
18	4	溝1・(第六天-8)	寛永通寶	23.0	2.14	177図 19
19	4	溝1・(第六天-9)	寛永通寶	22.8	2.56	177図 20
20	4	溝1・(第六天-10)	寛永通寶	22.6	2.08	177図 21
21	4	A区包含層	紹熙通寶	23.8	2.35	
22	4	B区包含層	寛永通寶	24.8	2.62	187図 130
23	4	H-1	寛永通寶	24.0	2.35	187図 132
24	4	H-2	寛永通寶	24.8	3.43	187図 129
25	5	P6	大觀通寶	24.0	3.20	187図 133
26	5	P78	永樂通寶	24.0	1.66	180図 23
27	6	C区溝10A	永樂通寶	24.8	2.68	187図 134
28	6	C区H	寛永通寶	27.2	3.47	187図 135
29	8	21号井戸	皇宋通寶	22.8	2.82	
30	8	C区G4-36	元祐通寶	22.5		
31	8	3号溝G4-36	宣和通寶	(24.0)	65%欠	
32	8	7号溝	洪武通寶	23.0	1.71	
33	8	3号溝	寛永通寶	23.0	2.61	
34	14	B区18号土坑	開元通寶	24.5	2.12	
35	14	骨片プラン	元豐通寶	25.5	2.29	181図 1
36	14	A区プラン1	不明	(24.5)	55%	181図 2
37	14	A区プラン2	不明		25%	
38	14	A区プラン2	不明	25.5	2.98	
39	14	A区耕作土	寛永通寶	22.5	2.34	187図 137
40	14	B区包含層	寛永通寶	23.5	2.48	187図 136
41	15	C区北側	寛永通寶	27.5	4.05	187図 138
42	19	4号地下式壙	政和通寶	24.0	2.12	159図 11
43	19	7号土坑8	不明	23.0	1.89	
44	19	6号地下式壙	永樂通寶	24.8	(1.63)	159図 13
45	19	6号地下式壙	紹熙通寶	24.6	1.81	159図 14
46	19	3号地下式壙	元豐通寶	24.0	2.02	159図 4
47	19	3号地下式壙	洪武通寶	23.5	2.83	159図 3
48	24	P73-22号掘立	永樂通寶	24.4	2.26	
49	24	土坑353-A	開元通寶	23.8	3.11	174図 67
50	24	土坑353-A	開元通寶	24.0	2.40	174図 68
51	24	土坑353-A	開元通寶	22.8	1.85	174図 69
52	24	土坑353-A	無文	23.8	1.67	174図 70
53	24	土坑353-A	無文	23.8	2.51	174図 71
54	24	土坑353-B	開元通寶	23.8	2.61	174図 72
55	24	土坑353-B	祥符通寶	24.2	3.34	174図 73
56	24	土坑353-B	祥符元寶	24.2	3.24	174図 74
57	24	土坑353-B	洪武通寶	22.8	3.30	174図 75
58	24	土坑353-B	洪武通寶	22.2	2.42	174図 76
59	24	土坑353-B	世高通寶	23.2	2.64	174図 77
60	24	土坑353-C	祥符元寶	24.0	2.34	174図 78
61	24	土坑353-C	天禧通寶	24.0	2.62	174図 79
62	24	土坑353-C	天禧元寶	24.0	2.22	174図 80
63	24	土坑353-C	紹聖通寶	24.0	3.14	174図 81

No	地点	遺構	銭種	径 (mm)	重さ (g)	図版番号
64	24	土坑353-C	洪武通寶	23.1	3.44	174図 82
65	24	土坑353-D	鉄錢	(28.0)	2.32	174図 83
66	24	212	永樂通寶	25.1	2.67	
67	24	214	天禧通寶	(24.2)	45%欠	
68	24	溝31	洪武通寶	23.0	(1.68)	178図 47
69	24	90-424	祥符元寶	(22.0)	(1.68)	
70	24	90-42G	紹定通寶	(22.0)	(2.28)	187図 139
71	24	91-42-1	天禧通寶	24.0	2.21	187図 140
72	24	91-42-2	不明	(23.2)	破片	187図 141
73	24	包含層中-1	開元通寶	24.2	3.53	188図 142
74	24	包含層中-2	開元通寶	23.8	2.67	188図 143
75	24	包含層中-3	開元通寶	23.9	2.54	188図 144
76	24	包含層中-4	太平通寶	23.2	2.65	188図 145
77	24	包含層中-5	天聖通寶	24.0	3.99	188図 146
78	24	包含層中-6	天禧元寶	23.0	2.69	188図 147
79	24	包含層中-7	皇宋通寶	23.2	3.82	188図 148
80	24	包含層中-8	治平元寶	23.2	3.62	188図 149
81	24	包含層中-9	元豐通寶	23.5	3.66	188図 150
82	24	包含層中-10	元祐通寶	23.8	3.24	188図 151
83	24	包含層中-11	元豐通寶	23.8	3.34	188図 152
84	24	包含層中-12	元符通寶	23.0	3.22	188図 153
85	24	包含層中-13	政和通寶	23.6	3.63	188図 155
86	24	包含層中-14	政和通寶	23.2	2.61	188図 156
87	24	包含層中-15	宣和通寶	23.8	2.66	188図 157
88	24	包含層中-16	永樂通寶	24.0	3.74	188図 158
89	24	土坑50	元豐通寶		80%欠	
90	24	溝A表土	寛永通寶	22.8	2.91	
91	28	424号土坑-1	寛永通寶	25.2	3.34	175図 93
92	28	424号土坑-2	寛永通寶	24.4	2.81	175図 94
93	28	424号土坑-3	寛永通寶	25.0	3.77	175図 95
94	28	424号土坑-4	寛永通寶	23.8	3.00	175図 96
95	28	424号土坑-5	寛永通寶	24.0	2.52	175図 97
96	28	424号土坑-6	寛永通寶	25.2	3.44	175図 98
97	28	425号土坑-1	寛永通寶	24.5	3.72	175図 101
98	28	425号土坑-2	寛永通寶	24.5	3.01	175図 102
99	28	425号土坑-3	寛永通寶	25.1	3.43	175図 103
100	28	425号土坑-4	寛永通寶	25.1	3.74	175図 104
101	28	425号土坑-5	寛永通寶	25.2	3.81	175図 105
102	28	425号土坑-6	寛永通寶	24.9	4.35	175図 106
103	28	426号土坑-1	寛永通寶	25.2	3.44	176図 109
104	28	426号土坑-2	寛永通寶	25.1	4.20	176図 110
105	28	426号土坑-3	寛永通寶	24.2	2.52	176図 111
106	28	426号土坑-4	寛永通寶	24.2	3.81	176図 112
107	28	426号土坑-5	寛永通寶	24.2	2.98	176図 113
108	28	426号土坑-6	寛永通寶	24.5	3.81	176図 114
109	28	426号土坑-7	寛永通寶	24.5	4.29	176図 115
110	28	426号土坑-8	寛永通寶	24.8	3.78	176図 116
111	28	426号土坑-9	寛永通寶	25.1	3.80	176図 117
112	28	426号土坑-10	寛永通寶	25.2	3.39	176図 118
113	28	426号土坑-11	寛永通寶	25.2	3.46	176図 119
114	28	426号土坑-12	寛永通寶	25.2	3.84	176図 120
115	28	426号土坑-13	寛永通寶	25.8	4.85	176図 121
116	28	426号土坑-14	寛永通寶	25.2	3.31	176図 122
117	28	427号土坑-1	寛永通寶	23.2	2.57	176図 124
118	28	427号土坑-2	寛永通寶	24.5	4.24	176図 123
119	28	427号土坑-3	寛永通寶	24.3	3.87	176図 125
120	28	427号土坑-4	寛永通寶	24.0	3.26	176図 126
121	28	427号土坑-5	寛永通寶	25.0		176図 127
122	28	427号土坑-6	寛永通寶	25.0		176図 128
123	28	422号土坑-1	念仏錢	24.5	4.52	175図 89
124	28	422号土坑-2	念仏錢	24.6	4.43	175図 90
125	28	A区焼土範囲内	永樂通寶	25.1	2.66	181図 2

第32表 本村遺跡・大井氏館跡遺跡出土銭一覧表（渡来銭と模鋳銭）

No	地点	遺構	銭種	A	B	c1	d1	c2	d2	厚さ (mm)	重量 (g)	裏面	初鋳年	備考	図版番号	
1	本村 24	包含層 1	開元通寶	24.2	6.0	2.0	2.0	1.0	1.0	3.63		621	大字 1型チビ		262図-1	
2	本村 24	包含層 2	開元通寶	23.8	6.5	2.0	2.0	1.0	0.9	2.67		621	短頭元 外縁欠有		262図-2	
3	本村 24	包含層 3	開元通寶	23.9	6.0	2.0	2.0	1.0	1.0	0.9	2.54	廓抜・型ズレ	621	短頭元 型チビ緑青多 模鋳		262図-3
4	大井 6	2号地下式壙	開元通寶	21.6	6.0			0.6	1.0	0.6	1.34	廓抜	960	外区欠く 型崩れ大 薄い 銄済 銄写 銭模鋳		262図-8
5	本村 14	土坑 176	開元通寶	24.5	6.0	1.5	2.0	0.8	1.0	0.8	2.12	廓抜	621	3片 15%欠 もろい青灰白色 銄写銭 模鋳		262図-4
6	本村 24	土坑 353 - A	開元通寶	23.8	6.0	2.0	2.0	1.0	0.8	0.8	3.11	廓抜	621	型チビ大 模鋳		262図-6
7	本村 24	土坑 353 - B	開元通寶	24.0	6.0	2.0	2.0	0.8		0.6	1.95	廓抜・段抜	621	型チビ 緑青多 模鋳		262図-7
8	本村 24		開元通寶	22.8	6.0	1~2	2.0	0.6		0.8	1.71	縁抜	621	4片 型崩れ 青灰白色 銄写銭 模鋳		
9	本村 24	土坑 353 - A	開元通寶	23.8	6.5	2.0	2.0	0.8	1.0	1.0	2.67	廓抜	621	裏外区区分ナシ 寶下星 緑青多 銄写銭 模鋳		262図-5
10	本村 24	包含層 4	太平通寶	23.2	5.5	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	2.65		976	真書 緑青多 渡来		262図-9
11	大井 3	6号地下式壙 148 - 6	至道元寶	22.0	6.0	2.0		0.6	1.0	1.0	2.25	廓・縁抜	995	行書 裏外縁とぶ 銄放し アバタ 模鋳		262図-10
12	本村 4	第六天 - 1	咸平元寶	23.0	6.4	2.0	1.5	0.6	1.0	0.8	1.78	廓・縁抜	998	型崩れ 孔ゆがみ 縁欠け 銄写銭 模鋳		262図-11
13	本村 24	土坑 353 - B	祥符通寶	24.2	5.8	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	3.44		1009	真書 渡来		262図-12
14	本村 3	A区ピット 1	祥符通寶	24.0	6.5	2.0	3.0	1.0	1.0	0.9	2.34	縁抜	1009	真書 型チビ大 青灰白色 模鋳		262図-14
15	本村 3	B区溝北ピット 1	祥符通寶	23.5	6.0	2.0	1~2	0.8	2.0	1.0	2.31		1009	真書 型チビ 潤縁		262図-13
16	本村 24	土坑 353 - C	祥符元寶	24.2	6.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	3.44	廓抜	1009	文字チビ マネ字 縁一部欠け 銄写銭 模鋳		262図-16
17	本村 24	90 - 424	祥符元寶	(22.0)	6.0			1.0	1.0	0.8	(1.68)		1009	真書 文字孔に付く 青灰白色 銄写銭 模鋳		
18	本村 24	土坑 353 - B	祥符元寶	24.0	5.5	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	2.34	段不鮮明	1009	真書 型チビ 模鋳		262図-15
19	本村 3	A区ピット 2	天禧通寶	24.5	6.5	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	2.99		1017	真書 背チビ 縁損傷 銄済 銄写銭 模鋳		262図-17
20	本村 24	土坑 353 - C	天禧通寶	24.0	6.0	2.0		1.0	1.0	1.0	2.62	廓・縁抜	1017	45%欠 もろく破損 緑青多 青灰白色 模鋳		262図-18
21	本村 24	包含層 6	天禧通寶	23.0	6.5	2.0	1.5	1.0		1.0	2.69	縁抜	1017	真書 型チビ大 青灰色 模鋳		263図-24
22	本村 24	214	天禧通寶	24.2	5.5	2.0		1.0	1.0	1.0	45%欠	廓・縁抜	1017	もろい2片 緑青多 粗悪 模鋳		263図-20
23	本村 24	91 - 42 - 1	天禧通寶	24.0	6.0	2.0		0.8		0.8	欠損	縁不整	1017	真書 4片 型崩れ 銄写銭 模鋳		263図-19
24	本村 24	土坑 353 - C	天禧元寶	24.0	6.5	2.0	1.5	0.8		1.0		廓抜・型ズレ	1017	真書 カエ字 通→元 マネ字 加刀 日本鋳		263図-21
25	大井 3	6号地下式壙 148 - 2	天聖通寶	25.1	6.0	2.0	1.0	2.0	0.8	1.0	3.21	廓抜・付着有	1023	篆書 型ズレ 銄写銭 模鋳		263図-22
26	本村 24	包含層 5	天聖通寶	24.0	7.0	2.0	2.0	0.6	1.5	1.0	2.99		1023	篆書 2段外縁 模鋳		263図-23
27	大井 5	6号壙 P 71	天聖元寶	24.2	7.0	2.0	2.4	0.8		1~2		縁抜・アバタ	1023	真書 縁一部欠け 粗悪 模鋳		263図-25
28	大井 3	6号地下式壙 148 - 5	景祐元寶	25.2	5.9	2.2	0.7	0.8	1.0	1.0	3.64	廓・縁抜	1034	篆書 型ツプレ 覆輪銭 模鋳		263図-26
29	本村 8	41号井戸	皇宋通寶	22.8	6.8	1.8	2.0	0.8	0.8	1.0	3.82		1038	真書 小孔有 銄写銭 模鋳		263図-27
30	本村 24	包含層 7	皇宋通寶	23.2	6.5	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	3.82	廓抜・型ズレ	1038	篆書 型ツプレ 銅良質 ?		263図-28
31	本村 24	包含層 8	治平元寶	23.2	6.5	2.0	3.5	0.6	1.5	1.0	3.62		1064	真書 孔有 緑青若干 渡来		263図-29
32	大井 5	1号溝 1	熙寧元寶	23.6	7.0	2.0	2.0	0.8	1~2	0.9	2.47	縁段小	1068	篆書 (大里型) 緑青多 渡来?		263図-30
33	大井 5	1号溝 2	熙寧元寶	23.1	6.8	2.0	2.8	1.0	1~3	0.8	2.29		1068	真書 型崩れ 青灰白色 銄済 銄写銭 模鋳		263図-31
34	大井 8	No1	熙寧元寶	23.1	6.0	2.0	2.2	0.5	2.0	1.0	2.17	片寄る	1068	篆書 型崩れ 大マネ字 細縁 日本鋳		263図-32
35	本村 4	第六天 - 2	元豐通寶	(24.0)	6.5	2.5		0.8	2~3	0.8	45%欠	廓抜	1078	篆書 型崩れ 4片 青灰白色 日本鋳		264図-37
36	本村 14	骨片プラン	元豐通寶	25.5	6.0	2.5	3.0	0.6	1.0	0.9	2.39	広縁	1078	行書 型チビ マネ字 模鋳		263図-36
37	本村 18	3号地下式壙	元豐通寶	24.0	6.0	2.0	2.0	1.0	2~3	0.9	2.02	縁抜	1078	篆書 型潰 縁一部欠け 孔有 模鋳		263図-33
38	本村 24	包含層 9	元豐通寶	23.5	7.0	2.0	5.0	0.8	1.5	1.0	3.66	広縁	1078	行書 緑青多 渡来?		263図-34
39	本村 24	包含層 11	元豐通寶	23.8	7.0	2.0		0.7	1.0	1~2	3.34	縁不鮮明	1078	行書 縁一部欠け 模鋳		263図-35
40	本村 24	364号土坑 50	元豐通寶		6.5	2.0	1.5	2.0		1.0	80%欠		1078	行書 破片 2		266図-73
41	本村 24	包含層 10	元祐通寶	23.8	7.0	2.0	2.0	0.8	1~4	0.8	2.79	型ズレ	1086	篆書		264図-40
42	大井 3	6号地下式壙 148 - 3	元祐通寶	23.0	6.2	2.0	1~2	1.5		1.0	3.04	廓抜	1086	篆書 型潰有 銄写銭 模鋳		264図-38
43	本村 8	C区 G 4 - 36	元祐通寶	22.5	6.5	2.5	2.5	0.8	1.0	1.0		不整	1086	篆書 文字加刀 青灰白色 模鋳		264図-39

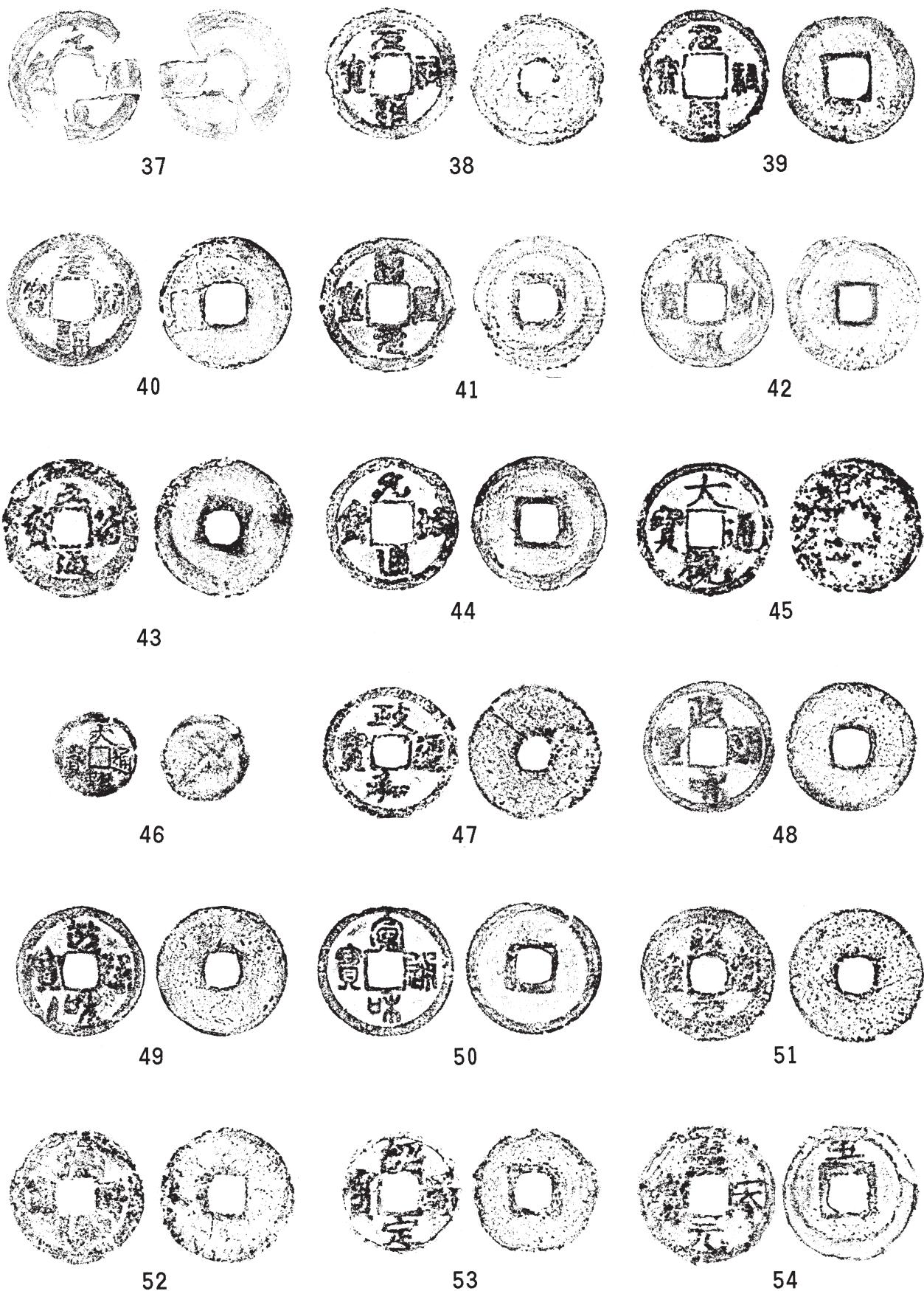
(大井は大井氏館跡遺跡)

No	地点	遺構	銭種	A	B	c1	d1	c2	d2	厚さ (mm)	重量 (g)	裏面	初鋳年	備考	図版番号
44	本村 24	土坑 353 - C	紹聖通寶	24.0	5.5	2.0	1~3	1.0	1~3	1.0	3.14	型ズレ	1094	行書 マネ字 型チビ大 模鋲	264 図- 42
45	大井 3	6号地下式壙 148 - 4	紹聖元寶	24.6	6.5	2.2	3.0	0.7	2~3	1.0	2.80	広縁	1094	篆書 型チビ縁 一部欠 模鋲	264 図- 41
46	本村 3	B区溝北ピット2	元符通寶	23.5	6.0	2~3		0.8	1~3	0.8	2.41	広縁・型ズレ	1098	行書 裏孔丸 反有 元加工 鎔写銭 模鋲	264 図- 43
47	本村 24	包含層 12	元符通寶	23.0	6.5	2.0	2.0	0.8	1.0	1.0	4.49	不整	1098	行書 型チビ 縁一部欠け 模鋲	264 図- 44
48	本村 5	P 6	大觀通寶	24.0	6.0	2.0	2.0	0.5		1.0	3.30	縁抜・アバタ	1107	真書 文字加工 鎔渋 模鋲	264 図- 45
49	本村 3	A区包含層	大觀通寶	14.0	3.0	1.5	1.5	0.5	1~2	0.8	(0.76)	孔ナシ	1107	真書 型ズレ 模造土製品	264 図- 46
50	本村 19	地下式壙 4	政和通寶	24.0	6.0	2.0		0.8		1.0	2.18	廓・縁抜	1111	分階 ヨジレ有 型チビ 模鋲	264 図- 47
51	本村 24	包含層 14	政和通寶	23.2	6.0	1.8	2.0	0.6	1.0	1.0	2.61	廓・縁抜	1111	分階 型チビ 文字加 範屑残 日本鋲	264 図- 49
52	本村 24	包含層 13	政和通寶	23.6	6.0	2.0	1.5	0.8	1.0	1.0	2.72	型ズレ	1111	篆書 型チビ 模鋲	264 図- 48
53	大井 5	P 102	政和通寶	22~23	7.0	2.0	2.0	0.8	1~3	0.8	2.61	アバタ	1111	行書 型チビ著しく判読困難 4片 日本鋲	266 図- 85
54	本村 24	包含層 15	宣和通寶	23.8	6.5	2.0	2.0	1.0	1~2	1.0	2.66		1119	分階 縁一部欠け 渡来	264 図- 50
55	本村 8	7号溝 G 4 - 36	宣和通寶	(24.0)	6.5	2.0	2.0	0.8	1.0	1.0	65%欠		1119	篆書 3片 模鋲	266 図- 75
56	本村 19	19号土坑5	紹熙通寶	24.6	6.0	3.0	1.0	1.0		1.0	1.81	廓・縁抜	1190	篆書 薄い広縁 青灰白色 模鋲	264 図- 51
57	本村 4	A区包含層	紹熙通寶	23.8	6.5	2.5		0.8		0.8	2.35	廓・縁抜	1190	5片 ひずみ 薄い 型崩大 青灰白色 模鋲	264 図- 52
58	本村 24	91 - 42 G	紹定通寶	(22.0)	6.0			1.0	1.0	(1.48)		縁ナシ	1228	真書 縁欠け有 鎔渋 日本鋲	264 図- 53
59	大井 3	6号地下式壙 148 - 1	皇宋元寶	24.4	6.5	2.0	1~4	0.8	1~2	1.0	2.79	五・背ズレ	1253	真書 背五 文字加刀 型チビ 模鋲	264 図- 54
60	大井 5	6号掘立建物	大元通寶	24.0	7.0	2.0	2.5	1.0	1~2	1.0	3.30		1310		
61	本村 24	207 - 5	洪武通寶	23.1	6.0	2.0	2.0	1.0	1~2	1.0	3.44		1368	真書 文字鮮明 太字 渡来	265 図- 55
62	本村 3	C区段切	洪武通寶	22.5	5.5	2.0	2.0	0.5	1.0	1.0	2.34		1368	無背 単点通 細字	265 図- 56
63	本村 8	7号溝	洪武通寶	23.0	5.5	1.5	2.5	0.8		1.0	2.71	廓抜・型ズレ	1368	真書 鎔放し 模鋲	265 図- 57
64	本村 18	3号地下式壙	洪武通寶	23.5	5.5	2.0	1.5	1.0	1.0	1.0	2.83		1368	真書 寶下貝・武末ハネナシ 緑青多 模鋲	265 図- 58
65	本村 24	土坑 353 - B	洪武通寶	22.8	5.5	2.0	2.0	1.6	1.5	1.0	3.41	縁段弱	1368	真書 型崩れ 模鋲	265 図- 59
66	本村 24	土坑 353 - B	洪武通寶	22.2	5.5	2.0	1~2	1.0	1.0	1.0	2.42		1368	真書 3片割 25%欠 青灰白色 模鋲	265 図- 62
67	本村 24	31号溝 309	洪武通寶	23.0	5.5	2.0		1.0		1.0	1.68	廓・縁抜	1368	真書 太字 縁欠有 薄い 日本鋲	265 図- 61
68	大井 6	10号地下式壙	洪武通寶	21.0	5.0	2.0	1.5	0.8	1~3	0.6	1.55	アバタ	1368	真書 型崩れ 薄い 模鋲	265 図- 60
69	本村 8	低層溝	洪武通寶	23.0	6.0	1.8	2.0	0.8	1.0	1.0	3.44	きず有	1368	真書 鮮明 渡来銭	265 図- 63
70	本村 24	包含層 16	永樂通寶	24.0	5.6	2.0	2.0	0.6	1.0	1.0	3.74		1408	真書 文字鮮明 渡来	265 図- 64
71	本村 24	212	永樂通寶	25.1	5.5	2.0	2~3	0.8	1.0	1.0	2.67	型ズレ	1408	真書	265 図- 66
72	本村 28	A区焼土	永樂通寶	25.1	5.0	2.0	1.0	2.0	0~2	1.0	2.76	型ズレ	1408	真書 型崩れ 模鋲	265 図- 70
73	本村 6	C区溝 10 A	永樂通寶	24.8	6.5	2.0	2.0	1.0	1~2	1.0	2.68	型ズレ	1408	真書 2片型 チビ 模鋲	265 図- 69
74	本村 24	P 73-22号掘立	永樂通寶	24.4	5.5	2.0	2.0	0.8	1.0	1.0	2.26	型ズレ	1408	真書 型チビ若干	265 図- 65
75	本村 5	P 8	永樂通寶	24.0	5.8	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.66	孔丸・廓抜	1408	真書 3片 縁欠損 型チビ著しい 日本鋲	265 図- 71
76	本村 19	19号土坑 1	永樂通寶	24.8	5.5	2.0	1.5	1~2	1.0	1.0	(1.63)		1408	真書 一部欠 型崩れ大 青灰白色 日本鋲	265 図- 68
77	本村 24	土坑 353 - B	世高通寶	23.2	5.0	2.0	2.0	1.5	1.0	1.0	2.74		1461	琉球銭 鎔大 型チビ 渡来	265 図- 72
78	大井 3	現道下 No1		23.5	6.5	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.83			無文 文字座チビ 2片 日本鋲	266 図- 79
79	本村 3	E区溝 4	元寶	(24.0)	(6.0)						75%欠	星		篆書 型ツブレ 大・小円孔有 日本鋲	266 図- 74
80	本村 19	7号土坑 8	不明	23.0	6.0	2.0		1.0		0.8	1.89	廓・縁抜		型崩れ大 裏区分チビ 模鋲	266 図- 78
81	本村 14	A区プラン 2	不明	25.5	5.5	2.0	2.0	1.0	1.5	1.0	2.98			青銹化著し 緑青多 寛永通寶 4期? 日本鋲	266 図- 80
82	本村 14	A区プラン 1	不明	24.5	5.0									無文 55%欠 日本鋲	266 図- 83
83	本村 14	A区プラン 2												無文 75%欠 日本鋲	266 図- 82
84	本村 24	91 - 42 - 2	不明	23.2	6.8	2.0		0.8						不明 元寶は確実 文字座有型 チビ著しい 日本鋲	266 図- 81
85	本村 24	205 - 4	無文	23.8	6.5	1~2		4.0		1.0	2.67	廓・縁抜		文字座のみ 型崩れ大 日本鋲	266 図- 78
86	本村 24	205 - 5	無文	23.8	5.8	1~2	2.0	0.6		1.0	2.51	廓・縁抜		文字座のみ 型崩れ大 鎔放し 日本鋲	266 図- 76
87	大井 9	5号土坑	無文	(23.0)							60%欠	廓・縁抜		無文 型崩れ大 2片 日本鋲	266 図- 84

第33表 本村遺跡・大井氏館跡遺跡出土銭一覧表（寛永通寶集成）

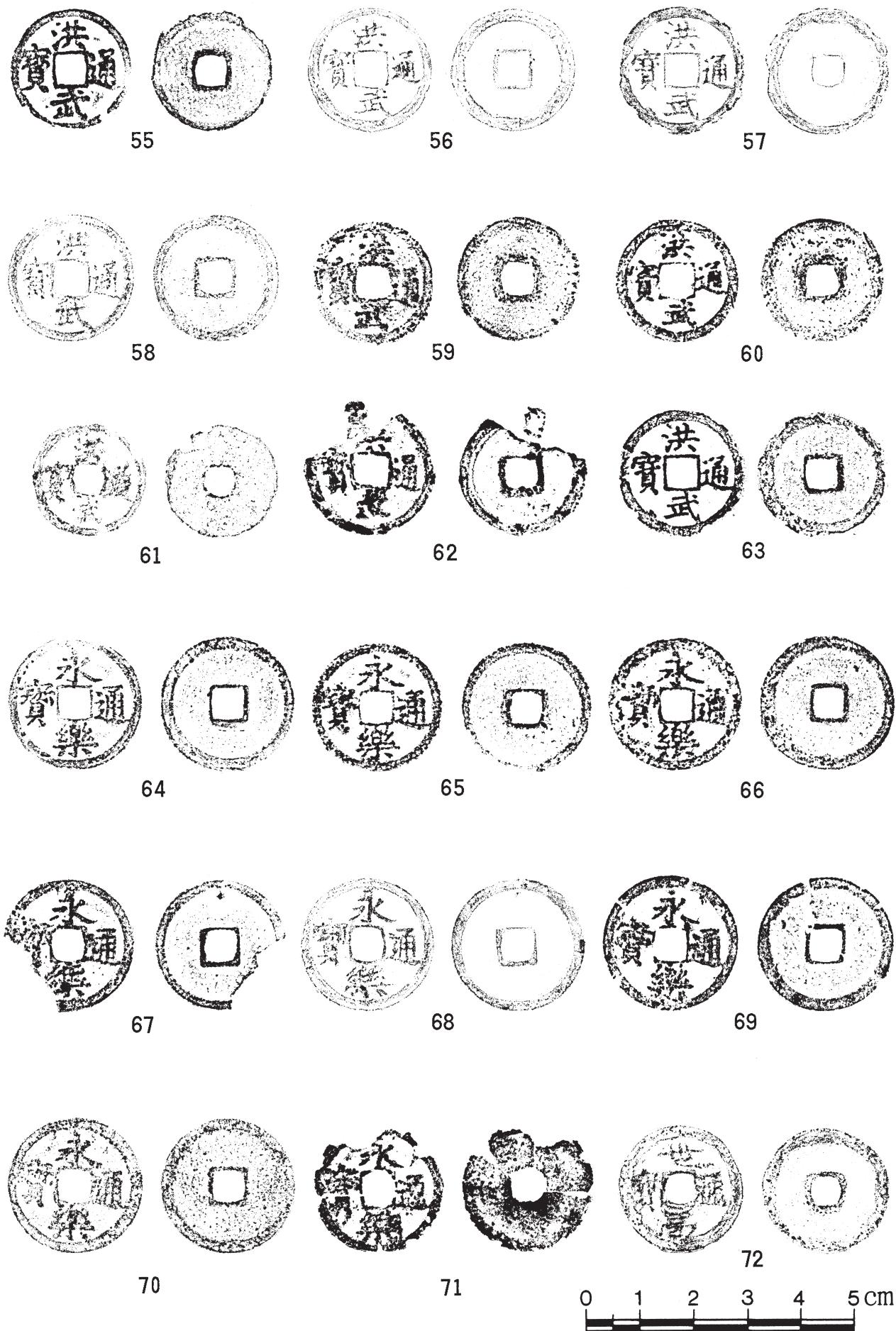
No	地点	遺構	銭種	A	B	c1	d1	c2	d2	厚さ (mm)	重量 (g)	裏面	初鑄年	備考	図版番号
1	本村 28	424 D - 2	寛永通寶	24.4	5.8	2.5	3.0	0.8	1~2	1.0	3.34		1636	太字 古寛永 寛永通寶 1期	267図-1
2	本村 28	424 D - 4	寛永通寶	23.8	5.8	1.5	3.0	0.8	1~2	1.0	3.00		1636	太字 古寛永 1期	267図-2
3	本村 28	424 D - 5	寛永通寶	24.2	5.5	2.2	3.0	0.6	0.8	1.1	3.44		1636	孔崩レ古寛永 1期	267図-3
4	本村 28	425 D - 1	寛永通寶	24.2	6.0	2.0	3.0	0.6	2.0	1.0	3.01		1636	古寛永 1期	267図-4
5	本村 28	425 D - 2	寛永通寶	24.9	5.6	2.0	3.0	0.8	2.0	1.0	3.72		1636	太字 古寛永 1期	267図-5
6	本村 28	426 D - 1	寛永通寶	25.2	6.0	2.0	3.0	0.8	2.0	1.0	3.44		1636	古寛永 1期	267図-6
7	本村 28	426 D - 2	寛永通寶	24.2	5.5	2.0	3.0	0.6	1.5	1.0	2.52		1636	太字 古寛永 1期	267図-7
8	本村 28	426 D - 4	寛永通寶	24.2	5.8	2.0	3.0	0.6	2~4	1.0	2.98		1636	太字 赤味 古寛永 1期	267図-8
9	本村 28	426 D - 5	寛永通寶	24.5	5.0	2.0	3.5	~1	2~3	1.0	3.81		1636	太字 古寛永 1期	267図-9
10	本村 28	426 D - 6	寛永通寶	24.5	5.5	2.0	3.0	0.8	1.5	1.1	4.29		1636	古寛永 1期	267図-10
11	本村 28	426 D - 7	寛永通寶	24.8	6.0	2.0	3.0	0.8	1~2	1.0	3.78		1636	古寛永 1期	267図-11
12	本村 28	426 D - 8	寛永通寶	24.8	6.0	2.5	3.0	0.6	2.0	1.0	4.85	孔崩レ	1636	古寛永 1期	267図-12
13	本村 28	427 D - 1	寛永通寶	24.5	6.0	2.5	3.0	0.6	1~2	1.0	3.98		1636	太字 古寛永 1期	267図-13
14	大井 5	18 D - 1	寛永通寶	24.0	5.0	2.0	3.0	0.8	1~3	1.0			1636	古寛永 1期	267図-14
15	本村 4	包含層-1	寛永通寶	24.0	6.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	2.35		1636	古寛永 1期	267図-15
16	大井 5	P 261 近<-1	寛永通寶	24.6	6.0	2.0	3.0	0.6	1~2	1.0			1636	古寛永 1期	267図-16
17	大井 3	3 D - 5	寛永通寶	24.1	5.8	2.0	2.0	0.8	1.0	1.0	3.36		1636	太字 古寛永 1期	267図-17
18	大井 3	3 D - 41	寛永通寶	23.8	6.5	2.0	2.8	1.0	2~3	1.0	3.36		1636	古寛永 1期~2期	267図-18
19	本村 28	424 D - 1	寛永通寶	25.2	5.8	2.3	3.8	0.8	1~2	1.0	3.34	文	1668	文銭 A 2期	268図-19
20	本村 28	424 D - 3	寛永通寶	25.1	5.8	2.2	3.0	0.8	1.0	1.2	3.77	文	1668	文銭 A 2期	268図-20
21	本村 28	424 D - 6	寛永通寶	25.2	5.5	2.2	3.0	0.6	0.8	1.0	3.44	文	1668	文銭 A 2期	268図-21
22	本村 28	425 D - 3	寛永通寶	25.1	5.8	2.0	3.0	0.8	0.8	1.0	3.74	文	1668	文銭 A 2期	268図-22
23	本村 28	425 D - 4	寛永通寶	25.1	5.8	2.0	3.0	0.6	0.8	1.0	3.81	文	1668	文銭 A 2期	268図-23
24	本村 28	425 D - 5	寛永通寶	25.1	5.8	2.0	3.2	0.6	1.2	1.0	3.72	文	1668	文銭 A 2期	268図-24
25	本村 28	425 D - 6	寛永通寶	25.2	5.8	2.0	3.0	0.8	1.2	1.2	4.35	文	1668	文銭 A 2期	268図-25
26	本村 28	426 D - 9	寛永通寶	25.2	6.0	2.0	3.0	0.6	1.0	1.0	3.84	文	1668	文銭 A 2期	268図-26
27	本村 28	426 D - 10	寛永通寶	25.2	5.8	2.0	3.0	0.6	1.0	1.0	3.31	文	1668	文銭 A 2期	268図-27
28	本村 28	426 D - 11	寛永通寶	25.1	5.5	2.0	3.0	0.6	1.5	1.0	4.20	文	1668	文銭 A 2期	268図-28
29	本村 28	426 D - 12	寛永通寶	25.1	5.8	2.0	3.0	0.6	1.2	1.0	3.80	文	1668	文銭 A 2期	268図-29
30	本村 28	426 D - 13	寛永通寶	25.2	5.8	2.2	3.0	0.6	1.0	1.0	3.39	文	1668	文銭 A 2期	268図-30
31	本村 28	426 D - 14	寛永通寶	25.2	5.8	2.0	3.0	0.6	1.0	1.0	3.46	文	1668	文銭 A 2期	268図-31
32	大井 3	77 D - 48	寛永通寶	24.9	6.5	1.5	2.0	0.6	1.0	1.0	2.92	文	1668	文銭 B 2期	268図-32
33	本村 4	B区包含層	寛永通寶	24.8	6.0	2.0	3.0	0.6	1.0	1.0	2.62	文	1668	文銭 B 2期	268図-33
34	大井 5	18 D - 2	寛永通寶	25.0	5.8	2.0	2~3	0.6	1.0	1.0		文	1668	文銭 B 2期	268図-34
35	本村 4	包含層2	寛永通寶	24.8	6.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	3.43	文	1668	孔崩レ 文銭B 2期	268図-35
36	本村 4	第六天-9	寛永通寶	22.4	6.0	1~2	2.0	0.8	1.0	0.8	2.56	文	1668	縁欠小銭 文銭C 2~3期	268図-36
37	本村 4	第六天-3	寛永通寶	23.8	6.5	2.0	2.0	0.8	1.0	1.0	2.75		1636	古寛永 1期	269図-37
38	本村 4	第六天-4	寛永通寶	24.0	6.5	2.0	2.0	0.8	1.0	1.0	2.41		1636	古寛永 1期	269図-38
39	本村 4	第六天-5	寛永通寶	24.8	6.5	2.0	2.0	0.7	1.0	1.0	2.55		1636	古寛永 1期新 17世紀末以降	269図-39
40	本村 4	第六天-6	寛永通寶	23.0	6.0	2.0	2.0	0.6	1.5	1.0	2.19		1636	古寛永 1期新	269図-40
41	本村 4	第六天-7	寛永通寶	22.8	5.5	2.0		1.0		1.0		廓・縁抜	1636	5%欠 2片型チビ 古寛永変 小銭 2~3期	269図-41
42	本村 4	第六天-8	寛永通寶	22.6	5.5	2.0		0.8		0.8	(1.50)	廓・縁抜	1636	45%欠 2片型チビ 古寛永変 2~3期	269図-42
43	本村 8	3号溝	寛永通寶	23.0	5.5	2.0	2.5	0.8	2.0	1.0			1636	一部損傷 古寛永 1期新	269図-43

No	地点	遺構	銭種	A	B	c1	d1	c2	d2	厚さ (mm)	重量 (g)	裏面	初鑄年	備考	図版番号
44	本村3	E区包含層	寛永通寶	25.0	6.0	2.2	3.0	0.8	1.5	1.0	2.69		1697	新寛永 3期	269図-44
45	本村3	E区包含層	寛永通寶	22.0	7.0	2.0	3.0	0.8	1.5		(1.70)		1697	新寛永 3期 外区一部欠	269図-45
46	本村4	第六天	寛永通寶	23.2	6.5	2.0	2.0	0.8	2.0		2.14		1697	新寛永 3期	269図-46
47	本村4	第六天	寛永通寶	23.0	6.5	2.0	2.0	1.0	1.5		2.56		1697	新寛永 3期	269図-47
48	大井5	18D1	寛永通寶	25.0	6.5	3.0	3.0	1.0	1~2	1.0			1697	新寛永 3期	269図-48
49	大井5	18D2	寛永通寶	22.5	6.0	2.0	3.0	1.0	2~3	1.0			1714	新寛永 4期	269図-49
50	大井5	18D3	寛永通寶	22.0	7.0	1.5	2.0	1.0	1~2	1.0			1714	新寛永 4期	269図-50
51	大井5	18D4	寛永通寶	22.0	8.0	1.5	2~3	1.0	1~2	1.0			1714	新寛永 4期	269図-51
52	大井5	18D5	寛永通寶	24.0	6.5	2.0	2.5	1.0	2.0	1.0			1697	新寛永 3期	269図-52
53	大井5	18D6	寛永通寶	24.0	6.5	2.5	2~3	1.0	2.0	1.0			1697	新寛永 3期	269図-53
54	大井5	18D7	寛永通寶	23.0	6.5	2.0	2.5	1.0	2.0	1.0			1714	新寛永 4期	269図-54
55	本村14	A区耕作土	寛永通寶	22.5	6.0	2.0	2.0	1.0	1.5	1.0	2.34	元	1741	新寛永 4期 高津銭	270図-55
56	本村14	B区包含層	寛永通寶	23.5	5.5	2.0	2.5	0.8	1.5	0.8	2.48		1668	新寛永 3期	270図-56
57	本村14	C区北側	寛永通寶	27.5	5.5	3.5	2.0	0.8	1.2	1.0	4.05	21波	1768	新寛永 4期 青銭	271図-79
58	本村24	溝A表土	寛永通寶	22.8	5.6	2.0	3.0	1.0	1~2	1.0	2.91		1714	新寛永 4期	270図-71
59	本村6	C区H	寛永通寶	27.2	6.8	3.0	3.0	1.0	1.5	1.0	3.47	11波	1769	新寛永 4期	271図-81
60	本村28	427号土坑	寛永通寶	23.2	6.0	2.0	3.0	0.8	1.5	1.0	2.51		1697	新寛永 3期	270図-59
61	本村28	427号土坑	寛永通寶	24.5	6.0	2.5	3.0	0.6	1~2	1.0	3.98		1697	新寛永 3期	270図-62
62	本村28	427号土坑	寛永通寶	24.3	5.8	2.0	2.5	0.6	1.2	1.0	3.37		1697	新寛永 3期	270図-59
63	本村28	427号土坑	寛永通寶	24.0	6.0	2.0	2.5	0.8	1.0	1.0	2.55		1714	新寛永 4期	270図-61
64	本村28	427号土坑	寛永通寶	23.1	6.0	2.0	3.0	0.6	1~2	1.0	2.66		1714	新寛永 4期	270図-68
65	大井3	1号地下式壙上層	寛永通寶	23.1	6.0	2.0	2.0	1.0	1.5	1.0	1.84		1697	新寛永 3期	270図-69
66	大井3	3号土坑44	寛永通寶	23.9	6.5	2.0	2.0	0.6	1.0	1.0	2.45		1697	新寛永 3期	270図-70
67	大井5	B区No7	寛永通寶	28.1	9.0	5.0	5.0	1.5	2.0	1.0	3.77	11波	1769	新寛永 4期	271図-80
68	大井5	1住近く	寛永通寶	22.0									1714	新寛永 4期	270図-72
69	大井5	P220近く	寛永通寶	21.0									1714	新寛永 4期	271図-73
70	大井5	P220近く	寛永通寶	22.0											
71	大井5	P220近く	寛永通寶	28.0	7.0					3.8		11波	1769	新寛永 4期	271図-82
72	大井5	P220近く	寛永通寶	24.0											
73	大井5	P220近く	寛永通寶	28.0								11波	1769	新寛永 5期 半欠	271図-84
74	本村5	P261	寛永通寶	25.0									1668	中寛永 2期	
75	本村5	P261	寛永通寶	22.0											
76	本村5	2号地下式壙	寛永通寶	22.0									1697	新寛永 3期	
77	本村5	P263近く	寛永通寶	23.0											
78	本村5	H	寛永通寶	28.0	7.0							11波	1769	新寛永 5期	271図-83
79	本村5	152D	寛永通寶	23.0											
80	本村5	152D	寛永通寶	24.0											
81	本村5	148D	寛永通寶	22.0											
82	本村5	152D	寛永通寶	24.0									1668	中寛永 2期B	
83	大井5		寛永通寶	28.1	7.0							11波	1769	新寛永 5期 鑄崩れ	271図-85
84	大井5	148D	寛永通寶	28.0	7.0						3.78	11波	1769	新寛永 5期	271図-86
85	本村28	422D-1	念佛錢	24.5	5.0	2.8	2.5	0.8	1.5	2.0	4.52			南無阿弥陀佛 精良	174図-89
86	本村28	422D-2	念佛錢	24.6	5.0	2.8	2.5	0.8	1.5	2.0	4.63			南無阿弥陀佛 精良	174図-90

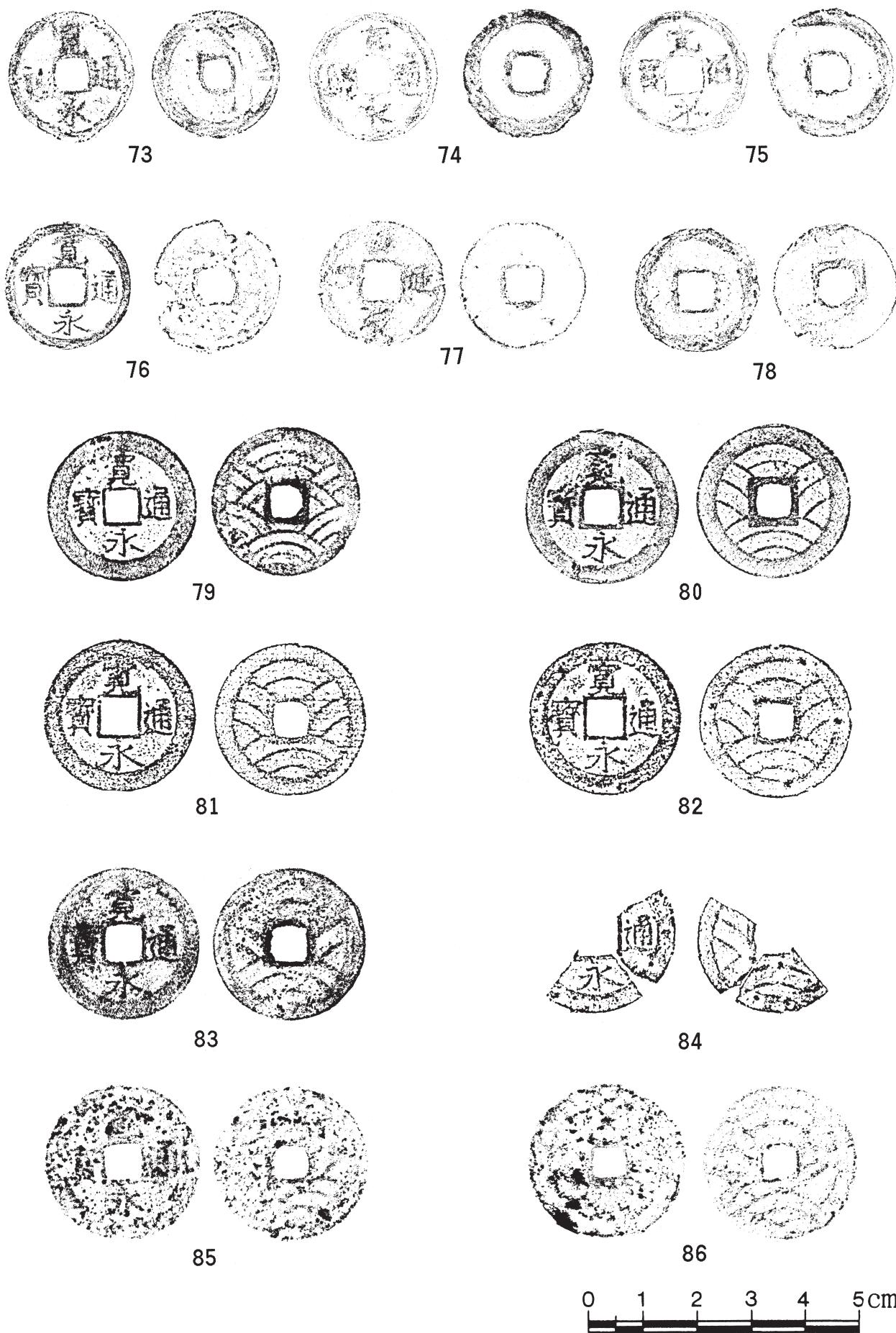


0 1 2 3 4 5 CM

第264図 渡来銭（模鋳銭含む）3 No.37～54（1／1）



第265図 明銭（模鋳銭含む）・琉球銭 1 (1 / 1)



第271図 寛永通宝 No73～86 (1／1)



第3地点 土坑群（北より）



第3地点 土坑の切りあい



第3地点 土坑 33（発見時）



第6地点 土坑 158



第5地点 C区遺構群



第5地点 C区遺構群（北より）



第5地点 C区遺構群（東より）



第5地点 遺構群



第 28 地点 土坑 420



第 28 地点 土坑 382



第 28 地点 土坑 384 (北より)



第 31 地点 土坑 429 (右)・土坑 430 (左)



第 14 地点 杖出土状況



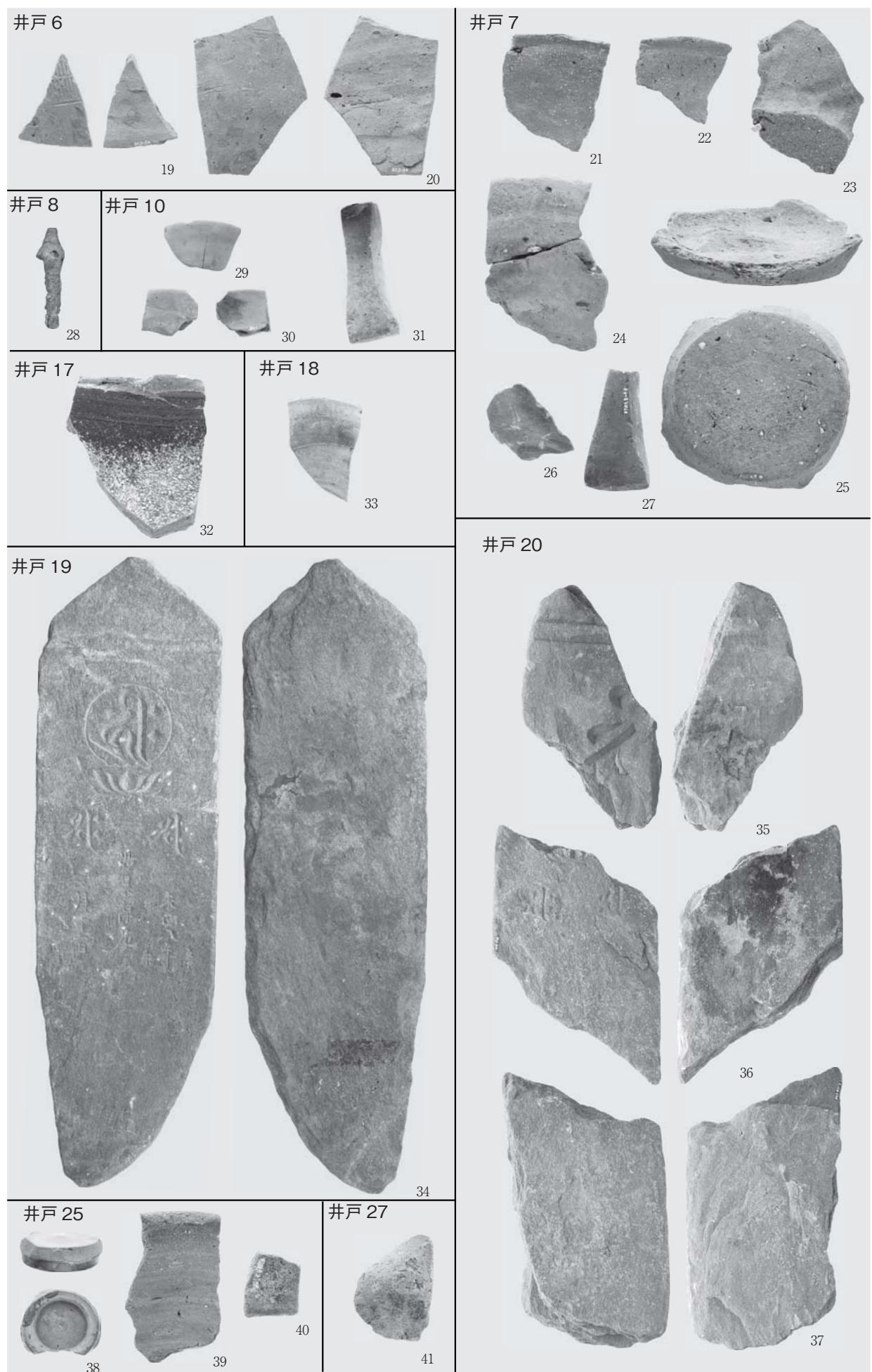
第 24 地点 ピット 42 遺物出土状態

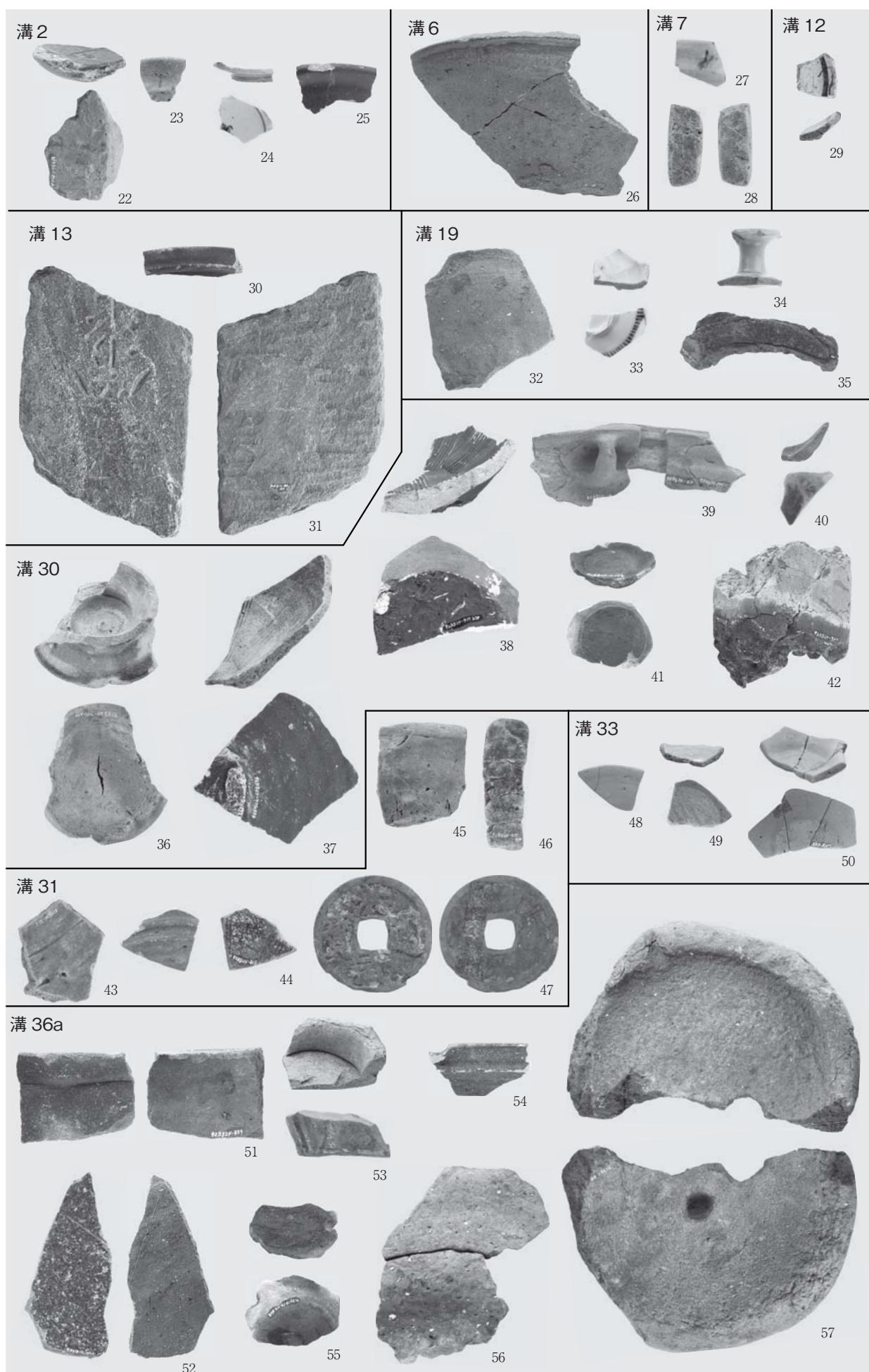


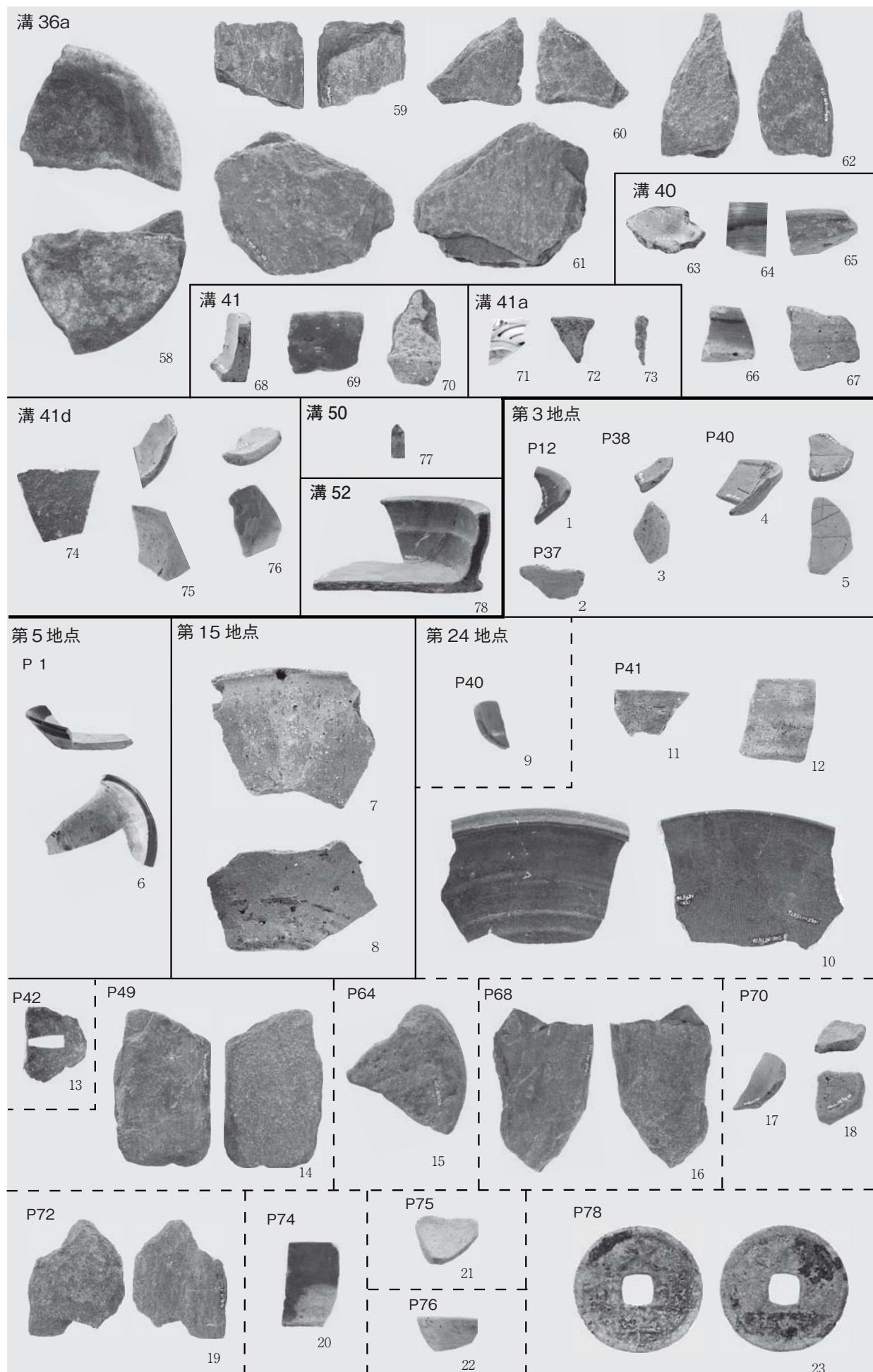
第 3 地点 32 号溝



第 5 地点 7 号溝 (東より)



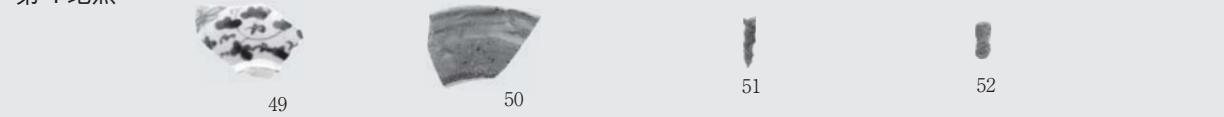




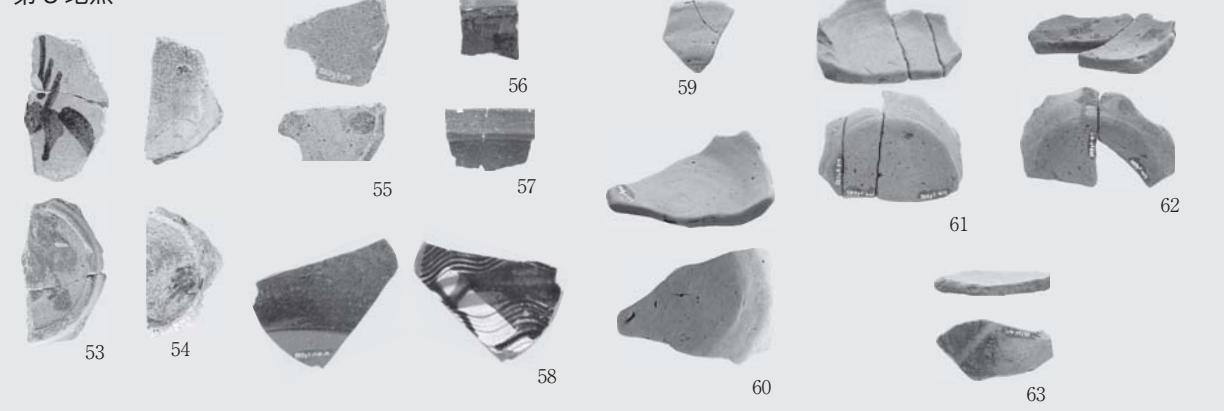
## 第3地点



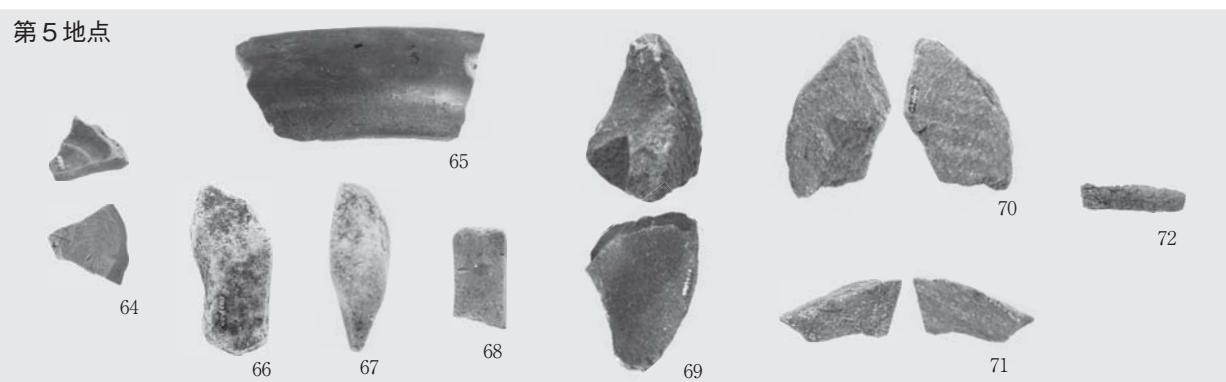
## 第4地点



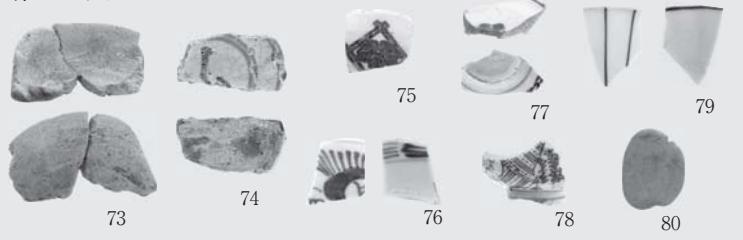
## 第5地点



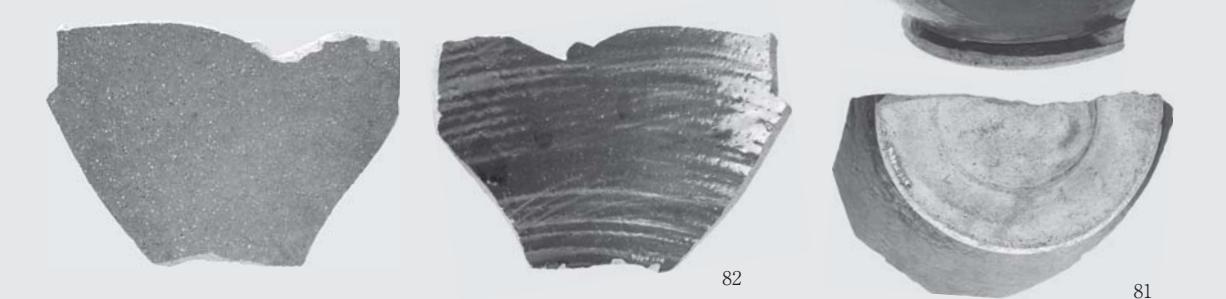
第5地点



第6地点



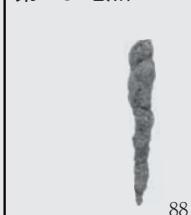
第14地点



第15地点



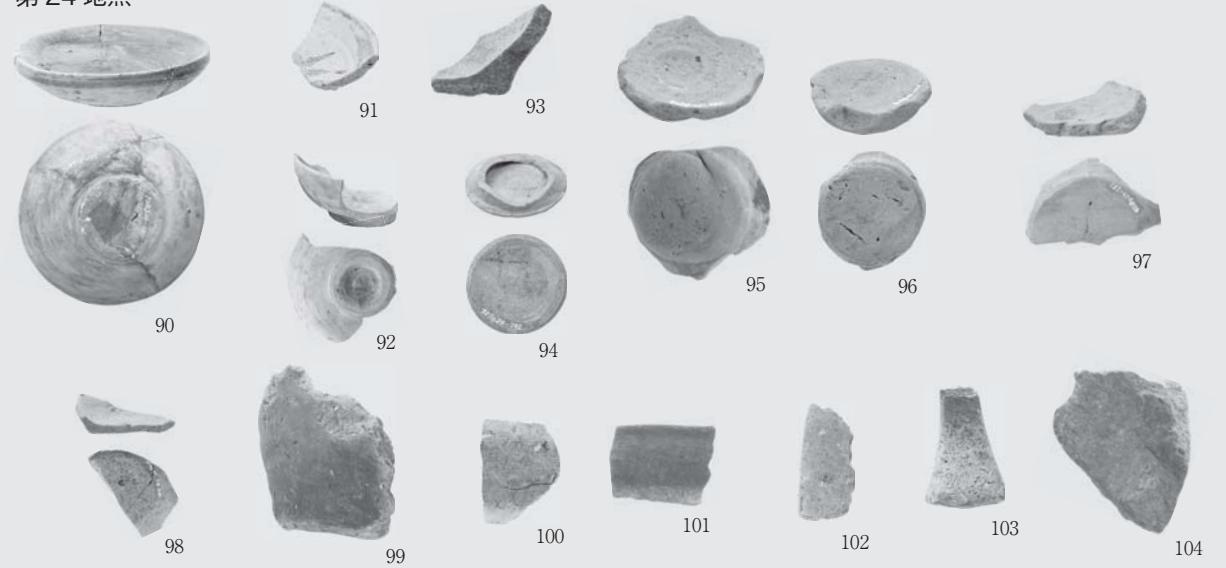
第19地点



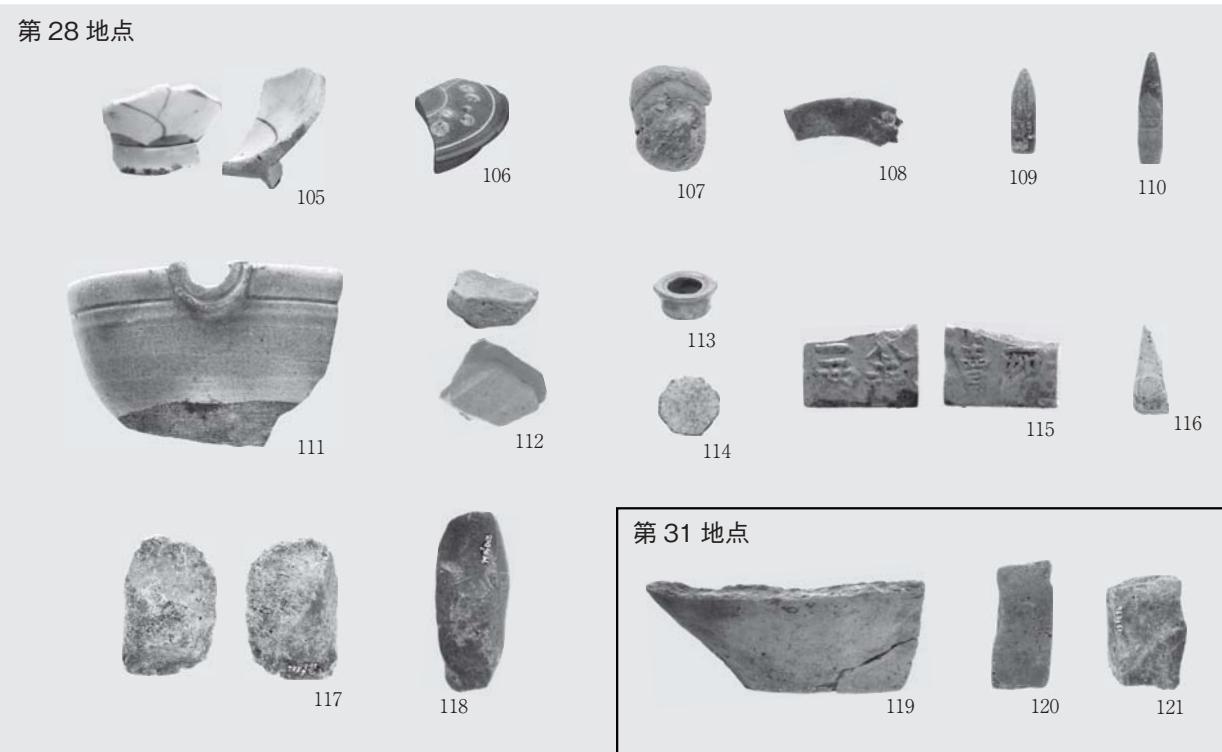
第21地点



第24地点



第 28 地点



第 31 地点



第 3 地点



第 4 地点



第 5 地点



## 本村遺跡出土遺物集計表

出土地点	種別	数	器種	数	細分名	数
本村2地点						
本村2-A区	旧石器	18				
	常滑	1	鉢	1		
	土器	19	壺	1		
			カワラケ	13		
			焰烙	5		
	近世陶器	2	瀬戸・美濃	2		
	縄文土器	10				
	合 計	50				
本村2-B区	瀬戸・美濃	1	天目	1		
	近世陶器	1	瀬戸・美濃	1		
	土器	14	カワラケ	10		
			焰烙	3		
			不明	1		
	金属遺物	1	鉄滓	1		
	縄文土器	7				
	合 計	24				
本村2-C区	土器	6	鉢	1		
			カワラケ	4		
			焰烙	1		
	瓦	1				
	縄文土器	2				
	合 計	9				
本村2-D区	旧石器	3				
	縄文土器	1				
	合 計	4				
本村2-E区	近世磁器	1	肥前・磁器	1		
	合 計	1				
本村2-F区	常滑	1	甕	1		
	土器	11	カワラケ	7		
			不明	3		
			植木鉢	1		
	近世陶器	3	瀬戸・美濃	3	鉢	1
					皿	1
					不明	1
	縄文土器	5				
	合 計	20				
本村2地点一括	石製品	2	板碑	2		
	常滑	2	甕	2		
	瀬戸・美濃	3	天目	1		
			皿	2		
	土器	20	カワラケ	10		
			焰烙	4		
			土師器	5		
			鉢	1		
	近世陶磁器	35	肥前・陶器	1	皿	1
			肥前・磁器	7	碗	5
					皿	1
					その他	1
			瀬戸・美濃	8	皿	6
					碗	2
					信楽	1
					灯明皿	1
					その他	18
	土製品	3	泥面子	1		
			その他	2		
					金属遺物	1
					簪	1
					石器	2
					縄文土器	6
	合 計	74				
本村3地点						
地下式壙1	常滑	1	鉢	1		
	合 計	1				
井戸2	瀬戸・美濃	1	擂鉢	1		
	石製品	2	砥石	1		
			石臼	1		
	土器	2	カワラケ	2		
	合 計	5				
井戸3	石製品	1	石臼	1		
	金属遺物	1	刃子	1		
	合 計	2				
井戸4	常滑	1	甕	1		
	瀬戸・美濃	1	皿	1		
	土器	3	カワラケ	2		
			焰烙	1		
	石製品	6	板碑	3		
			石臼	2		

出土地点	種別	数	器種	数	細分名	数
			砥石	1		
	合 計	11				
井戸5	瀬戸・美濃	1	擂鉢	1		
	石製品	4	板碑	3		
			石臼	1		
	合 計	5				
井戸6	常滑	3	甕	3		
	合 計	3				
井戸7	常滑	6	鉢	6		
	土器	5	鉢	5		
			砥石	1		
	合 計	12				
井戸8	金属遺物	2	釘	2		
	合 計	2				
井戸10	土器	1	カワラケ	1		
	石製品	2	砥石	1		
			板碑	1		
	合 計	3				
井戸13	石製品	1	板碑	1		
	合 計	1				
井戸14	石製品	1	板碑	1		
	合 計	1				
井戸15	常滑	1	甕	1		
	石器	1				
			合 計	2		
井戸17	常滑	1	甕	1		
	合 計	1				
井戸18	瀬戸・美濃	1	碗	1		
	合 計	1				
井戸19	常滑	1	鉢	1		
	合 計	1				
井戸20	石製品	4	板碑	4		
	合 計	4				
土坑8	近世陶器	1	瀬戸・美濃	1	皿	1
	合 計	1				
土坑33	常滑	22	甕	15		
			鉢	7		
	瀬戸・美濃	3	皿	1		
			擂鉢	2		
	備前	1	鉢	1		
	土器	9	鍋	1		
			鉢	6		
			壺・甕	2		
	石製品	18	石臼	6		
			板碑	10		
			砥石	2		
	近世磁器	1	肥前	1		
	石器	1				
	合 計	55				
土坑38	瀬戸・美濃	1	擂鉢	1		
	合 計	1				
土坑57	瀬戸・美濃	1	擂鉢	1		
	合 計	1				
土坑65	常滑	1	甕	1		
	合 計	1				
土坑77	常滑	1	鉢	1		
	金属遺物	2	釘	2		
	合 計	3				
土坑84	土器	1	カワラケ	1		
	合 計	1				
土坑89	土器	1	須恵器	1	壺	1
	合 計	1				
土坑100	金属遺物	1	鉄砲弾	1		
	合 計	1				
土坑101	瀬戸・美濃	1	壺	1		
	合 計	1				
土坑114	貿易陶磁器	1	青磁	1		
	合 計	1				
土坑120	土器	2	カワラケ	2		
	合 計	2				
土坑125	土器	1	カワラケ	1		
	石製品	1	砥石	1		
	合 計	2				
土坑126	土器	1	須恵器	1	蓋	1
	合 計	1				
溝32	石製品	1	板碑	1		

出土地点	種別	数	器種	数	細分名	数
	縄文土器	1				
	合 計	2				
溝33	土器	3	カワラケ	3		
	合 計	3				
溝40	常滑	5	鉢	2		
			甕	3		
	瀬戸・美濃	2	天目	1		
			皿	1		
	土器	6	焰烙	1		
			鉢	3		
			壺	2		
	近世磁器	1	肥前	1	碗	1
	近世陶器	1	瀬戸・美濃	1	碗	1
	合 計	15				
溝41	常滑	1	甕	1		
	土器	2	鉢	2		
	合 計	3				
溝41a	常滑	1	甕	1		
	瀬戸・美濃	1	擂鉢	1		
	土器	4	鍋	1		
			焰烙	1		
			鉢	2		
	石製品	1	板碑	1		
	近世磁器	2	肥前	2	碗	2
	金属遺物	1	釘	1		
	合 計	10				
溝41b	土器	4	鍋	1		
			カワラケ	2		
			焰烙	1		
	合 計	4				
溝41d	常滑	1	甕	1		
	土器	3	カワラケ	3		
	(不詳)	1	甕	1		
	合 計	5				
A区ピット12	土器	1	カワラケ	1		
	合 計	1				
A区ピット34	土器	1	鉢	1		
	合 計	1				
A区ピット37	土器	2	カワラケ	2		
	合 計	2				
A区ピット38	土器	1	カワラケ	1		
	合 計	1				
D区ピット40	土器	2	カワラケ	2		
	合 計	2				
A区一括	瀬戸・美濃	1	擂鉢	1		
	近世陶磁器	5	瀬戸・美濃	2		
			丹波	1	擂鉢	1
			肥前	1	碗	1
			信楽	1	灯明皿	1
	近世磁器	1	瀬戸・美濃磁器	1		
	土器	6	カワラケ	4		
			鍋	1		
			植木鉢	1		
	石製品	3	板碑	3		
	合 計	16				
B区一括	瀬戸・美濃	1	天目	1		
	近世磁器	2	肥前	1		
	瀬戸・美濃	1				
	近世陶器	2	瀬戸・美濃	2	碗	1
					その他	1
	土器	1	須恵器	1		
	石製品	1	砥石	1		
	合 計	7				
C区一括	瀬戸・美濃	1	擂鉢	1		
	土製品	1				
	石製品	4	石臼	2		
			七輪	1		
			石製円板	1		
	合 計	6				
D区一括	土器	2	カワラケ	2		
	合 計	2				
E区一括	常滑	1	甕	1		
	瀬戸・美濃	2	擂鉢	1		
			天目	1		
	土器	1	カワラケ	1		
	近世陶磁器	8	肥前・磁器	2	皿	1
					碗	1
			肥前・陶器	1		
			瀬戸・美濃陶器	4	皿	1
					鉢	1
					その他	2

出土地点	種別	数	器種	数	細分名	数
			瀬戸・美濃磁器	1		
	石製品	1	砥石	1		
	縄文土器	1				
	合 計	14				
3地点一括	常滑	93	甕	85		
			鉢	8		
	瀬戸・美濃	17	擂鉢	14		
			天目	1		
			皿	2		
	土器	30	カワラケ	8		
			鍋	5		
			焰烙	2		
			鉢	15		
	近世陶磁器	16	肥前磁器	7	碗	5
					皿	2
			瀬戸・美濃磁器	2	碗	2
			肥前陶器	3	皿	2
					碗	1
			瀬戸・美濃陶器	4	皿	2
					鉢	2
	近世土器	11	近世土器	9		
			擂鉢	2		
	石製品	89	板碑	52		
			石臼	33		
			砥石	4		
	瓦	6				
	石器	1	打製石斧	1		
	土製品	1	泥面子	1		
	縄文土器	1				
	錢貨	6				
	合 計	271				
本村(東原) 4地点						
井戸25	貿易陶磁器	1	青磁	1		
	常滑	3	甕	2		
	石製品	1	砥石	1		
	合 計	5				
溝1	土器	2	カワラケ	1		
			焰烙	1		
	近世陶器	1	瀬戸・美濃	1	碗	1
	近世磁器	9	肥前・磁器	8	碗	7
					その他	1
	近世土器	4	灯明皿	2		
			擂鉢	2		
	瓦	1				
	錢貨	10				
	合 計	27				
4地点遺構外一括	貿易陶磁器	1	青磁	1		
	瀬戸・美濃	2	擂鉢	1		
			天目	1		
	土器	18	カワラケ	11		
			鍋	1		
			焰烙	6		
	近世陶器	5	瀬戸・美濃陶器	5	皿	3
					碗	2
	近世磁器	4	肥前・磁器	3	碗	2
					その他	1
			瀬戸・美濃	1	皿	1
	土製品	3				
	石製品	2	板碑	2		
	金属遺物	2	釘	2		
	錢貨	4				
	合 計	41				
本村(東原) 5地点						
井戸27	土器	2	焰烙	1		
			カワラケ	1		
	石製品	1	砥石	1		
	合 計	3				
溝7	土器	1	カワラケ	1		
	合 計	1				
溝15	瀬戸・美濃	12	皿	1		
			擂鉢	4		
			鍋	2		
			焰烙	5		
	近世磁器	1	肥前・磁器	1	皿	1
	近世陶器	1	瀬戸・美濃	1	皿	1
	石製品	2	砥石	2		
	合 計	16				
ピット1	瀬戸・美濃	1	皿	1	皿	1
	縄文土器	1				

出土地点	種別	数	器種	数	細分名	数
	合 計	2				
ピット2	土器	2	カワラケ	2		
	合 計	2				
ピット3	土器	6	カワラケ	5		
			その他	1		
ピット4	土器	2	カワラケ	2		
	合 計	2				
ピット5	土器	1	カワラケ	1		
	合 計	1				
本村5-B区	常滑	1	鉢	1		
	土器	5	鍋	2		
			カワラケ	2		
			焰烙	1		
	近世磁器	3	肥前・磁器	2	碗	2
			瀬戸・美濃	1	碗	1
	近世陶器	1	瀬戸・美濃	1		
			瓦	1		
	金属遺物	3	鉄製品	3		
	合 計	14				
本村5-C区	貿易陶磁器	1	白磁	1		
	常滑	4	甕	4		
	瀬戸・美濃	10	皿	6		
			擂鉢	4		
	土器	38	カワラケ	30		
			鍋	1		
			鉢	1		
			焰烙	6		
	近世磁器	10	肥前・磁器	6	皿	2
					碗	2
					その他	2
			瀬戸・美濃磁器	4	碗	1
					その他	3
	近世陶器	6	瀬戸・美濃	6	皿	5
					鉢	1
	瓦	1	瓦	1		
	土製品	1	泥面子	1		
	金属遺物	3	鉄片	1		
			鉄刃子	1		
			釘	1		
	繩文土器	2				
	合 計	76				
5地点遺構外一括	土器	1	カワラケ	1		
	近世磁器	4	肥前・磁器	3		
			瀬戸・美濃磁器	1		
	近世陶器	1	瀬戸・美濃	1		
	石製品	8	板碑	4		
			石臼	1		
			砥石	3		
	銭貨	1				
	合 計	15				
本村6地点						
土坑155	近世磁器	5	肥前・磁器	2	皿	1
					碗	1
			瀬戸・美濃磁器	3	碗	1
					その他	2
	合 計	5				
溝2	貿易陶磁器	1	青磁	1		
	土器	1	カワラケ	1		
	近世陶器	2	備前・磁器	1		
			瀬戸・美濃陶器	1		
	合 計	4				
溝6	常滑	1	片口鉢	1		
	合 計	1				
溝7	近世陶器	1	瀬戸・美濃	1	碗	1
	石製品	1	砥石	1		
	合 計	2				
6地点一括	旧石器	33				
	貿易陶磁器	1	青磁	1		
	常滑	3	甕	1		
			鉢	2		
	瀬戸・美濃	2	天目	1		
			皿	1		
	土器	14	カワラケ	7		
			焰烙	5		
			鍋	1		
	近世磁器	10	肥前・磁器	10	碗	7
					皿	2
					その他	1
	近世陶器	4	瀬戸・美濃	3	皿	1
					その他	2

出土地点	種別	数	器種	数	細分名	数
			肥前・陶器	1	皿	1
	石製品	2	砥石	1		
			板碑	1		
	金属遺物	1	鉄塊	1		
	繩文土器	3				
	銭貨	2				
	合 計	75				
本村14地点						
土坑279	土器	1	カワラケ	1		
	近世陶器	2	瀬戸・美濃	2	碗	1
					その他	1
	合 計	3				
土坑286	土器	4	カワラケ	1		
			焰烙	3		
	合 計	4				
土坑289	瀬戸・美濃	1	皿	1		
	石製品	1	砥石	1		
	合 計	2				
井戸49	石製品	2	板碑	2		
	合 計	2				
井戸50	瀬戸・美濃	1	擂鉢	1		
	土器	1	焰烙	1		
	近世陶器	2	瀬戸・美濃	2	茶壺	1
					その他	1
	石製品	2	板碑	2		
	瓦	2				
	合 計	8				
	近世陶器	1	瀬戸・美濃	1	その他	1
溝12	合 計	1				
溝13	常滑	1	甕	1		
	石製品	2	板碑	2		
	合 計	3				
溝19	常滑	1	鉢	1		
	土器	2	カワラケ	2		
	近世陶器	2	瀬戸・美濃	2	鉢	1
					その他	1
	近世磁器	9	瀬戸・美濃	8	碗	6
					その他	2
					肥前	1
	瓦	2				2
	金属遺物	1	カマ	1		
	合 計	17				
ピット10	常滑	1	甕	1		
	合 計	1				
骨片・焼土範囲	銭貨	2				
	合 計	2				
14地点一括	瀬戸・美濃	1	擂鉢	1		
	貿易陶磁	1	青磁	1		
	土器	8	カワラケ	3		
			焰烙	5		
	近世陶器	5	瀬戸・美濃	5	皿	2
					茶壺	3
	近世磁器	1	瀬戸・美濃	1	碗	1
	瓦	2				
	繩文土器	1				
	銭貨	3				
	合 計	22				
本村15地点						
井戸51	土器	2	カワラケ	2		
	石製品	1	板碑	1		
	合 計	3				
井戸53	常滑	2	甕	1		
			鉢	1		
	合 計	2				
井戸54	常滑	2	甕	2		
	石製品	1	砥石	1		
	合 計	3				
井戸55	常滑	1	鉢	1		
	石製品	2	砥石	2		
	合 計	3				
井戸56	常滑	2	甕	2		
	合 計	2				
井戸57	常滑	2	甕	1		
			鉢	1		
	土器	1	内耳鍋	1		
	石製品	1	板碑	1		
	繩文土器	2				
	合 計	6				
井戸58	常滑	2	甕	2		
	土器	4	鉢	1		
			焰烙	3		
			合 計	6		